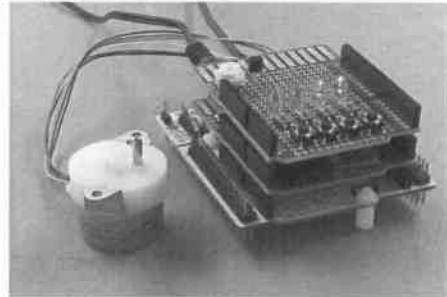


令和元年度

ふくしまの職業能力開発



福島県

商工労働部

目 次

第1	職業能力開発行政の概要	1
1	職業能力開発施策の体系	1
2	職業訓練の種類及び内容	2
3	職業能力開発行政組織	3
4	公共職業能力開発施設	6
5	認定職業能力開発施設	7
第2	職業能力開発行政の施策体系〔令和元年度事業概要〕	8
第3	令和元年度県事業計画と平成30年度県事業実績	10
1	ふくしまの復興を担う産業人材の育成	10
(1)	新たな産業の創出に向けた人材の育成	10
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)	10
②	未来を担う創造的人材育成事業	11
③	ふくしま地域創生人材育成事業	12
④	テクノアカデミーにおけるイノベ人材育成事業	13
⑤	AI・IoT活用人材育成事業	14
⑥	福島イノベ構想推進産業人材育成事業	15
⑦	成長産業人材育成事業	16
(2)	人手不足分野での職業能力開発の支援	18
①	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)	18
②	ふくしま地域創生人材育成事業(再掲)	18
2	ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化	19
(1)	技術・技能の高度化	19
①	高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)	19
②	普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)	19
③	県立テクノアカデミー整備(機器・施設設備)	19
(2)	企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援	20
①	高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／44コース／定員395名)	20
②	普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／83コース／定員695名)	20
③	福島県認定職業訓練費補助事業	21
④	福島県職業能力開発協会補助事業	22
⑤	いわきコンピュータ・カレッジ	23
⑥	ものづくり支援センター	23
(3)	キャリア教育の推進	24
①	ふくしま産業人材育成コンソーシアム	24
3	働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進	25
(1)	再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発	25
①	離職者等再就職訓練事業(離職者対象／定員1,703名)	25
②	障がい者委託訓練事業(障がい者対象／定員77名)	25
③	職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)	26

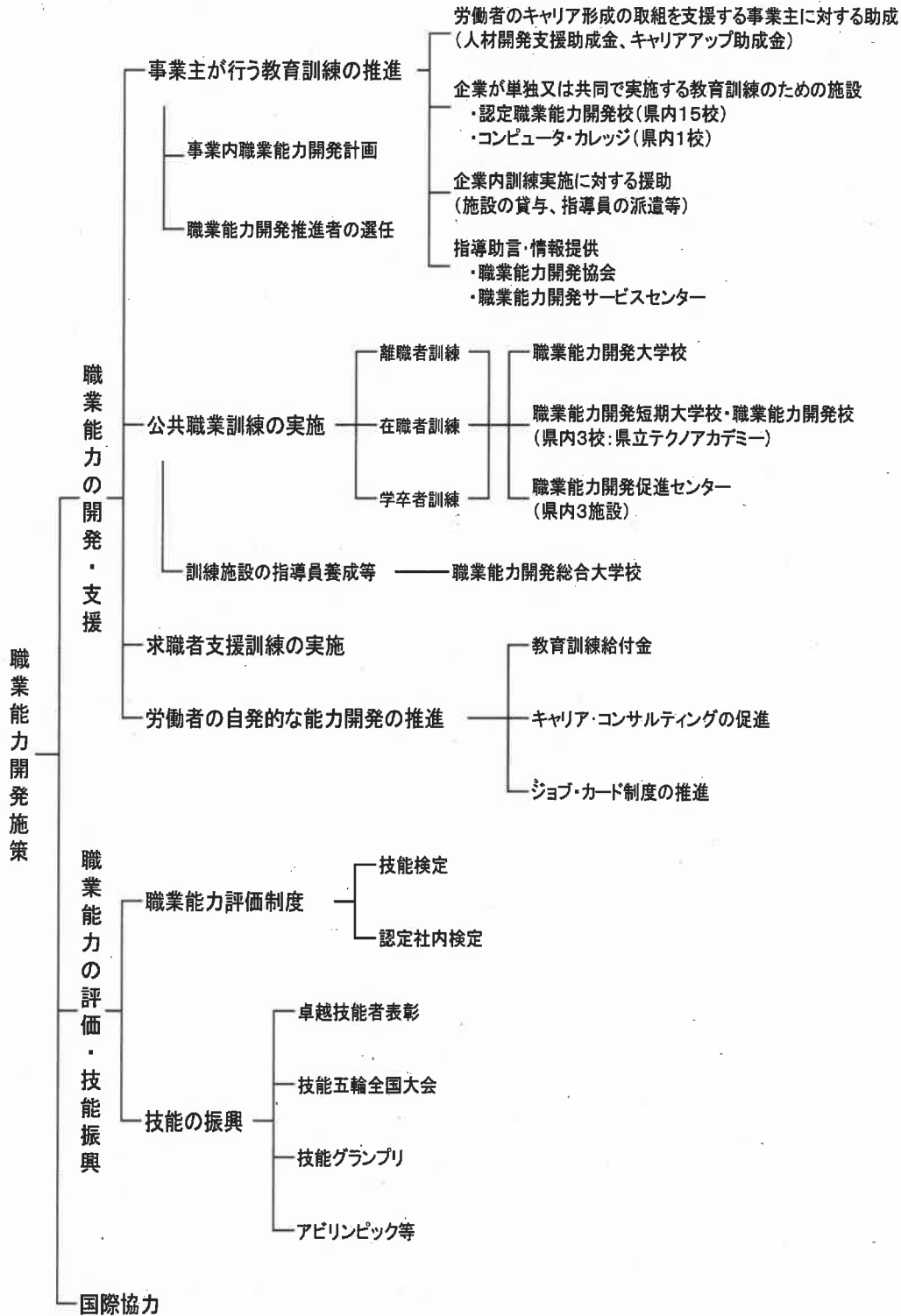
(2) 若者に対する職業能力開発の支援	27
① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員180名)	27
(3) 女性に対する職業能力開発の支援	28
① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)	28
② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)	28
(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援	28
(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援	28
① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)	28
② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業	29
③ 障がい者技能競技大会	29
4 技能の振興	30
(1) 技能水準の向上	30
① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)	30
② 技能五輪全国大会	30
③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)	31
④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)	33
(2) 技能継承の促進	34
① 親子ものづくり体験教室の開催	34
② 高校生ものづくり体験授業の実施	35
③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)	36
④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)	36
5 職業能力開発に関する体制の整備	37
(1) 関係機関の連携強化	37
① 産業人材育成推進協議会	37
(2) 情報提供の充実	38
① ものづくり人材育成ナビ	38
(3) 職業訓練指導員等の指導技術向上	39
① 職業訓練指導員研修	39

統計資料等

1 令和元年度当初予算の概要	40
2 公共職業能力開発施設の令和元年度入学・応募状況/平成30年度入学・修了状況	41
3 認定職業訓練実施状況の推移/認定職業訓練施設一覧	57
4 技能照査実施状況	66
5 職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況	67
6 技能検定実施状況	69
7 技能競技大会での成績	82
8 技能者表彰一覧	88
9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷	105
10 関係団体等一覧/関係出先機関等一覧	109

第1 職業能力開発行政の概要

1 職業能力開発施策の体系

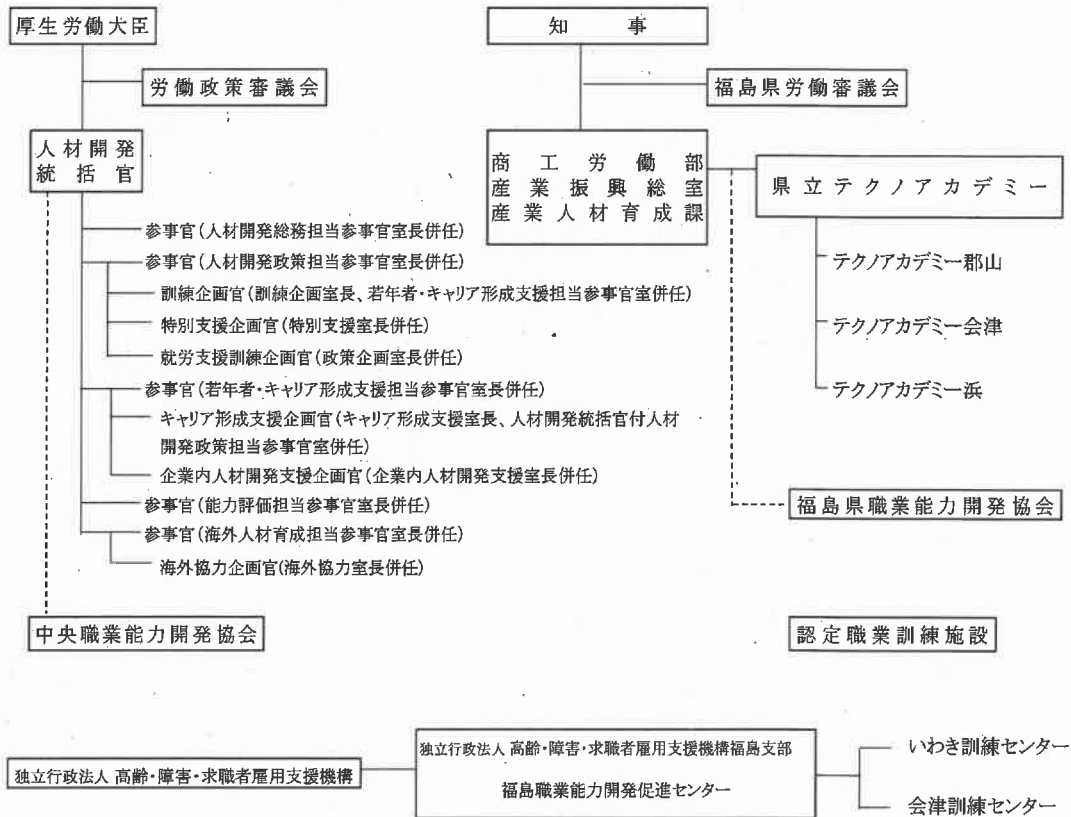


2 職業訓練の種類及び内容

職業訓練の種類	訓練課程	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職業訓練	普通課程	中学校卒業後、中等教育学校の前期課程修了者又は高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象として、将来多様な技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発校 (高等学校卒業後等を対象として、2年間、総訓練時間2,800時間以上で実施している)
	短期課程	在職労働者・離職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあっては、10時間以上)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発校 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福島職業能力開発促進センター・いわき訓練センター・会津訓練センター
高度職業訓練	専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校 職業能力開発大学校 県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発短期大学校 (福島県においては平成21年4月に郡山職業能力開発短期大学校を、平成22年4月に会津・浜職業能力開発短期大学校をテクノアカデミー内に開設した)
	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない。)
	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度の技能・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発短期大学校 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福島職業能力開発促進センター・いわき訓練センター・会津訓練センター
	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない。)
	総合課程	特定専門課程(2年間)と特定応用課程(2年間)から構成され、両課程を4年間で体系的に実施する訓練課程		職業能力開発総合大学校
	特定専門課程	高等学校卒業後、中等教育学校卒業後等を対象に産業界の変化に対応できる高度な技能・技術及び知識を兼ね備えた人材を育成する課程	高等学校卒業後等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
	特定応用課程	特定専門課程修了者に対して、生産技術、生産管理部門のリーダーを育成する課程	特定専門課程修了者2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
指導員養成訓練	長期養成課程	総合課程若しくは応用課程の高度職業訓練修了者、学校教育法による大学卒業後等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	2年(総合課程若しくは応用課程の高度職業訓練修了者は1年)	職業能力開発総合大学校
	短期養成課程	職業訓練指導員試験を受けることができる者や職業訓練指導員免許を受けた者等を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	1ヶ月以上1年未満	
	職種転換課程	職業訓練指導員の職種拡大、免許追加取得のための課程	1年	
	高度養成課程	応用課程を担当する職業訓練指導員を養成するための課程	1年	
上級指導員	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための課程	12時間以上	

3 職業能力開発行政組織

(1) 組織図(全体)



(2) 県行政組織

① 産業振興総室産業人材育成課

ア 人員

課長	主幹兼副課長	主幹	課員	計
1	1	1	7	10

イ 分掌事務

- ・ 技能の振興及び職業能力開発の推進に関すること。
- ・ 公共職業訓練に関すること。
- ・ 事業主等の行う職業能力開発の指導及び援助に関すること。
- ・ 技能検定に関すること。
- ・ 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。

② 県立テクノアカデミー

(平成31年4月1日現在)

区分 校名	設 立 年 月 所 在 地 敷 地 面 積 建 物 総 面 積	校 長	副 校 長	課 長	学 科 長	職 員	指 導 員		合 計	備 考
							課 及 び 訓 練 科	現 員		
テクノ アカ デミー 郡山	昭和25年7月 〒963-8816 郡山市上野山5 TEL(024-944-1663(代)) FAX(024-943-7985) 38,407.35㎡(敷地) 9,555.63㎡(建物)	人	人	人	人	人	精密機械工学科	人	25	・非常勤講師 組込技術工学科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 8人 委託訓練事業嘱託員 3人 離職者訓練臨時事務補助員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 1人 (配置計画数)
							組込技術工学科	4		
							教 務 課	10		
							建 築 科	(3)		
							経 営 企 画 担 当	(7)		
							計	18		
テクノ アカ デミー 会津	昭和36年4月 〒969-3527 喜多方市塩川町 御殿場四丁目16 TEL(0241-27-3221(代)) FAX(0241-27-3312) 22,480.00㎡(敷地) 6,929.93㎡(建物)	1	1	1	1	1	観光プロデュース学科	4	19	・非常勤講師 観光プロデュース学科講師 1人 電気配管設備科講師 1人 自動車整備科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業嘱託員 1人 障がい者職業訓練コーチ 1人 (配置計画数)
							教 務 課	11		
							自 動 車 整 備 科	(3)		
							電 気 配 管 設 備 科	(4)		
							経 営 企 画 担 当	(4)		
							計	15		
テクノ アカ デミー 浜	平成7年4月 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜 字巢掛場45-112 TEL(0244-26-1555(代)) FAX(0244-26-1550) 39,985.70㎡(敷地) 7,961.68㎡(建物) いわき駐在 〒972-8312 いわき市常磐下船尾町杭出作23-32 ハイテクプラザいわき技術支援センター 内	1	1	2	1	1	計測制御工学科	4	20	・非常勤講師 自動車整備科講師 1人 建築科講師 1人 ・短期課程担当 向上訓練等推進員 1人 巡回就職支援指導員 4人 委託訓練事業嘱託員 2人 障がい者職業訓練コーチ 1人 (配置計画数)
							教 務 課	11		
							機 械 技 術 科	(3)		
							自 動 車 整 備 科	(3)		
							建 築 科	(2)		
							経 営 企 画 担 当	(2)		
							(いわき駐在)	(1)		
							計	15		
合 計	3	3	7	3	48	64				

(3)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部

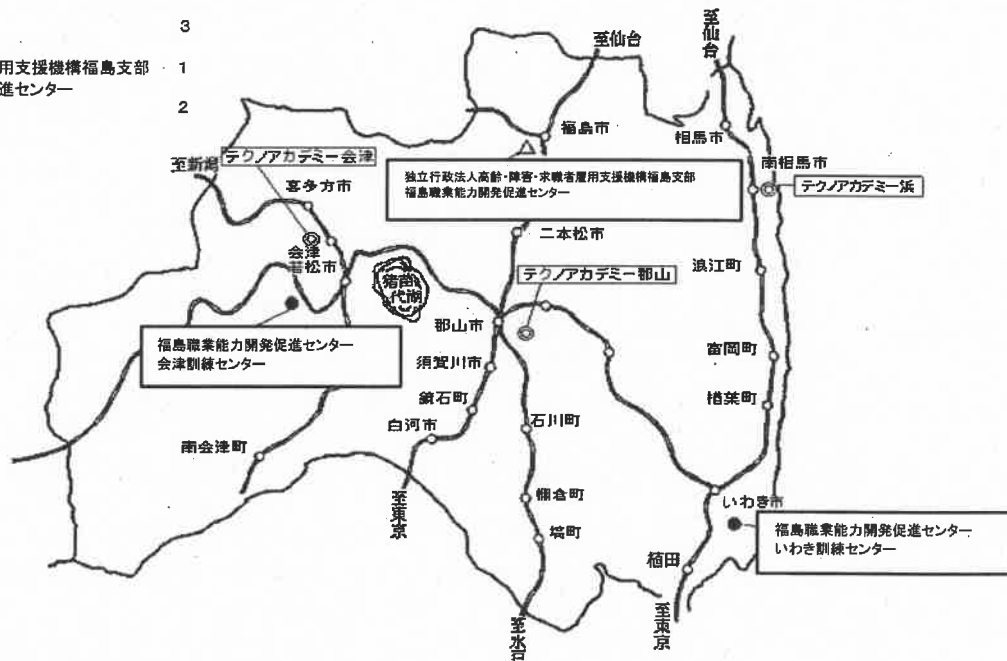
(福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター 会津訓練センター)

区分	所在地 敷地面積 建物総面積	職員数	訓練科目	期間
福島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 TEL(024-534-3644) FAX(024-533-6610) 18,067.28㎡(敷地) 11,038.94㎡(建物)	41人	テクニカルオペレーション科	6か月
			テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に1か月のビジネススキル講習、企業での実習を組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			テクニカルメタルワーク科	6か月
			電気設備技術科	
			生産情報システム科	
			住宅リフォーム技術科 (震災復興訓練)	
			住宅内装計画科 (震災復興訓練)	
			住宅設備施工科 (震災復興訓練)	
いわき	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL(0246-26-1231・1232) FAX(0246-26-1237) 38,774.10㎡(敷地) 9,151.03㎡(建物)	24	テクニカルオペレーション科	6ヶ月
			金属加工科	
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付 短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に1か月のビジネススキル講習、企業での実習を組み合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	6ヶ月
会津	〒965-0858 会津若松市神指町大字南四合 字深沢西292 TEL(0242-26-0520) FAX(0242-26-1585) 18,614.02㎡(敷地) 5,241.11㎡(建物)	20	テクニカルオペレーション科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネススキル講習と普通訓練を組み合わせた訓練対応)
			テクニカルオペレーション科	6ヶ月
			電気設備技術科	
			電気設備技術科 (ビジネススキル講習付)	7か月(1か月のビジネススキル講習と普通訓練を組み合わせた訓練対応)
			住宅リフォーム技術科 (震災復興訓練)	6ヶ月

4 公共職業能力開発施設

(1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図

- ◎ 県立テクノアカデミー
- △ 独立行政法人
高年齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
福島職業能力開発促進センター
- 訓練センター



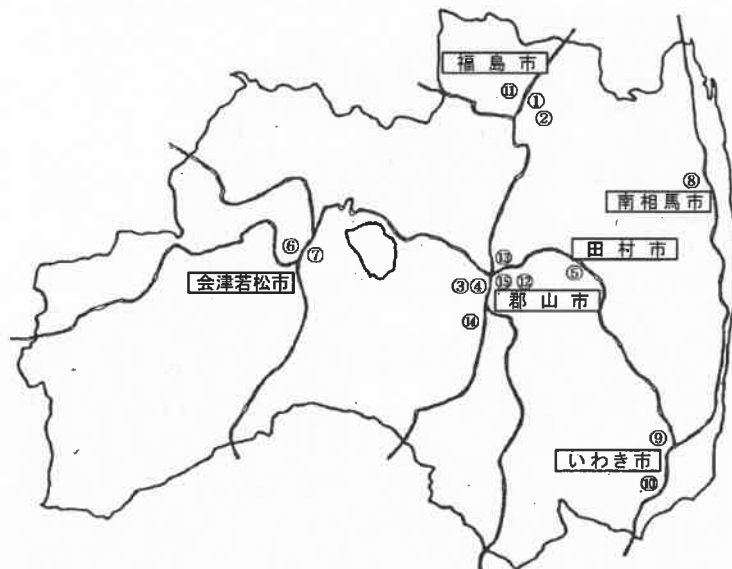
(2) 県内の公共職業訓練実施計画 (訓練定員)

() は訓練科数

訓練の種類	訓練対象者 訓練形態 訓練期間 施設名	新規高卒者等	離職者等		左のうち若年者等 (日本版デュアルシステム)		障がいのある離職者等		在職者等
		施設内訓練	施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設外 委託訓練	施設内訓練	施設内訓練	
		2年	6か月	3~6か月 2年	6~7か月	1~4か月		12~ 120時間	
普通職業訓練	テクノアカデミー郡山	40 (1)		30 (2)					
	テクノアカデミー会津	100 (2)		15 (2)					
	テクノアカデミー浜	100 (3)		10 (1)					
	普通課程合計	240 (6)	0 (0)	55 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	テクノアカデミー郡山			870 (46)		36 (36)		230 (26)	
	テクノアカデミー会津			330 (22)		18 (18)		175 (25)	
	テクノアカデミー浜			458 (40)		23 (23)		290 (32)	
	県立校小計	0 (0)	0 (0)	1,658 (108)	0 (0)	77 (77)	0 (0)	695 (83)	
	福島職業能力開発促進センター		378 (8)		30 (1)				
	福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター		176 (5)		26 (1)				
福島職業能力開発促進センター会津訓練センター		180 (3)		0					
機構施設小計	0 (0)	734 (16)	0 (0)	56 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
短期課程合計	0 (0)	734 (16)	1,658 (108)	56 (2)	77 (77)	0 (0)	695 (83)		
普通職業訓練合計	240 (6)	734 (16)	1,713 (113)	56 (2)	77 (77)	0 (0)	695 (83)		
高度職業訓練	テクノアカデミー郡山	100 (2)							
	テクノアカデミー会津	40 (1)							
	テクノアカデミー浜	40 (1)							
	専門課程合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	テクノアカデミー郡山							150 (17)	
	テクノアカデミー会津							95 (11)	
	テクノアカデミー浜							150 (16)	
	県立校小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	395 (44)	
	福島職業能力開発促進センター							1,360 (92)	
	福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター							492 (41)	
福島職業能力開発促進センター会津訓練センター							310 (33)		
機構施設小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,162 (166)		
専門短期課程合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,557 (210)		
高度職業訓練合計	180 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,557 (210)		
合計	420 (10)	734 (16)	1,713 (113)	56 (2)	77 (77)	0 (0)	3,252 (293)		

5 認定職業能力開発施設

(1) 県内の認定職業能力開発施設等配置図



【共同認定職業訓練施設】

No.	施設 の 名 称	摘要
1	福島共同高等職業訓練校	
2	福島県技能士会連合会	
3	郡山高等職業能力開発校	
4	郡山商工会議所ビジネス・スクール	
5	田村建築共同高等職業訓練校	
6	会津共同高等職業訓練校	
7	会津漆器技術後継者訓練校	
8	原町建築高等職業訓練校	
9	いわき共同高等職業訓練校	
10	いわきコンピュータ・カレッジ	
11	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	
12	福島県板金高等職業訓練校	

【単独認定職業訓練施設】

13	増子建築職業能力開発校	
14	ジョイ美容職業訓練校	
15	エイジェックグループ能力開発センター郡山校	

(2) 実施計画

(平成31年4月末日現在)

訓練種類	訓練施設	訓練科数	訓練生数(人)	備考	
普通職業訓練	福島共同高等職業訓練校	5	23	共同	
	郡山高等職業能力開発校	4	38	共同	
	田村建築共同高等職業訓練校	1	4	共同	
	会津共同高等職業訓練校	1	9	共同	
	会津漆器技術後継者訓練校	1	6	共同	
	いわき共同高等職業訓練校	3	20	共同	
	いわきコンピュータ・カレッジ	1	68	共同	
	増子建築職業能力開発校	1	2	単独	
	小計 (8校)	17	170		
	短期課程	福島共同高等職業訓練校	5	25	共同
		福島県技能士会連合会	2	28	共同
		郡山商工会議所ビジネス・スクール	5 (9)	220	共同
		原町建築高等職業訓練校	1	1	共同
		いわき共同高等職業訓練校	1	12	共同
		いわきコンピュータ・カレッジ	1 (2)	25	共同
		福島県清酒アカデミー職業能力開発校	1 (3)	40	共同
		福島県板金高等職業訓練校	1 (2)	30	共同
ジョイ美容職業訓練校		1 (2)	4	単独	
エイジェックグループ能力開発センター郡山校		4 (12)	217	単独	
小計 (10校)	22 (30)	602			
合計 (実数15校)	39 (30)	772			

・()書きはコース数

・短期課程の訓練生数は延べ人数

・補助対象外も含む

第2 職業能力開発行政の施策体系

〔令和元年度事業概要〕

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

- (1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成
 - ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)
 - ② 未来を担う創造的人材育成事業
 - ③ ふくしま地域創生人材育成事業
 - ④ テクノアカデミーにおけるイノベ人材育成事業
 - ⑤ AI・IoT活用人材育成事業
 - ⑥ 福島イノベ構想推進産業人材育成事業
 - ⑦ 成長産業等人材育成事業
- (2) 人手不足分野での職業能力開発の支援
 - ① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)
 - ② ふくしま地域創生人材育成事業(再掲)

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

- (1) 技術・技能の高度化
 - ① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲)
 - ② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲)
 - ③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設設備)
- (2) 企業にニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援
 - ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／44コース／定員395名)
 - ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／83コース／定員695名)
 - ③ 福島県認定職業訓練費補助事業
 - ④ 福島県職業能力開発協会補助事業
 - ⑤ いわきコンピュータ・カレッジ
 - ⑥ ものづくり支援センター
- (3) キャリア教育の推進
 - ① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

3 働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進

- (1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発
 - ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,703名)(※母子家庭の母等は別掲)
 - ② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)
 - ③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)
- (2) 若者に対する職業能力開発の支援
 - ① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員180名)
- (3) 女性に対する職業能力開発の支援
 - ① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)
 - ② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)
- (4) 高齢者に対する職業能力開発の支援
- (5) 障がい者に対する職業能力開発の支援
 - ① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲)
 - ② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業
 - ③ 障がい者技能競技大会

4 技能の振興

- (1) 技能水準の向上
 - ① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)
 - ② 技能五輪全国大会
 - ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)
 - ④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)
- (2) 技能継承の促進
 - ① 親子ものづくり体験教室の開催
 - ② 高校生ものづくり体験授業の実施
 - ③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)
 - ④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)

5 職業能力開発に関する体制の整備

- (1) 関係機関の連携強化
 - ① 産業人材育成推進協議会
- (2) 情報提供の充実
 - ① ものづくり人材育成ナビ
- (3) 職業訓練指導員等の指導技術向上
 - ① 職業訓練指導員研修

第3 令和元年度県事業計画と平成30年度県事業実績

1 ふくしまの復興を担う産業人材の育成

(1) 新たな産業の創出に向けた人材の育成

県立テクノアカデミーにおいて、今後県内に集積・雇用が見込まれる再生可能エネルギー関連産業や医療関連産業、ロボット関連産業、航空宇宙関連産業等の新産業分野の動向も見極めながら、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、新たなニーズに対応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)

急激な技術革新に対応できる高度な知識・技能を備えた産業人材の育成を図るため高校卒業者等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

【令和元年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	2	100
会津	2年課程	1	40
浜	2年課程	1	40
合計		4	180

【平成30年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	2	100	44	44
会津	2年課程	1	40	15	20
浜	2年課程	1	40	10	6
合計		4	180	69	70

※入学者には原級留置者、復学者は含みません。

◇年度別実施状況〔専門課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
定員(人)	90	90	90	90	90	
応募者(人)[応募倍率]	70[0.78]	76[0.84]	80[0.89]	74[0.82]	65[0.72]	
入学者(人) [入学率]	高卒	56	65	74	69	60
	短大卒以上	1	0	0	0	0
	合計	57[63.3]	65[72.2]	74[82.2]	69[76.7]	60[66.7]
中退者(人)[中退率(%)]	7[12.3]	13[20.0]	2[2.7]	2[2.9]	-	

※ 中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
修了者(人)		59	72	52	51	70
	就職者	59	71	52	51	68
	県内	47	65	45	45	56
	県外	12	6	7	6	12
	進学	0	1	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0
	未定	0	0	0	0	0
就職率(%)		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)		79.7	91.5	86.5	88.2	82.4

※ 就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② 未来を担う創造的人材育成事業

ア 背景および目的

本県には、航空宇宙産業の中核企業とその協力企業が多数立地している。また、航空宇宙産業は世界的に成長が見込まれることから、復興を牽引する重点産業に位置づけられており、更なる産業集積を目指している。

しかし、県内の製造業は深刻な人材不足に直面しており、当該産業への対応が可能な人材育成が急務である。また、継続的な産業集積のためには、若年者への当該産業に関する基礎的ものづくり基盤技術の付与が必要となっている。

イ 事業の概要

県内企業、関係研究機関やテクノアカデミー等が連携しながら、「航空宇宙関連産業」で求められる基礎的技術を習得するための教材を開発して若年者に提供するとともに、航空宇宙関連をテーマにした3Dデザインコンテストを実施することにより、若年者の「航空宇宙関連産業」に関するものづくり技術の基盤強化を行う。

ウ 令和元年度の計画

(ア) 教材開発

- ① 高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、見学や講演会聴講を含む教材開発 4件
- ② 航空宇宙関連の指導を行うために必要なスキル向上を目的とした指導者研修の実施

(イ) 3Dデザインコンテスト

- ① 事前講習
- ② 3部門を設定したコンテスト実施

エ 平成30年度の実績

(ア) 教材開発

高等学校、テクノアカデミー等を対象とした、座学および実習の教材開発

4件

(イ) 3Dデザインコンテスト

アイデア部門応募者20件、チャレンジ部門応募者30件

(ウ) 機器整備

3DCADCAMシステムの整備 (テクノアカデミー郡山・浜)

③ ふくしま地域創生人材育成事業

ア 在職者訓練(ロボット関連人材育成研修)

在職者を対象にロボット関連分野の人材育成カリキュラムによる集合訓練を実施することにより、在職者のスキル向上及び処遇改善を図る。

【令和元年度計画】

- ・訓練期間 令和元年10月～令和2年3月
- ・訓練時間 97時間(17日間)
- ・訓練者数 30名 県中会場 定員15名 相双会場 定員15名

【平成30年度実績】

- ・訓練期間 平成30年10月13日～平成31年3月16日
- ・訓練時間 96時間(17日間)
- ・訓練者数 23名 県中会場16名 相双会場7名

イ 雇用型訓練(ロボット関連産業分野、ものづくり分野)

ロボット関連産業分野及びものづくり分野(製造業)において、各分野に取り組む県内企業へ委託し、雇用型訓練(企業内訓練とOff-JTを組み合わせた訓練)を実施することにより、より実践的で即戦力となる人材の育成を行い、関連企業等への就職を図る。

【令和元年度計画】

- ・訓練期間 令和元年11月～令和2年3月(Off-JT)
- ・訓練時間 84時間(14日)
- ・訓練者数

ロボットコース	県中会場	定員10名
ものづくりコース	県中会場	定員20名
ロボット・ものづくりコース	相双会場	定員10名

【平成30年度実績】

- ・訓練期間 平成30年11月17日～平成31年3月9日(Off-JT)
- ・訓練時間 84時間(14日)
- ・訓練者数

ロボットコース	県中会場	8名
ものづくりコース	県中会場	12名
ロボット・ものづくりコース	相双会場	5名

ウ 若年定着ものづくり研修

中堅、新入社員を対象にものづくり分野における知識技能等に関する内容を含む階層別研修を実施することにより、職業観の醸成や技能習得、雇用環境の改善等による若年者の定着促進を図る。※産業支援団体への委託により実施。

【令和元年度計画】

県北会場

- ・ 訓練期間 令和元年7月10日～令和2年2月7日
- ・ 訓練時間 中堅社員 54時間（10日間） 新入社員 54時間（10日間）
- ・ 訓練者数 35名 中堅社員 定員 15名
新入社員 定員 20名

県南会場

- ・ 訓練期間 令和元年9月～令和元年12月
- ・ 訓練時間 中堅社員 24時間（5日間） 新入社員 42時間（8日間）
- ・ 訓練者数 35名 中堅社員 定員 15名
新入社員 定員 20名

【平成30年度実績】

県北会場

- ・ 訓練期間 平成30年7月12日～平成31年2月1日
- ・ 訓練時間 中堅社員 54時間（10日間） 新入社員 54時間（10日間）
- ・ 訓練者数 35名 中堅社員 20名
新入社員 15名

県南会場

- ・ 訓練期間 平成30年9月12日～平成30年12月12日
- ・ 訓練時間 中堅社員 24時間（5日間） 新入社員 42時間（8日間）
- ・ 訓練者数 25名 中堅社員 12名
新入社員 13名

④ テクノアカデミーにおけるイノベーション人材等育成事業

ア 背景および目的

イノベーション・コースト構想の推進に資する高い志を持った人材を育成するとともに人的裾野拡大を目指すことを目的とする。

イ 事業の概要

テクノアカデミーの訓練科見直し等を行うことで機能強化を図り、成長産業に位置づけた「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」などの各産業分野を対象として行ってきた成長産業等人材育成事業をイノベーション・コースト構想の推進に資する人材育成に重点を置き、初年度では

「ロボット関連産業」、「再生可能エネルギー関連産業」を中心とした産業分野へ向けた人材育成を行うとともに、イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のためにテクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドを会場としたフェアを開催する。

ウ 令和元年度の計画

(ア) ロボット及び再生可能エネルギー関連産業推進人材育成

① ロボット関連産業人材育成

ロボット技術の基本技術の一つである遠隔制御技術を学ぶために、ドローンや協働ロボット等を活用した実習をロボットテストフィールド等で行い、遠隔操作による自動制御技術を習得し、複数のセンサの情報を最適化した遠隔自動制御システムを改良改善できる人材を育成する。特に、生体信号利用技術を授業に取り入れ、生体信号を実際に制御対象（ドローンやクローラー型ロボット等）に適用させることのできる人材育成を行うとともに、3DCAD・CAMや各種NC加工機を活用して、多様な素材を用いてロボット構成部品を設計・製造することのできる人材育成を行う。

② 再生可能エネルギー関連産業人材育成

住宅用太陽光発電及び小水力発電の普及促進を図るため、取り付け技術（設置、配管、電気配線等）を習得し、メンテナンスにも対応できる人材を引き続き育成し、特に住宅用太陽光発電施設ばかりではなく、不整地箇所への中規模太陽光発電所の設置需要に対応するためのCAD設計技術習得と併せて、高所や山間部に設置された太陽光パネルのメンテナンス需要に対応するためにドローンを用いたパネルの外観検査に係る一連の技術を習得し、発電施設の安定運用に携われる技術者育成を学生及び在職者に対して行う。

(イ) イノベ人材育成テクノフェア（仮称）の開催

福島イノベーション・コースト構想を推進する人的裾野拡大のため、小中高校生や在職者、一般県民の方々を対象に、テクノアカデミー浜と福島ロボットテストフィールドにおいてイノベ人材育成テクノフェア（仮称）を行う。

(ウ) 地方創生を牽引する人材育成の調査・分析の実施

県内の産業人材育成の状況を把握し、引き続き地方創生の牽引に向けた各地域の将来を担う人材育成ニーズ（職業人として必要な知識、技能、技術レベルや資格）を調査・分析し、人材育成に関わる事業の深化に結びつける。

⑤ AI・IoT活用人材育成事業

ア 背景および目的

労働生産性向上を目指した技術・サービスの開発や社会実装の取組がなされるなど、AI・IoT技術が日常の企業活動や一般生活に組み入れられるフェーズを迎えた。

そのため、テクノアカデミーにおいて AI・IoT 技術に関する職業訓練を行い、当該技術を利用した製品製造を担う人材と、当該技術により提供されるサービスを活用できる人材を育成し、県内企業へ輩出することが求められている。

イ 事業の概要

テクノアカデミーにおいて、「AI・IoT 技術」を活用できる人材育成を行うため、ふくしま地域創生人材育成事業で開発したカリキュラムをベースにものづくり分野の科目内容の見直しと、AI・IoT 技術の活用が強く求められているサービス分野の科目内容の見直し、併せて訓練に必要な機器整備を行い、学生及び一部企業の在職者を対象にした職業訓練を行うとともに、一般向けの講演会等をとおして、当該技術の普及を図る。

(ア) ものづくり分野 AI・IoT 技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー郡山の組込技術工学科とテクノアカデミー浜の計測制御工学科において、LoRa 等の通信規格を利用したセンサーネットワークからビッグデータを収集する等の課題を用いて、IoT 技術の基礎となる M2M 領域の知識・技術を習得し、県内製造業における AI・IoT 技術の活用促進ができる人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にした講演会やワークショップの実施を通じて、AI・IoT 技術の社会実装に貢献する技術者の裾野拡大を図る。

(イ) サービス分野 AI・IoT 技術アドミニストレーター育成

テクノアカデミー会津の観光プロデュース学科において、観光オープンデータや観光クラウドを活用したタイムリーな観光デジタルコンテンツの作成を行うとともに、大型ディスプレイを使った情報発信等の課題を用いて、観光分野における AI・IoT 技術の活用促進が行える人材育成を行う。

併せて、高校生等を対象にしたワークショップの実施を通じて、AI・IoT 技術をサービス分野で活用する人材の裾野拡大を図る。

⑥ 福島イノベ構想推進産業人材育成事業

ア 背景および目的

福島イノベーション・コースト構想の実現に向けては、構想を担う高度な人材の長期的な教育・育成の基盤を構築することが不可欠であり、浜通り地域等の高等学校や高等教育機関による教育活動や職業能力開発の活性化を図る。

イ 事業の概要

浜通り地域等の工業課程のある高校に加えて、高等教育機関を対象に、福島イノベーション・コースト構想（以下、「イノベ構想」という。）にかかる分野（ロボット、エネルギー、廃炉など）に寄与する人材を育成するため、イノベ構想に関する理解を深める講演会の開催や専門家、企業関係者による講師派遣、イノベ

構想関連施設やイベントの見学等を実施する。

(ア) イノベ構想に関する講演会の開催

高等学校の生徒や高等教育機関の学生のイノベ構想に係る理解度を深め、期待感を醸成するため、大学教授等による講演会を実施する。

(イ) 専門家、企業関係者による講師派遣

高等学校や高等教育機関のニーズに合わせて、要望内容に関連の深い企業の関係者や専門家による講座を計画し、講師を派遣する。

(ウ) イノベ構想関連施設やイベントの見学

高等学校や高等教育機関のニーズに合わせて、希望する施設やイベントの見学を実施する。

⑦ 成長産業等人材育成事業

ア 背景および目的

本県産業の復興に向けて、成長産業分野等における産業の集積が求められており、特にふくしまの将来を支える成長産業として位置づけられた「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」や「ロボット関連産業」の育成・集積を図ることとしており、震災以降の本県の人口流出に歯止めを掛けるためにも、集積を計画しているこれらの関連企業に従事できる新技術等への対応能力を備えた人材育成が強く求められている。

このため、産業界のニーズに対応した高度な職業訓練を行うテクノアカデミーにおいて、社会ニーズ等も踏まえながら、これらに対応できる高度な産業人材を育成する。

イ 事業の概要

テクノアカデミーにおいて、「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」や「ロボット関連産業」に対応したカリキュラムの見直しにより、学生及び一部企業の在職者を対象として人材育成を行う。

本事業は、事業期間を5年間とし、26年度に「再生可能エネルギー関連産業」、「医療関連産業」、27年度より「ロボット関連産業」に特化した新たなカリキュラムの導入により学生に対する教育訓練を主に行い、企業ニーズ等を踏まえたカリキュラムの充実を図り、企業在職者向け教育訓練に拡大する。

このため、技術指導に対応するための指導力の強化（指導員の研修受講等）、訓練機器の整備、及び、指導の一環として現場（施設・工場）見学等を行う。

ウ 平成30年度の実績

(ア) 再生可能エネルギー産業推進人材育成

- ① 会津校（電気配管設備科）：学生および一般向け施工実習及び講習の充実を図るとともに、成果発表を行った。

1. 学生向け訓練（32H）、在職者向け訓練（1回）、一般向け講習（1回）、施設外学生研修（2回）

2. 成果発表：再生可能エネルギーフェア

② 浜校（計測制御工学科）：整備した機器により、風力・太陽光発電機器の遠隔制御を行うシステムを構成する訓練内容を追加し学生および一般向けの指導内容充実を図るとともに、成果発表を行った。

1. 学生向け訓練（162H）、在職者向け訓練（2回）、施設外学生研修（2回）

2. 成果発表：再生可能エネルギーフェア

(イ) 医療機器産業推進人材育成

① 郡山校（精密機械工学科）：高度なデータ（複雑な曲面形状を表すデータ）処理に対応するため、3Dスキャナおよび3Dプリンタを連携させた学生および一般向けの指導内容充実を図るとともに、成果発表を行った。

1. 学生向け訓練（454H）、在職者向け訓練（4回）、一般向け講習（1回）、職員研修（1名）、施設外学生研修（2回）

2. 成果発表：メディカルクリエーション他3回

(ウ) ロボット産業推進人材育成

① 郡山校（組込技術工学科）：ロボット産業における遠隔制御技術について、実践的な機器を整備し、実験、実習の内容に追加することにより学生および一般向けの指導内容充実を図るとともに、成果発表を行った。

1. 学生向け訓練（324H）、在職者向け訓練（3回）、職員研修（1名）、一般向け講習（1回）

2. 成果発表：ロボットフェスタ

(2) 人手不足分野での職業能力開発の支援

企業の復旧・復興に向けた人材ニーズに即応した学卒者訓練・在職者訓練を実施する。

① 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通職業訓練を実施する。

【令和元年度計画】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)
郡山	2年課程	1	40
会津	2年課程	2	100
浜	2年課程	3	100
合計		6	240

【平成30年度実績】

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	1	40	19	18
会津	2年課程	2	100	33	28
浜	2年課程	3	100	33	35
合計		6	240	85	81

◇年度別実施状況〔普通課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(原級留置者を除く))

	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
定員(人)	120	120	120	120	120
応募者(人)〔応募倍率〕	127〔1.06〕	122〔1.02〕	144〔1.20〕	106〔0.88〕	119〔0.99〕
入学者(人)	高卒	94	84	101	85
	短大卒以上	2	0	0	0
〔入学率〕	合計	96〔80.0〕	84〔70.0〕	101〔84.2〕	85〔70.8〕
中退者(人)〔中退率(%)〕	7〔7.3〕	9〔10.7〕	17〔16.8〕	17〔20.0〕	-

※ 中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】

(各年度末現在)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
修了者(人)	98	100	83	77	81
就職者	98	100	83	77	80
	県内	91	89	80	71
	県外	7	11	3	6
進学	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0
未定	0	0	0	0	0
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内就職率(%)	92.9	89.0	96.4	92.2	86.3

※ 就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

② ふくしま地域創生人材育成事業(再掲 P12参照)

2 ふくしまの産業競争力向上のための人材育成の強化

(1) 技術技能の高度化

県立テクノアカデミーにおいて、高校卒業生等を対象とした2年間の職業訓練を行い、新技術への対応能力、問題解決能力等のより高い能力を有し、電気、機械、情報、観光などの分野に関連する産業の高度化に対応できる実践的な技術者等を育成する。

また、産業界等のニーズを踏まえ、訓練科やカリキュラム等の内容について見直しを行い、時代に即応した教育訓練を実施する。

① 高度職業訓練〔専門課程〕(高卒2年課程／4訓練科／定員180名)(再掲 P10参照)

② 普通職業訓練〔普通課程〕(高卒2年課程／6訓練科／定員240名)(再掲 P18参照)

③ 県立テクノアカデミー整備(機器・施設整備)

ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミーとするため、機器整備等を図る。

校名	科名	開設年度	令和元年度計画	平成30年度実績
郡山	精密機械工学科	平成21年度	-	3DCAD・CAMシステム(1)
	組込技術工学科	平成21年度	IoTシステム開発支援装置(1)	マルチトラッキング多出力電源(10)
	建築科	平成3年度	釘打ち機セット(1)、鉋盤替え刃(6) ストープ(3)	ほぞ取り機(1) インパクトドライバー(10) ダイヤモンド砥石(20)
	共通機器		-	-
会津	電気配管設備科	平成22年度	シーケンス制御作業受験対策ユニット(10) コンデンシングユニット(4)、OS(16)	ねじ切り器(15) アプリケーションソフト(15)
	自動車整備科	昭和58年度	-	エンジンアナライザ(2)
	観光プロデュース学科	平成22年度	IoT活用実習システム(1)	ウイルス対策ソフト(21)
	共通機器		-	-
浜	計測制御工学科	平成22年度	IoTシステム開発支援装置(1)	-
	機械技術科	平成22年度	エンドミル(15)	3DCAD・CAMシステム(1) エンドミル(15) ラフィングエンドミル(15)
	自動車整備科	平成7年度	デジタルマルチメーター(2)	エンジンアナライザ(1)
	建築科	平成7年度	ドローン(1) トランシット用バッテリー(2)	レベル(2) OAチェア(16)
	共通機器		-	-

イ 施設設備工事

テクノアカデミーの施設の維持管理のための修繕工事等を実施する。

校名	令和元年度計画	平成30年度実績
郡山	第一実験実習場照明改修、寄宿舎大便器改修 管理棟・学生寮A重油タンク改修	第一実験実習場空調設置工事
会津	電気配管設備科照明改修、電話設備改修、 学生寮厨房トイレ改修、管理棟手すり・看板設置	学生寮屋根改修
浜	-	-

(2) 企業ニーズに応じた在職者等の職業能力開発への支援

県立テクノアカデミーにおいて、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業に活力ある人材を供給する。

① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象／44コース／定員395名)

県立テクノアカデミー職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和元年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	17	150
会津	11	95
浜	16	150
合計	44	395

【平成30年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	18	136	86	78
会津	8	75	23	20
浜	10	90	77	72
合計	36	301	186	170

② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象／83コース／定員695名)

県立テクノアカデミー職業能力開発校において、地域企業の事業の多角化に対応し、在職者等を対象に新たな知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

【令和元年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	26	230
会津	25	175
浜	32	290
合計	83	695

【平成30年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	27	278	277	257
会津	17	199	198	187
浜	19	287	222	209
合計	63	764	697	653

③ 福島県認定職業訓練費補助事業

ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場に必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

令和元年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1、実施団体7、訓練生数170人を、短期課程は、実施事業所2、実施団体8、訓練生のべ定員602人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P57～P65)を参照。

イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。

[補助額]

(ア) 普通課程

[1訓練科当たりの固定費+補助単価×訓練生数](補助対象経費の2/3以内)+
[共同認定職業訓練充実化経費 361,600 円(臨時教務職員配置経費、訓練生定着促進経費、訓練生募集経費)](補助対象経費の2/3以内)

(イ) 短期課程

補助単価×訓練単位数×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

【令和元年度計画】

	普通課程	短期課程
補助対象校	6校 (共同校のみ)	6校 (共同校のみ)
補助対象人員	94人	197人(延べ定員)

【平成30年度実績】

	普通課程	短期課程
補助対象校	7校 (共同校のみ)	7校 (共同校のみ)
補助対象人員	92人	157人(延べ定員)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業

ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を促進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

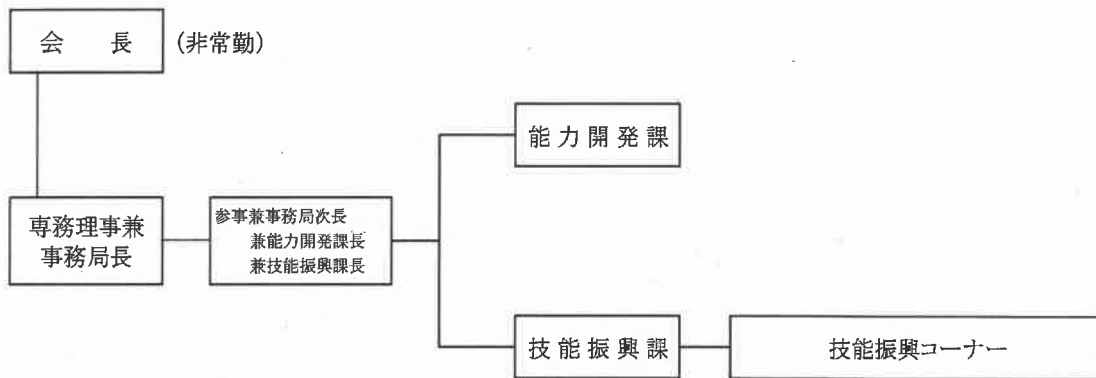
(ア) 所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階

(イ) 会 長 福井 邦顕

(ウ) 業務内容

- a 技能検定試験に関する業務
- b 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
- c 職業能力開発振興事業(48時間講習等各種講習会、職業能力開発促進大会)の実施
- d コンピューターサービス技能評価試験等の実施
- e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究 等

(エ) 組織図



イ 福島県職業能力開発協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

⑤ いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るため、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等53団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が運営している。

- ・ 所在地 〒971-8185
いわき市泉町四丁目 13-12 (0246-56-0711)
- ・ 職員数 7名
- ・ 定員 (普通職業訓練 普通課程)

(単位:人)

科名	1年	2年	合計
システム設計科	60	60	120

【入学者の状況】

(単位:人)

科名	年度	H27	H28	H29	H30	R1
	システム設計科		39	22	39	25

(注)当該年度入学生数

⑥ ものづくり支援センター

ものづくり支援センターは、国家試験である「技能検定実技試験常設会場」及び本県のものづくりに携わる方々の「ものづくり、ひとづくり」のための各種講習会、研修会場並びに、地域に開かれたコミュニティーセンターとして使用することを主たる目的として福島県が平成16年12月に整備し、福島県職業能力開発協会において管理運営を行っている。

(3) キャリア教育の推進

本県の次世代を担う多様な産業人材を育成するため、教育機関、行政機関、産業界等が連携を図りながら、勤労観・職業観の醸成や社会的・職業的自立に向けた能力の育成など、年齢期に応じたキャリア教育を推進していきます。

① ふくしま産業人材育成コンソーシアム

本県の復興を担う産業人材を育成するため、産学官連携により「ふくしま産業人材育成コンソーシアム」を運営し、県内の産業人材育成に係る様々な課題を検討し、課題解決に向けた取組や連携事業を行うことにより、県内産業の復興を担う人材の効果的かつ効率的な育成を図る。

【令和元年度計画】

- ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営
- ワーキンググループ運営
- 連携事業の実施
 - ・ふくしま地域創生人材育成事業 (再掲P12参照)
 - 人材育成カリキュラム策定委員会の開催
 - 在職者訓練(ロボット関連人材育成研修)
 - 若年定着ものづくり研修
 - 雇成型訓練(ロボット関連産業分野、ものづくり分野)
 - ・学校・企業連携事業
 - 高校教員等の企業現場研修
 - 企業採用担当者等の高校視察

【平成 30 年度実績】

- ふくしま産業人材育成コンソーシアム運営 2回開催
- ワーキンググループ運営 2回開催
- 連携事業の実施
 - ・ふくしま地域創生人材育成事業 (再掲P12参照)
 - 人材育成カリキュラム策定委員会の開催
 - 在職者訓練(ロボット関連人材育成研修)
 - 若年定着ものづくり研修
 - 雇成型訓練(ロボット関連産業分野、ものづくり分野)
 - ・学校・企業連携事業
 - 高校教員等の企業現場研修 3回開催
 - 企業採用担当者等の高校視察 3回開催
 - ・ふくしまものづくり人材育成支援事業補助金 1団体

3 働く意欲のあるすべての人たちに対する職業能力開発の推進

(1) 再チャレンジ・スキルアップを支援するための職業能力開発

離職者や求職者の早期就職を支援するため、県立テクノアカデミーで実施する民間教育訓練施設を活用した委託訓練を充実・強化し、雇用ニーズにマッチした多様な離職者訓練の機会を提供する。

① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,703名) (※母子家庭の母等は別掲)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りながら、民間教育訓練機関、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し実施する。

【令和元年度計画】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得コース		日本版デュアルシステムコース		長期高度人材育成コース		建設人材育成コース		大型自動車運転者育成コース		地域コンソーシアムコース		計	
	(3~6月)		(3~4月)		2年間		3月		2月		4月			
	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)
郡山	33	701	7	135	9	30			1	10	1	20	51	896
会津	16	287	2	30	4	15	1	10					23	342
浜	34	430	1	15	1	10			2	10			38	465
計	83	1,418	10	180	14	55	1	10	3	20	1	20	112	1,703

【平成30年度実績】

(令和元年6月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	知識等習得コース		日本版デュアルシステムコース		実務取得コース・ 長期高度人材育成コース			建設人材育成コース			計				就職者 (人)	就職率 (%)		
	(3~6月)		(3~4月)		2年間			3月										
	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)			修了者 (人)	次年度 異動者 (人)
郡山	37	643	531	5	65	59	5	17	6	1	9	9	48	734	605	86	507	81.3
会津	20	230	164	1	7	6	2	5	-	1	6	5	24	248	175	44	161	84.3
浜	37	386	303	1	8	6							38	394	309	55	261	80.8
計	94	1,259	998	7	80	71	7	22	6	2	15	14	110	1,376	1,089	185	929	81.6

※就職者数は、中途就職者数を含む。(令和元年6月末日現在【平成31年3月までに終了したコース】)

※知識等習得コースに、実習等訓練コース(コース数1,受講者数1,修了者数1)を含む。

② 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和元年度計画】

訓練コース	知識・技能習得コース	実践能力習得コース	日本版デュアルコース	特別支援学校早期訓練コース	eラーニング	計
	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)	定員(人)
郡山	12	20	1	2	1	36
会津	10	5	1	1	1	18
浜	10	10	1	1	1	23
合計	32	35	3	4	3	77

【平成30年度実績】

(令和元年6月末日現在)

校名	訓+E11:S25練 科	コース	入校者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン基礎科	6	12	1	10	6	63.6
	パソコン応用科	3	4	0	3	1	33.3
	不動産ビジネス科	1	1	0	1	0	0.0
	経理事務科	2	4	0	3	2	66.7
	医療事務科	1	1	0	0	0	0.0
	介護補助科	2	2	0	1	0	0.0
	環境整備補助科	1	1	0	1	1	100.0
	喫茶サービス科	1	1	0	1	1	100.0
	事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	清掃補助科	2	2	0	2	2	100.0
	調理補助科	1	1	0	1	0	0.0
販売補助科	3	3	0	3	2	66.7	
会津	パソコン基礎科	5	8	0	7	3	42.9
	一般事務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	介護サービス補助科	1	1	0	1	1	100.0
	環境整備補助科	1	1	0	1	1	100.0
	業務補助科	1	1	0	1	1	100.0
	組立製造補助科	1	1	0	1	1	100.0
	荷あつかい補助科	1	1	0	1	1	100.0
	発達障がい児童支援補助科	1	1	0	1	0	0.0
販売補助科	2	2	0	2	2	100.0	
浜	パソコン基礎科	3	3	0	3	0	0.0
	衣料品販売科	1	1	0	1	1	100.0
	サロンサービス科	1	1	0	1	1	100.0
	調理補助科	1	1	0	1	1	100.0
	販売補助科	3	3	0	2	2	100.0
ホールサービス科	1	1	0	1	1	100.0	
合 計		48	60	1	52	33	64.2

③ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

公共職業安定所長から、職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母や父子家庭の父等及び被災離職者等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当としては、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

- ・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給
(1級地 日額4,310円、2級地 日額3,930円、3級地 日額3,530円。なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地となっている。)
- ・受講手当 訓練を受けた日数に応じて、40日を限度に支給(日額500円。)
- ・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給(限度額月額42,500円)
- ・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給(月額10,700円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

【令和元年度計画】

〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
元年度	4人	48月	6,823千円	障がい者

〔県内訓練施設枠〕

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
元年度	45人	158月	20,244千円	障がい者・母子家庭の母・父子家庭の父 激甚災害地域離職者及び災害による内定取り消し者

【平成30年度実績】

〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	決算額	支給対象者
30年度	4人	44月	4,324千円	障がい者

〔県内訓練施設枠〕

	実人員	延月数	決算額	支給対象者
30年度	58人	151月	17,289千円	障がい者・母子家庭の母 激甚災害地域離職者

(2) 若者に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(日本版デュアルシステムコース/定員180名)

【令和元年度計画】

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)	
	コース	延定員(人)
郡山	7	135
会津	2	30
浜	1	15
計	10	180

【平成30年度実績】 (令和元年6月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	日本版デュアルシステムコース (3~4月)				
	コース	受講者	修了者 (人)	就職者数 (人)	就職率 (%)
郡山	5	65	59	51	85.0
会津	1	7	6	6	85.7
浜	1	8	6	5	62.5
計	7	80	71	62	82.7

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和元年6月末日現在【平成31年3月までに終了したコース】)

(3) 女性に対する職業能力開発の支援

① 離職者等再就職訓練事業(母子家庭の母等対象/定員10名)

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母及び父子家庭の父に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和元年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	4	4
会津	3	3
浜	3	3
計	10	10

【平成30年度実績】

(令和元年6月末日現在)

校名	訓練科名	コース	受講者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン基礎科	2	2	1	1	1	100.0
	CADオペレータ科	1	1	0	1	1	100.0
	医療事務科	1	1	0	1	1	100.0
会津	パソコン基礎科	1	1	0	1	1	100.0
浜	パソコン基礎科	3	4	0	3	2	66.7
	医療事務科	1	1	0	1	1	100.0
合計		9	10	1	8	7	88.9

※就職者数は、中退就職者数を含む。(令和元年6月末日現在【平成31年3月までに終了したコース】)

② 離職者等再就職訓練事業(託児サービス付加コース/定員30名)

子育て中の女性に配慮した訓練コースを設定し、仕事と子育てを両立しながら働くことを希望する女性に対する就労支援を行う。

(4) 高齢者に対する職業能力開発の支援

高齢者等については、多様な職業能力開発機会を提供することにより、本人の希望や能力、キャリア等に応じた職業能力開発を支援するとともに、就業の機会を確保・提供するシルバー人材センターの活動を支援することにより、社会参加の促進等を図る。

(5) 障がい者に対する職業能力開発の支援

① 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員77名)(再掲 P25参照)

障がい者については、求職者数が近年増加を続けている中で、就職を促進するため、関係機関と連携を図りながら、障がい者の態様に応じた職業訓練を実施する。

② 精神障がい者等向け訓練実施支援事業

精神障がい者等の潜在的な訓練ニーズを把握している地域の就労支援機関等に、特に雇用経験の乏しい中小企業等を中心に訓練実施先の開拓を委託し、精神障がい者等の訓練受講機会の確保を推進する。

想定訓練人数 20名

③ 障がい者技能競技大会

障がい者の職業能力の向上と障がい者に対する理解を深め、雇用促進を図るため、技能競技大会への参加を支援する。

4 技能の振興

(1) 技能水準の向上

技能に対する社会的評価を高め、労働者の技能向上を促進するため、技能検定制度の普及促進やものづくり体験機会の提供など、技能水準を向上させる取組みを進める。

また、技能五輪全国大会など各種技能競技大会への参加促進や、優れた技能者等を表彰することにより、技能水準向上や技能者の地位向上に努める。

① 技能検定の実施(全国統一基準検定/130職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級(旧:基礎1級、基礎2級)及び単一等級に区分され、知事が実施(※)するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。(※130職種のうち知事が実施する職種は111職種。その他の19職種は指定試験機関が実施。)

【令和元年度計画】

- ・実施時期 前期(6～9月)、後期(12～2月)
- ・合格発表 前期(9月ただし、3級のみ8月、9月)、後期(3月)

【平成30年度実績】

- ・受検申請者数(全等級) 前期 2,131名 後期 1,886名 計 4,017名
- ・実施状況(合格者数) 前期 1,111名 後期 1,041名 計 2,152名

② 技能五輪全国大会

技能五輪全国大会選手への参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

※平成23年度より、福島県職業能力開発協会補助事業の補助対象とし、当該事業の中で実施。

【令和元年度計画】

- ・時 期 令和元年11月15日(金)～11月18日(月)
- ・場 所 愛知県(常滑市等)

【平成30年度実績】

- ・時 期 平成30年11月2日(金)～11月5日(月)
- ・場 所 沖縄県(那覇市等)
- ・参加選手数 5職種6名(3職種3名入賞)

③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

【令和元年度計画】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
表彰式 令和元年11月(予定)
場 所 東京都
- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
表彰式 令和元年11月(予定)
場 所 福島市

【平成30年度実績】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)
表彰式 平成30年11月12日(月)
場 所 東京都
受賞者 今野 和男 (旋盤工)
坂井 義正 (清酒製造工)
松本 英明 (広告美術工)
- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)
表彰式 平成30年11月19日(月)
場 所 福島市
受賞者 安齋 征治 (木製家具・建具製造工)
井上 栄政 (木彫工)
加藤 行郎 (クリーニング工)
佐藤 清伍 (大工)
佐藤 卓司 (広告美術工)
佐藤 達好 (石工)
陣野 安彦 (調理人)
鈴木 光夫 (パン・菓子製造工)
高橋 博行 (調理人)

七海 力夫 (型わく工)
渡邊 賢史 (電気溶接工)
渡邊 仁宏 (理容師)

11職種12名

・知事感謝状受賞者

◎職業能力開発事業功労者(2名)

草野 坦 (職業訓練法人いわき職業訓練協会)
室井 満昭 (職業訓練法人会津職業訓練協会)

◎優良技能検定委員(13名)

池田 勝人 (株式会社北日本金型工業)
上野 聡 (株式会社IHI相馬事業所)
遠藤 元彦 (有限会社遠藤重機工業)
小川 芳亨 (福島板金工業株式会社)
城戸 陽一 (ハッ橋設備株式会社)
国分 一吉 (有限会社国分ブロック工業所)
佐藤 一夫 (有限会社佐壺土建)
鈴木 金良 (有限会社鈴木造園)
鈴木 英樹 (北芝電機株式会社)
豊島 一郎 (株式会社ファースト)
本田 裕一 (有限会社本田インテリア)
山田 修一 (会津オリンパス株式会社)
吉富 一幸 (株式会社IHIビジネスサポート相馬事業所)

◎技能尊重気運の高揚に貢献した者 (1名)

三浦 圭一 (三浦木工所)

④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、④指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、⑤職業訓練指導員試験に合格した者、その他④又は⑤に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

技能者の養成を図るためには優秀な職業訓練指導員を確保することが必要であることから、職業訓練指導員免許を付与するための試験を実施する。

【令和元年度計画】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 令和元年9月7日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山

【平成30年度実績】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 平成30年9月1日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山
- ・実施状況 受験者数 58名
合格者数 55名

(2) 技能継承の促進

子どもたちをはじめ広く県民にもものづくりの楽しさや大切さ、技能の魅力やすばらしさを理解してもらうために、ものづくりに触れる機会を提供することにより、技能尊重の気運を高める。

また、次世代を担う若年者等に対して、熟練技能者の優れた技能の実演に接したり、指導を受けたりする機会を提供することにより、技能に対する意識向上や技能向上へ向けた動機付けを図り、教育機関等と連携し、若年技能者の育成・確保を支援する。

① 親子ものづくり体験教室の開催

各テクノアカデミーにおいて、地域の親子を対象としたものづくり体験教室を開催する。

【令和元年度計画】

時 期	会 場
4月28日(日)	春の市民まつり (テクノアカデミー浜企画運営協力)
6月22日(土) 6月23日(日)	2019きたかたおしごと広場 (テクノアカデミー会津企画運営協力)
7月20日(土) 7月21日(日)	ものづくりふれあいフェア (テクノアカデミー郡山企画運営協力)
8月17日(土)	2019相馬市子ども科学フェスティバル (テクノアカデミー浜企画運営協力)
10月19日(土) 10月20日(日)	(仮称)会津ブランドものづくりフェアinまちなか2019 (テクノアカデミー会津企画運営協力)
10月26日(日)	イノベ人材育成テクノフェア2019 (テクノアカデミー企画運営)
11月3日(日)	秋まつり2019 (テクノアカデミー浜企画運営協力)

【平成30年度実績】

時 期	会 場	参加者	内容(課題)
4月29日(日)	春の市民まつり (テクノアカデミー浜企画運営協力)	112人	木製ペン立て 革のキーホルダー
7月21日(土) 7月22日(日)	ものづくりふれあいフェア (テクノアカデミー郡山企画運営協力)	174人	バキュームフォーミング
10月6日(土)	第3回喜多方ものづくり交流フェア (テクノアカデミー会津企画運営協力)	80人	オリジナル缶バッジ

10月6日(土) 10月7日(日)	きたかたおしごと広場2018 (テクノアカデミー会津企画運営協力)	153人	レストランサービス体験 電気工事士体験 自動車整備士体験
10月13日(土)	そうそう子ども科学祭2018 (テクノアカデミー浜企画運営協力)	63人	クリップモーター かんなフラワー
10月21日(日)	会津ブランドものづくりフェアinまちなか2018 (テクノアカデミー会津企画運営協力)	323人	オリジナル缶バッジ
11月3日(土)	秋まつり2018 (テクノアカデミー浜企画運営協力)	106人	革のキーホルダー 風船ホバークラフト

② 高校生ものづくり体験授業の実施

各テクノアカデミーにおいて、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室を開催する。

【令和元年度計画】

時 期	開 催 校
7月 7日(日) 8月 4日(日) 9月 1日(日) 10月12日(土)	テクノアカデミー郡山
5月26日(日) 6月15日(土) 7月20日(土) 8月 4日(日) 9月 1日(日) 令和2年3月28日(土)	テクノアカデミー会津
6月23日(日) 8月 3日(土) 9月 1日(日) 10月19日(土) 令和2年3月22日(日)	テクノアカデミー浜

【平成30年度実績】

時 期	開 催 校	参加人数	内容(課題)
6月 3日(日) 7月 8日(日) 8月 5日(日) 9月 9日(日) 10月21日(日)	テクノアカデミー郡山 (各オープンキャンパス)	121人	3次元 CAD によるモデリング 3Dプリンタを用いた成形 自走ロボットの制御プログラミング 大工作業
8月 5日(日)	テクノアカデミー会津	22人	起き上がり小法師の絵付け 自動制御プログラミング ロビンエンジンの分解・組立
9月 9日(日)	テクノアカデミー浜	17人	シーケンス制御 真鍮サイコロ 2サイクルエンジンの分解 木製マガジンラック
平成31年 3月 7日(木)	テクノアカデミー郡山 展示交流会	10人	かんな薄削り

③ 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲 P21参照)

④ 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲 P22参照)

5 職業能力開発に関する体制の整備

(1) 関係機関の連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

① 産業人材育成推進協議会

平成20年度より、これまでの「評価システム」から地域産業の発展に貢献できる人材の育成を推進するため産業人材育成推進協議会を3校に設置し、県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)及び計画の実施目標(指標)の策定を行うこととし、各事業別に点検・評価を行い、その評価に基づき順次改善を図っている。

ア 目的

福島県職業能力開発計画に基づき、福島県立テクノアカデミーを取り巻く社会経済情勢、雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県の産業を支える人材の育成を図る。

イ 構成員

有識者(業界・団体代表、大学教授)、商工会議所、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部、テクノアカデミー校長

ウ 開催

年2回各校において開催する。 { 地域別産業人材育成推進協議会(年1回)
訓練科別懇談会(年1回)

エ 県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)

県立テクノアカデミー職業能力開発実施計画(地域貢献プラン)は、テクノアカデミーが産業人材の育成や職業能力の開発支援等とおして地域連携活動をさらに活性化させ、幅広く多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域社会とともに生き、地域から期待される総合的な職業能力開発施設として、校運営の指針とする。

オ 計画の実施目標(地域貢献プラン指標)

地域経済社会情勢が大きく変化する中で、一人ひとりの職業能力の開発・向上や地域経済社会の発展に貢献するため、各校において計画の実施目標を掲げ基本的施策を展開する。

カ 指標の分類

- ・ 学卒者訓練の入学充足率、就職率、県内就職率、卒業3年以内の離職率
- ・ 在職者訓練(テクノセミナー)の受講者数
- ・ 離職者訓練、障がい者訓練の就職率

キ 評価の実施方法

- ・ 産業人材育成推進協議会において、毎年、指標の数値目標の達成度について評価する。

ク 評価結果の公表

テクノアカデミーのホームページに公表する。

ケ 今後の対応

「第10次福島県職業能力開発計画」で設定した目標や施策、指標を踏まえて、現行の実施目標の点検・評価を行うとともに、地域貢献プランの計画期間における取り組みの成果について検証作業を進めることとする。

(参考)

「評価システム」は、第7次福島県職業能力開発計画において公共職業能力開発推進方策の重要な柱の1つとして位置づけられ、平成14年6月から、「計画推進検討会」において評価システム構築に向けた検討作業を行い、平成15年3月17日に「職業能力開発審議会」において、評価システムの整備について了承を得て、平成15年度から運用を開始した。

(2) 情報提供の充実

企業が求める訓練ニーズ等に応じていくため、産業人材育成に関する様々な機関が実施する人材育成に係る訓練や研修、セミナー、助成制度等の各種情報を収集し、一元的に発信することにより、多様な職業訓練機会等を提供する。

① ものづくり人材育成ナビ

本県のものづくり企業の人材育成に向けた取組みを支援するため、各機関で実施している研修等について、福島県ものづくり人材育成支援ナビ「テクナビふくしま」のサイトを通じて情報提供している。

(3) 職業訓練指導員等の指導技術向上

職業訓練を担う指導員等について、計画的・体系的な指導員研修に取り組み、指導技術の向上に努めます。

① 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研 修 名	令和元年度当初計画		平成30年度実績	
	コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (新採用職員研修)	1	2	1	2
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校派遣 (専門技術等)	7	8	6	6
大 学 ・ 短 大 等 派 遣	0	0	0	0
高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度、職業能力開発促進センター派遣	3	3	0	0
企 業 等 派 遣	12	12	6	6
自 動 車 整 備 振 興 会 派 遣	2	10	2	10
高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校 オーダーメイド研修	2	16	4	26
現 任 者 研 修	1	52	1	42

統計資料等

1	令和元年度当初予算の概要	40
2	公共職業能力開発施設の令和元年度入学・応募状況／平成30年度入学・修了状況	41
3	認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧	57
4	技能照査実施状況	66
5	職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況	67
6	技能検定実施状況	69
7	技能競技大会での成績	82
8	技能者表彰一覧	88
9	県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷	105
10	関係団体等一覧／関係出先機関等一覧	109

1 令和元年度当初予算の概要

(単位:千円)

款 項 目	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 説 明
			特定財源	一般財源	
労 働 費		1,722,514	1,129,285	593,229	
職業訓練費		1,722,514	1,129,285	593,229	
職業訓練 総務費		91,577		91,577	
	職 員 費	90,378		90,378	
	運 営 費	1,199		1,199	1 事務経費
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 費		1,427,520	973,323	454,197	
	職 員 費	528,289	247,233	281,056	
	運 営 費	118,397	75,533	42,864	1 職業能力開発運営費
	能 開 校 費	40,511	11,761	19,663	1 普通課程訓練経費
	普 通 課 程 訓 練 費		8,995	92	2 普通課程訓練実施経費
	能 開 校 費	483,678	408,790		1 離職者等再就職訓練事業
	短 期 課 程 訓 練 費		42,825		2 障がい者委託訓練事業
			4,960	36	3 技能向上訓練実施事業
			13,533	13,534	4 障がい者等訓練手当支給事業
	能 開 校 整 備 費	49,652	34,175	15,477	1 能開校施設設備整備事業 (県債を含む)
	能 開 校 指 導 員 研 修 費	782	589	193	1 能開校職業訓練指導員研修事業
	短 大 校 指 導 員 研 修 費	35,149	7,129	13,106	1 専門課程訓練経費
	短 大 校 指 導 員 研 修 費		14,836	78	2 専門課程訓練実施経費
	短 大 校 指 導 員 研 修 費	1,812	1,804	8	1 技能向上訓練実施事業
	短 大 校 指 導 員 研 修 費	168,388	94	1,697	1 短大校施設設備整備事業
			45,671	46,088	2 (新)AI・IoT活用人材育成事業
			35,632	12,270	3 (新)テックアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業
			7,390	7,900	4 未来を担う創造的人材育成事業
			11,646	0	5 (新)福島イノベ構想推進産業人材育成事業
	短 大 校 指 導 員 研 修 費	862	727	135	1 短大校職業訓練指導員研修事業
職業訓練 指導費		203,417	155,962	47,455	
	技 能 尊 重 推 進 費	98,086	761	1,722	1 技能尊重推進実施経費
			95,603		2 ふくしま地域創生人材育成事業
	事 業 内 職 業 訓 練 指 導 費	43,259	22,811	20,448	1 福島県認定職業訓練費補助金
	能 力 開 発 促 進 費	62,072	36,787	25,285	1 福島県職業能力開発協会補助事業
計		1,722,514	1,129,285	593,229	

2 公共職業能力開発施設の令和元年度入学・応募状況／平成30年度入学・修了状況

(1) 公共職業能力開発施設実施状況

ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える高度な技能・知識を有する技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和元年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	精密機械工学科	40	2年	4月	施設内訓練
	組込技術工学科	60	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー会津	観光プロデュース学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー浜	計測制御工学科	40	2年	4月	施設内訓練
合計		180			

イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応える技能者を養成するための訓練を実施する。

【令和元年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	建築科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー会津	電気配管設備科	60	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
テクノアカデミー浜	機械技術科	30	2年	4月	施設内訓練
	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	建築科	30	2年	4月	施設内訓練
	小計	100			
合計		240			

県立テクノアカデミー 施設内訓練実施状況

【平成30年度実績】

高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)
普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

(単位:人)

施設名	区分 訓練科目	訓練期間	入学時期	前年度から進級者	当該年度定員		入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者数	修了者数	就職状況					雇用の就職先		次年度へ進級者・繰越	備考				
					応募者数	入学定員		29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	進学	その他	県内			県外			
																									14	(0)	14
郡山職業能力開発短期大学校	精密機械工学科年1	2年	H30.4		20	15	14	(0)	14	0	0	0	0	0											14		
	組込技術工学科年1	2年	H30.4		30	33	31	(2)	31	0	0	0	1	0												30	入学者に原級留置者1名含む
	小計				50	48	45	(2)	45	0	0	0	1	0												44	
	精密機械工学科年2	2年	H29.4	19	20							0	0	19	(0)	18	18	0	0	1	0	18	0			0	
	組込技術工学科年2	2年	H29.4	25	30							0	0	25	(2)	24	24	0	0	1	0	19	5			0	
	小計				44	50						0	0	44	(2)	42	42	0	0	2	0	37	5			0	
合計				44	100	48	45	(2)	45	0	0	0	1	0	44	(2)	42	42	0	0	2	0	37	5	44		
郡山職業能力開発校	建築科年1	2年	H30.4		20	20	19	(1)	19	0	0	0	3	1												16	
	建築科年2	2年	H29.4	18	20							0	0	18	(1)	18	18	0	0	0	0	16	2			0	
	合計			18	40	20	19	(1)	19	0	0	0	3	1	18	(1)	18	18	0	0	0	16	2			16	
会津職業能力開発短期大学校	観光プロデュース学科年1	2年	H30.4		20	15	15	(6)	15	0	0	0	0	0												15	
	観光プロデュース学科年2	2年	H29.4	20	20							0	0	20	(6)	20	20	0	0	0	0	13	7			0	
	合計			20	40	15	15	(6)	15	0	0	0	0	20	(6)	20	20	0	0	0	0	13	7			15	
会津職業能力開発校	電気配管設備科年1	2年	H30.4		30	14	13	(0)	13	0	0	0	2	0												11	
	自動車整備科年1	2年	H30.4		20	26	20	(0)	20	0	0	0	3	2												16	原級留置者1名
	小計				50	40	33	(0)	33	0	0	0	5	2												27	
	電気配管設備科年2	2年	H29.4	16	30							0	0	16	(0)	16	16	0	0	0	0	10	6			0	
	自動車整備科年2	2年	H29.4	14	20							2	0	12	(0)	11	10	1	1	0	0	11	1			0	
	小計			30	50							2	0	28	(0)	27	26	1	1	0	0	21	7			0	
合計			30	100	40	33	(0)	33	0	0	0	7	2	28	(0)	27	26	1	1	0	21	7			27		
浜職業能力開発短期大学校	計測制御工学科年1	2年	H30.4		20	11	11	(0)	11	0	0	0	1	0												10	入学者に原級留置者1名含む
	計測制御工学科年2	2年	H29.4	6	20							0	0	6	(3)	6	6	0	0	0	0	6	0			0	
	合計			6	40	11	11	(0)	11	0	0	0	1	0	6	(3)	6	6	0	0	0	6	0			10	
浜職業能力開発校	機械技術科年1	2年	H30.4		15	10	9	(0)	9	0	0	0	3	1												6	
	自動車整備科年1	2年	H30.4		20	31	22	(0)	19	3	0	0	6	1												16	入学者には原級留置2名、復学者1名含む
	建築科年1	2年	H30.4		15	5	5	(0)	5	0	0	0	0	0												5	
	小計				50	46	36	(0)	33	3	0	0	9	2												27	
	機械技術科年2	2年	H29.4	11	15							2	0	9	(0)	8	8	0	0	1	0	7	1			0	
	自動車整備科年2	2年	H29.4	15	20							0	0	15	(0)	15	15	0	0	0	0	14	1			0	
	建築科年2	2年	H29.4	11	15							0	0	11	(2)	11	11	0	0	0	0	10	1			0	
	小計			37	50							2	0	35	(2)	34	34	0	0	1	0	31	3			0	
合計			37	100	46	36	(0)	33	3	0	0	11	2	35	(2)	34	34	0	0	1	0	31	3			27	
テクノアカデミー 合計					155	420	180	159	(9)	156	3	0	0	23	5	151	(14)	147	146	1	1	3	0	124	24	139	

※1 前年度から進級者は年度初めの訓練開始時の在籍者数
 ※2 ()内は女子の内数
 ※3 中退者は4月1日から3月31日までの中退者数
 ※4 就職状況については平成31年3月末日現在

- 雇用情勢は改善しつつあるが、更なる職業能力の開発が必要な離職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練機関等に委託して実施する。

ウ 普通職業訓練の普通課程(離職者等再就職訓練事業(長期高度人材育成コース))

【令和元年度計画】

※令和元年6月末日現在

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	
テクノアカデミー郡山	介護福祉士養成科	10	2年	4月	(H30開始)
	介護福祉士養成科	20	2年	4月	(H31開始)
テクノアカデミー会津	准看護師養成科	5	2年	4月	(H30開始)
	准看護師養成科	10	2年	4月	(H31開始)
テクノアカデミー浜	准看護師養成科	10	2年	4月	(H31開始)
計		55			

エ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

【令和元年度計画】

(ア) 単年度

※令和元年6月末日現在

施設名	訓練科	計画定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	216	3か月	4~8月,10,12月	知識等習得コース
	パソコン応用科	80	3か月	8,11~12月	
	IT基礎科	40	4か月	5,9月	
	CADオペレータ科	30	5か月	5,10月	
	Webデザイン科	20	5か月	6月	
	経理事務基礎科	40	4か月	4月	
	経理事務科	80	4か月	7,11月	
	医療事務科	30	3か月	10,12月	
	不動産ビジネス科	15	5か月	5月	
	介護職員養成実践科	100	3か月	6,9,12月	日本版デュアルシステムコース
	パソコン事務実践科	20	4か月	9月	
	製品CAD実践科	5	4か月	11月	
	大型自動車一種運転業務従事者育成コース	10	1か月	未定	
未定	20	6か月	未定	地域コンソーシアムコース	
小計		706			平成30年度実施定員649人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	147	3か月	4~12月	知識等習得コース
	パソコン実務科	30	3か月	7,11月	
	簿記パソコン科	30	3か月	9,12月	
	介護職員実践科	30	3か月	6,9月	日本版デュアルシステムコース
	建設人材育成基礎科	10	3か月	9月	建設人材育成コース
小計		247			平成30年度実施定員228人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	31	3か月	5,7,9,12月	知識等習得コース
	医療事務科	8	3か月	6月	
	簿記初級科	8	3か月	8月	
	パソコン実務科	8	3か月	10月	
	パソコンCAD科	8	3か月	11月	
	大型自動車一種運転業務従事者育成コース	5	1か月	9月	大型自動車運転者育成コース
小計		68			平成30年度実施定員64人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	108	3か月	4~5月,7,10~11月	知識等習得コース
	パソコン応用科	15	3か月	6月	
	簿記初級科	12	3か月	12月	
	ITスペシャリスト科	10	6か月	6月	
	Webデザイン科	10	6か月	7月	
	CADオペレータ科	10	6か月	9月	
	経理事務科	12	6か月	5月	
	介護職員養成科	24	3か月	7,10月	
	医療事務科	24	3か月	5,8月	
	パソコン事務実践科	15	4か月	11月	日本版デュアルシステムコース
	大型自動車一種運転業務従事者育成コース	5	1か月	10月	大型自動車運転者育成コース
小計		245			平成30年度実施定員252人
合計		1,266			

(イ) 複数年度 平成31年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	1,2月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
小計		80			平成30年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	40	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
小計		40			平成30年度実施定員40人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	10	3か月	2,3月	知識等習得コース
	介護職員養成科	10	3か月	2月	
小計		20			平成30年度実施定員20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	15	3か月	1月	知識等習得コース
	パソコン応用科	10	3か月	2月	
	簿記初級科	12	3か月	3月	
	施設クリーニング養成科	15	3か月	3月	
小計		52			平成30年度実施定員50人
合計		192			

(ウ) 複数年度 平成30年開始

施設名	訓練科	計画定員 (人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	40	3か月	2月	知識等習得コース
	パソコン応用科	40	3か月	3月	
小計		80			平成29年度実施定員80人
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	40	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
小計		40			平成29年度実施定員40人
テクノアカデミー浜 (相双方部)	パソコン基礎科	20	3か月	2,3月	知識等習得コース
小計		20			平成29年度実施定員20人
テクノアカデミー浜 (いわき方部)	パソコン基礎科	30	3か月	1,3月	知識等習得コース
	パソコン応用科	10	3か月	2月	
	簿記初級科	10	3か月	3月	
小計		50			平成29年度実施定員40人
合計		190			

	計画定員(人)	備考
離職者等再就職訓練事業 合計	1,703	

【平成30年度実績】

(ア) 資格取得コース・長期高度人材育成コース

(令和元年6月末日現在)

施設名	訓練科目	区分	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等事業所名は	
									29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー 郡山	介護福祉士養成科 (複数年度 29年度開始)		7	2年	(H29年) 4月	8	7	7 (5)	1	5	1	1	0	6 (5)	6	6	0	0	—	(福) 福島介護福祉専門学校 (学) 千ヶニア医療福祉専門学校		
	介護福祉士養成科 (複数年度 30年度開始)		30	2年	4月	12	—	10 (7)	2	7	1	1	0	—	—	—	—	—	9	(福) 福島介護福祉専門学校 郡山医療科学専門学校 (福) しらかわ介護福祉専門学校		
テクノアカデミー 会津	准看護師養成科 (複数年度 30年度開始)		7	2年	4月	7	—	5 (5)	1	3	1	1	0	—	—	—	—	—	4	喜多方准看護師高等専修学校 会津准看護師高等専修学校		
合計			37			19	7	15 (12)	3	10	2	0	3	0	6 (5)	6	6	0	0	13		

(単位:人)

(イ) 知識等習得コース等(単年度)

(令和元年6月末日現在)

施設名	訓練科目	区分	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等事業所名は	
									29歳以下	30～44歳	45～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科		204	3か月	4~6,8,11,12月	277	—	205 (178)	27	73	89	16	13	9	192 (168)	158	130	1	1	0	—	富士通エフ・オー・エム㈱、 ㈱エフコム、(資)カルチャーコミュニ ケーション、アネシス学院㈱、 ダイコー㈱
	パソコン応用科		60	3か月	5,12月	68	—	52 (43)	11	23	15	3	2	1	50 (41)	42	35	0	0	—	(学)有朋学園 ㈱エフコム	
	IT基礎科		30	4か月	9月	24	—	21 (13)	7	6	7	1	0	—	21 (13)	18	16	0	0	—	富士通エフ・オー・エム㈱ ㈱エフコム	
	CADオペレータ科		29	5か月	4,10月	26	—	22 (13)	3	14	5	—	2	0	20 (11)	14	11	0	0	—	エヌケー・テック㈱	
	Webデザイン科		15	5か月	8月	36	—	25 (18)	12	11	2	—	1	1	24 (17)	17	14	1	1	0	—	エヌケー・テック㈱
	不動産ビジネス科		15	5か月	5月	24	—	14 (9)	2	5	5	2	0	—	14 (9)	6	4	0	0	—	㈱建築資料研究社 日建学院 郡山校	
	経理事務基礎科		36	4か月	4月	53	—	45 (44)	13	24	8	—	5	1	40 (40)	36	31	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション	
	経理事務科		72	4か月	7,11月	110	—	86 (79)	23	40	23	—	6	3	80 (73)	68	62	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション	
	医療事務科		29	3か月	10,12月	32	—	29 (28)	9	14	6	—	2	1	27 (26)	20	17	0	0	—	㈱ニデイ学館 ㈱日本教育クリエイト	
	実習型コース		0		随時	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
デュアルシステム 日本版	パソコン事務実践科		20	4か月	9月	13	—	13 (12)	1	8	4	—	2	1	11 (10)	9	7	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション	
	介護職員養成実践科		80	3か月	6,9,12月	58	—	52 (40)	3	15	27	7	4	0	48 (39)	41	32	0	0	—	ニューワーク情報サービス㈱ ㈱ニデイ学館	
小計			590			721	—	564 (477)	111	233	191	29	37	17	527 (447)	429	359	2	2	0	—	
テクノアカデミー 会津	パソコン基礎科		122	3か月	5~8,10~12月	140	—	112 (90)	19	22	51	20	13	8	99 (79)	84	68	1	1	0	—	会津若松商団地協同組合 ㈱オノデ ラ、㈱ミンナノチカラ、㈱トコム
	パソコン実務科		26	3か月	4,10月	30	—	26 (16)	4	12	8	2	4	0	22 (14)	18	14	0	0	—	㈱トコム	
	簿記初級科		26	3か月	9,12月	18	—	16 (14)	6	7	3	—	6	5	10 (9)	7	3	0	0	—	㈱トコム	
	住宅展示サービス科 (実習型コース)		1	3か月	7月	1	—	1 (1)	—	—	—	—	—	—	1 (1)	1	1	0	0	—	大成ハウス㈱	
	デュアルシステム 日本版 介護職員実践科		15	3か月	6月	8	—	7 (6)	—	—	—	—	—	—	6 (5)	5	4	0	0	—	㈱ニューサポート	
小計			190			197	—	162 (127)	29	45	63	25	24	14	138 (108)	115	90	1	1	0	—	

(単位:人)

施設名	訓練科目	区分	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等事業所または 委託先等事業所名	
									29歳以下	30歳～44歳	45歳～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー派 (相双方部)	パソコン基礎科		40	3か月	5.6.8, 11.12月	40	—	37 (29)	5	16	13	3	3	0	34 (26)	26	20	0	0	—	NPO法人うつくしまVST相双方部 関ソフトバレット、ダイコー関	
	ビジネス実務科		8	4か月	9月	8	—	8 (7)	4	3	1	1	1	7 (6)	7	6	0	0	—	関ソフトバレット		
	医療事務科		7	3か月	7月	6	—	6 (6)	3	3				6 (6)	4	3	0	0	—	関ニチイ学館		
	実習型コース		0		随時	0	—												0	—		
	小計		55			54	—	51 (42)	5	23	19	4	4	1	47 (38)	37	29	0	0	—		
テクノアカデミー派 (いわき方部)	パソコン基礎科		126	3か月	4～12月	168	—	123 (100)	26	49	39	9	12	5	111 (90)	86	64	0	0	—	関飛馬 関アカデミー	
	パソコン応用科		10	3か月	6月	10	—	8 (5)	5	1	2		2	2	6 (3)	5	5	0	0	—	関飛馬	
	ITスペシャリスト科		10	6か月	5月	12	—	10 (8)	2	3	5		1	0	9 (7)	9	5	0	0	—	関飛馬	
	CADオペレータ科		10	5か月	9月	11	—	11 (9)	1	6	3	1	0	11 (9)	10	5	0	0	—	(株)いわき情報処理開発財団		
	WEBデザイン科		10	5か月	8月	18	—	13 (10)	4	7	2		0	13 (10)	8	6	1	1	0	—	関飛馬	
	経理事務科		12	5か月	6月	17	—	13 (12)	3	8	2		2	0	11 (10)	10	7	0	0	—	関アカデミー	
	簿記初級科		12	3か月	11月	14	—	14 (11)	3	6	5		0	14 (11)	13	11	0	0	—	関アカデミー		
	医療事務科		24	3か月	9.12月	27	—	22 (22)	7	9	6		1	0	21 (21)	16	12	0	0	—	関ニチイ学館	
	介護職員養成科		24	3か月	6.11月	18	—	16 (14)	2	3	9	2	0	16 (14)	13	9	0	0	—	関ニチイ学館		
	アド ルム	パソコン実務実践科		10	4か月	11月	11	—	8 (8)	4	4			2	2	6 (6)	3	2	0	0	—	関飛馬
	小計		248			306	—	238 (199)	57	96	73	12	20	9	218 (181)	173	126	1	1	0	—	
	合計		1,083			1,278	—	1,015 (845)	202	397	346	70	85	41	930 (774)	754	604	4	4	0	—	

(単位:人)

(ウ)建設人材育成コース

(令和元年6月末日現在)

施設名	訓練科目	区分	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等事業所または 委託先等事業所名	
									29歳以下	30歳～44歳	45歳～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー 郡山	建設人材育成基礎科		10	3か月	12月	9	—	9 (1)	1	2	4	2	0	0	9 (1)	6	2	0	0	—	(資)カルチャーコミュニケーション ネットワーク情報サービス(株)	
テクノアカデミー 会津	建設人材育成基礎科		10	3か月	9月	6	—	6 (2)	0	1	3	2	1	0	5 (2)	1	0	0	0	—	会津若松商団地協同組合	
	合計		20			15	—	15 (3)	1	3	7	4	1	0	14 (3)	7	2	0	0	—		

(単位:人)

(エ)知識等習得コース(複数年度 29年度開始)

(令和元年6月末日現在)

施設名	訓練科目	区分	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	年齢別入校者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者	委託先等事業所または 委託先等事業所名	
									29歳以下	30歳～44歳	45歳～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科		(40)	3か月	2月	(50)	33	33 (25)	(4)	(14)	(11)	(4)	3	2	30 (24)	19	13	0	0	—	(等)有期学園 関エフコム	
	パソコン応用科		(40)	3か月	2.3月	(48)	34	34 (27)	(3)	(13)	(13)	(5)	1	0	33 (26)	26	22	0	0	—	ダイコー関 関エフコム	
	小計		(80)			(98)	67	67 (52)	(7)	(27)	(24)	(9)	4	2	63 (50)	45	35	0	0	—		
テクノアカデミー 会津	パソコン基礎科		(40)	3か月	1.2,3月	(36)	32	32 (23)	(6)	(9)	(13)	(4)	0	0	32 (23)	28	25	0	0	—	関ネクセス・ゲート、関ミナノチカラ 会津若松商団地協同組合	
	小計		(40)			(36)	32	32 (23)	(6)	(9)	(13)	(4)	0	0	32 (23)	28	25	0	0	—		
テクノアカデミー派 (相双方部)	パソコン基礎科		(20)	3か月	1.3月	(13)	12	12 (10)	(1)	(8)	(2)	(1)	1	1	11 (9)	8	5	0	0	—	NPO法人うつくしまVST相双方部 ダイコー関	
	小計		(20)			(13)	12	12 (10)	(1)	(8)	(2)	(1)	1	1	11 (9)	8	5	0	0	—		
	パソコン基礎科		(20)	3か月	3月	(30)	19	19 (18)	(7)	(8)	(4)	(0)	1	1	18 (17)	13	11	0	0	—	関アカデミー	
	パソコン応用科		(10)	3か月	1月	(14)	7	7 (6)	(2)	(2)	(2)	(1)	0	0	7 (6)	7	7	0	0	—	(株)いわき情報処理開発財団	
	医療事務科		(10)	3か月	2月	(13)	9	9 (8)	(4)	(4)	(1)	(0)	1	0	8 (7)	8	7	0	0	—	関ニチイ学館	
	小計		(40)			(57)	35	35 (32)	(13)	(14)	(7)	(1)	2	1	33 (30)	28	25	0	0	—		
	合計		(180)			(204)	146	146 (117)	(27)	(58)	(46)	(15)	7	4	139 (112)	109	90	0	0	—		

(単位:人)

(オ) 知識等習得コース(複数年度 30年度開始)

(令和元年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度 定員	訓練 期間	訓練 開始月	応募 者数	前 年度 繰越者	入 校 者 数	年齢別入校者				中 退 者 数	う ち 就 職 者	修 了 者 数	就職状況					次 年 度 繰 越 者	実 施 場 所 ま た は 名 称
								29 歳 以 下	30 歳 以 上 44 歳 以 下	45 歳 以 上 59 歳 以 下	60 歳 以 上				雇 用	う ち 関 連	自 営	う ち 関 連	そ の 他		
テクノアカデミー 郡山	パソコン基礎科	40	3か月	2月	43	-	35 (27)	5	14	13	3	0	-	-	-	-	-	-	-	35	(学)有朋学園 協エフコム
	パソコン応用科	40	3か月	3月	47	-	42 (37)	6	19	11	6	0	-	-	-	-	-	-	-	42	(資)カルチャーコミュニケーション 協エフコム
	小計	80			90	-	77 (64)	11	33	24	9	0	0	-	-	-	-	-	-	77	
テクノアカデミー 会津	パソコン基礎科	40	3か月	1~3月	51	-	43 (31)	9	14	12	8	3	2	-	-	-	-	-	-	40	会津若松卸商団地協同組合 協ミナノチカラ
	小計	40			51	-	43 (31)	9	14	12	8	3	2	-	-	-	-	-	-	40	
テクノアカデミー 浜	パソコン基礎科	20	3か月	2,3月	14	-	12 (8)	1	7	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	11	協ソフトバレット ダイコー協
	小計	20			14	-	12 (8)	1	7	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	11	
	パソコン基礎科	30	3か月	1,3月	43	-	30 (20)	14	7	8	1	1	1	-	-	-	-	-	-	29	協飛馬
	パソコン応用科	10	3か月	2月	8	-	8 (5)	1	3	3	1	1	0	-	-	-	-	-	-	7	(財)いわき情報処理開発財団
	簿記初級科	10	3か月	3月	9	-	8 (7)	2	1	5	0	0	-	-	-	-	-	-	-	8	協アカデミー
小計	50				60	-	46 (32)	17	11	16	2	2	1	-	-	-	-	-	-	44	
合計		190			215	-	178 (135)	38	65	55	20	6	4	-	-	-	-	-	-	172	

(単位:人)

(カ) 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和元年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	生産技術科	5	60時間	40	施設内訓練
	制御技術科	3	36時間	30	〃
	電気工事科	2	40時間	20	〃
	建築製図科	2	24時間	15	〃
	情報技術科	1	12時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	2	24時間	10	施設外訓練
	工場管理科	1	6時間	20	〃
	生産技術科	1	21時間	5	〃
	小 計	17	223時間	150	
テクノアカデミー 会津	配管科	1	12時間	5	施設内訓練
	経営実務科	1	12時間	5	〃
	観光ビジネス科	4	48時間	55	〃
	電気システム制御科	1	12時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	4	46時間	20	〃
	小 計	11	130時間	95	
テクノアカデミー 浜	情報処理科	3	26時間	15	施設内訓練
	電気技術科	2	40時間	20	〃
	ビジネスマネジメント科	2	30時間	20	〃
	建築科	2	23時間	15	〃
	機械製図科	1	12時間	5	〃
	OA事務科	1	14時間	10	〃
	オーダーメイド科	5	47時間	65	〃
	小 計	16	192時間	150	
合 計	44	545時間	395		

【平成30年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数(人)	備 考
テクノアカデミー 郡山	建築科	3	36時間	13	施設内訓練
	制御技術科	5	45時間	20	〃
	生産技術科	7	96時間	20	〃
	電気工事科	2	42時間	28	〃
	生産技術科	1	12時間	5	施設外訓練
	小 計	18	231時間	86	
テクノアカデミー 会津	電気エネルギー制御科	1	12時間	3	施設内訓練
	観光ビジネス科	3	36時間	7	〃
	建築製図科	2	40時間	2	〃
	経営実務科	1	12時間	3	〃
	配管科	1	12時間	8	〃
	小 計	8	112時間	23	
テクノアカデミー 浜	電気技術科	2	32時間	19	施設内訓練
	建築科	2	23時間	18	〃
	機械製図科	1	12時間	3	〃
	ビジネスマネジメント科	2	30時間	14	〃
	制御技術科	1	6時間	5	〃
	OA事務科	1	14時間	8	〃
	ビジネスマネジメント科	1	15時間	10	施設外訓練
	小 計	10	132時間	77	
合 計	36	475時間	186		

(キ) 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和元年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ 定員(人)	施設内外
テクノアカデミー 郡山	機械科	2	24時間	10	施設内訓練
	建築製図科	5	60時間	45	〃
	建築科	2	24時間	10	〃
	工場管理科	2	24時間	30	〃
	電気機器科	2	24時間	15	〃
	電気工事科	4	80時間	70	〃
	電気制御回路組立て科	1	12時間	5	〃
	溶接科	1	12時間	10	〃
	機械科	1	6時間	5	施設外訓練
	機械製図科	2	17時間	10	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	2	24時間	10	〃
	小計	26	331時間	230	
テクノアカデミー 会津	OA事務科	1	20時間	10	施設内訓練
	観光ビジネス科	2	24時間	15	〃
	経営実務科	4	42時間	30	〃
	建築製図科	1	12時間	10	〃
	建設機械整備科	2	12時間	20	〃
	自動車整備科	1	6時間	5	〃
	電気工事科	6	92時間	45	〃
	電子機器科	2	18時間	10	〃
	オーダーメイド設定科	6	71時間	30	施設外訓練
	小計	25	297時間	175	
テクノアカデミー 浜	OA事務科	9	154時間	85	施設内訓練
	建築科	2	38時間	15	〃
	建築製図科	2	24時間	15	〃
	土木科	1	20時間	10	〃
	ボイラー運転科	1	14時間	10	〃
	工場管理科	3	28時間	20	〃
	電気技術科	4	64時間	30	〃
	機械科	5	30時間	25	〃
	ビジネスマネジメント科	1	3時間	20	〃
	オーダーメイド科	4	40時間	60	施設外訓練
	小計	32	415時間	290	
合計	83	1043時間	695		

【平成30年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数 (人)	備 考
テクノアカデミー 郡 山	機械科	3	36時間	7	施設内訓練
	電気工事科	4	84時間	81	〃
	電気機器科	3	36時間	11	〃
	機械製図科	1	12時間	3	〃
	建築科	1	12時間	1	〃
	建築製図科	4	48時間	26	〃
	工場管理科	1	12時間	26	〃
	溶接科	1	12時間	5	〃
	電気制御回路組立て科	1	12時間	4	〃
	機械科	3	23時間	33	施設外訓練
	機械製図科	2	15時間	49	〃
	工場管理科	1	6時間	12	〃
	電気制御回路組立て科	2	24時間	19	〃
	小 計	27	332時間	277	
テクノアカデミー 会 津	電気工事科	4	80時間	22	施設内訓練
	電子機器科	2	8時間	10	〃
	機械検査科	2	12時間	12	〃
	観光ビジネス科	1	12時間	3	〃
	建築製図科	1	22時間	6	〃
	OA事務科	1	20時間	2	〃
	経営実務科	3	37時間	71	〃
	経営実務科	3	12時間	72	施設外訓練
	小 計	17	203時間	198	
テクノアカデミー 浜	電気技術科	2	32時間	11	施設内訓練
	機械科	1	6時間	4	〃
	OA事務科	7	134時間	43	〃
	土木科	1	20時間	20	〃
	建築科	1	22時間	7	〃
	建築製図科	1	14時間	7	〃
	ボイラー運転科	1	12時間	4	〃
	マイクロコンピュータ制御システム科	1	12時間	10	〃
	ビジネスマネジメント科	1	6時間	4	〃
	ビジネスマネジメント科	3	12時間	112	施設外訓練
	小 計	19	270時間	222	
合 計	63	805時間	697		

(2) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構職業能力開発促進センター

ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【令和元年度計画】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外	
福島職業能力開発促進センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		テクニカルメタルワーク科	48	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
		電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		生産情報システム科	40	6か月	9,3月	施設内訓練
	若年者	テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース) NC技術科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	※ 30	1か月	6,12月	施設内訓練
	震災復興	住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		住宅内装計画科	40	6か月	6,12月	施設内訓練
		住宅設備施工科	40	6か月	9,3月	施設内訓練
	小 計		378			
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	30	6か月	7,1月	施設内訓練
		金属加工科	30	6か月	6,12月	施設内訓練
		電気設備技術科	30	6か月	4,10月	施設内訓練
	若年者	電気設備技術科 (短期デュアルコース)	26	6か月	9,3月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	※ 12	1か月	8,2月	施設内訓練
	復興	建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	60	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
小 計		176				
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	アビリティ	テクニカルオペレーション科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
		電気設備技術科	60	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (集合型)	※ 12	1か月	8,2月	施設内訓練
	復興	住宅リフォーム技術科 (震災復興訓練)	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
小 計		180				
合 計		734				

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集合型)」の数値は算入していない。

【平成30年度実績】

- アビリティコース(6か月)
- 短期デュアルコース(6か月)若年者訓練

(単位:人)
(令和元年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況					次年度繰越者数		
								29歳以下	30~44歳	45~59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	その他			
福島職業能力開発センター	テクノカルオベーション科	60	6か月	4,7,10,1月	56	12	54	(11)	17	26	9	2	7	5	46	(9)	42	34	0	0	0	13
	テクノカルオベーション科	60	6か月	5,8,11,2月	41	16	36	(4)	9	16	9	2	12	10	28	(1)	35	23	2	2	0	12
	電気設備技術科	60	6か月	4,7,10,1月	57	12	50	(1)	11	21	13	5	12	8	39	(1)	39	28	0	0	0	11
	生産情報システム科	40	6か月	9,3月	38	19	34	(5)	11	17	5	1	8	6	31	(1)	34	28	1	1	0	14
	工場管理技術科	30	6か月	5,8月	25	14	19	(2)	5	8	4	2	4	3	29	(2)	29	23	0	0	0	0
	若年者 テクノカルオベーション科 (短期デュアルコース)	30	6か月	7,1月	31	11	29	(3)	11	17	1	0	9	8	19	(2)	27	24	0	0	0	12
	橋渡し 橋渡し訓練 (統合型)	※30	1か月	6,12月	27	0	26	(2)	9	16	1	0	1	1	25	(2)	1	0	0	0	0	0
	震災復興 住宅リフォーム技術科	45	6か月	7,10,1月	43	12	40	(15)	2	15	16	7	3	1	39	(14)	31	17	0	0	0	10
	住宅内装計画科	48	6か月	6,12月	49	19	44	(31)	4	22	14	4	6	4	39	(27)	39	20	0	0	0	18
	住宅設備施工科	48	6か月	9,3月	24	9	20	(3)	1	9	7	3	4	3	20	(2)	17	8	0	0	0	5
小計		421			364	124	326	(75)	71	151	78	26	65	48	290	(59)	293	205	3	3	0	95
いわき職業能力開発センター	アビリティ テクノカルオベーション科	30	6か月	7,1月	29	9	28	(6)	6	11	9	2	4	1	22	(7)	22	19	0	0	0	11
	金属加工科	30	6か月	6,12月	13	12	13	(1)	3	2	4	4	1	1	18	(1)	17	15	0	0	0	6
	電気設備技術科	30	6か月	4,10月	32	0	27	(0)	5	9	6	7	4	0	23	(0)	16	12	1	0	0	0
	若年者 電気設備技術科 (短期デュアルコース)	30	6か月	9,3月	20	10	20	(1)	5	14	1	0	3	2	17	(2)	17	14	1	1	0	10
	橋渡し 橋渡し訓練 (統合型)	※12	1か月	8,2月	11	0	11	(1)	4	6	1	0	0	0	10	(0)	0	0	0	0	0	0
	復興 建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	60	6か月	5,8,11,2月	51	27	46	(22)	6	18	15	7	16	12	40	(14)	42	16	2	2	0	17
小計		180			145	58	134	(30)	25	54	35	20	28	16	120	(24)	114	76	4	3	0	44
社会福祉職業能力開発センター	アビリティ テクノカルオベーション科	50	6か月	5,8,11,2月	36	9	34	(6)	11	12	11	0	14	5	22	(2)	21	9	0	0	-	7
	電気設備技術科	55	6か月	6,9,12,3月	40	29	37	(6)	6	16	10	5	7	5	45	(6)	38	17	3	1	-	14
	若年者 機械加工技術科 (短期デュアルコース)	10	6か月	8,2月	5	2	5	(0)	2	2	1	0	3	0	1	(0)	1	0	0	0	-	3
	橋渡し 橋渡し訓練 (集成型)	※12	1か月	7,1月	10	0	10	(2)	4	2	4	0	-	-	10	(0)	-	-	-	-	-	-
	復興 住宅リフォーム技術科	60	6か月	4,7,10,1月	60	14	45	(27)	2	18	18	7	16	12	40	(25)	50	19	1	1	-	3
小計		175			141	54	121	(39)	21	48	40	12	40	22	108	(33)	110	45	4	2	0	27
合計		776			650	236	581	(144)	117	253	153	58	133	86	518	(116)	517	326	11	8	0	166

()内は女性の内数

※各小計、合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)(集成型)」の数値は算入していない。

イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための高度な訓練を実施する。

【令和元年度計画】

施設名	職務領域	コース数	年間延べ定員(人)	合計訓練時間	施設内外
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	40	570	813	施設内訓練
	加工・組立	24	380	630	施設内訓練
	工事・施工	8	110	162	施設内訓練
	検査	3	60	72	施設内訓練
	保全・管理	15	210	270	施設内訓練
	教育	2	30	36	施設内訓練
小計		92コース	1,360人	1,983時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	22	220	312	施設内訓練
	加工・組立	23	152	276	施設内訓練
	工事・施工	3	40	42	施設内訓練
	検査	1	10	12	施設内訓練
	保全・管理	7	70	90	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		56コース	492人	732時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	13	130	228	施設内訓練
	加工・組立	16	140	354	施設内訓練
	工事・施工	-	-	-	施設内訓練
	検査	4	40	48	施設内訓練
	保全・管理	-	-	-	施設内訓練
	教育	-	-	-	施設内訓練
小計		33コース	310人	630時間	
合計		181コース	2,162人	3,345時間	

【平成30年度実績】

施設名	職務領域	計画実績					合計訓練時間	施設内外
		コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数		
福島職業能力開発促進センター	設計・開発	45	578	40	338	326	582	施設内訓練
	加工・組立	28	368	27	170	167	468	施設内訓練
	工事・施工	3	30	3	13	13	54	施設内訓練
	検査・測定	5	82	5	61	58	72	施設内訓練
	保全・管理	22	252	20	145	142	267	施設内訓練
	教育・安全	21	241	20	141	125	406	施設内訓練
小計		124コース	1,551人	115コース	868人	831人	1,849時間	
福島職業能力開発促進センター いわき訓練センター	設計・開発	14	140	15	44	44	234	施設内訓練
	加工・組立	15	88	25	93	88	312	施設内訓練
	工事・施工	2	30	3	10	9	48	施設内訓練
	検査・測定	1	10	1	2	2	12	施設内訓練
	保全・管理	3	30	10	43	42	144	施設内訓練
	教育・安全	0	0	0	0	0	0	施設内訓練
小計		35コース	298人	54コース	192人	185人	750時間	
福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	設計・開発	12	120	6	19	18	126	施設内訓練
	加工・組立	11	85	10	40	39	222	施設内訓練
	工事・施工	1	10	0	0	0	0	施設内訓練
	検査・測定	4	40	4	10	10	48	施設内訓練
	保全・管理	1	20	1	19	17	12	施設内訓練
	教育・安全	1	10	1	10	10	12	施設内訓練
小計		30コース	285人	22コース	98人	94人	420時間	
合計		189コース	2,134人	191コース	1,158人	1,110人	3,019時間	

(3)母子家庭の母等の職業的自立促進コース

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【令和元年度計画】

(単位:人)

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科 ほか	4	3か月	4月～12月	
小計		4			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小計		3			
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科 ほか	3	3か月	4月～12月	
小計		3			
合計		10			

【平成30年度実績】

(単位:人)
(令和元年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入校者数	中退者数	修了者数		備考	
								うち就職者	うち就職者		
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	2	3か月	6,12月	2	2	1	1	1	1	ダイコー㈱ アネシス学院㈱
	CADオペレータ科	1	5か月	10月	1	1	0	0	1	1	エヌケーテック㈱
	医療事務科	1	3か月	12月	1	1	0	0	1	1	㈱日本教育クリエイト
	小計	4			4	4	1	1	3	3	
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	1	3か月	6月	1	1	0	0	1	1	株式会社トコム
	小計	1			1	1	0	0	1	1	
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	4	3か月	4,7,10月	4	4	1	0	3	2	㈱飛馬 ㈱アカデミー
	医療事務科	1	3か月	7月	1	1	0	0	1	1	㈱ニチイ学館
	小計	5			5	5	1	0	4	3	
合計		10			10	10	2	1	8	7	

就職者数は令和元年6月末日現在【平成31年3月までに終了したコース】

(4) 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練期間等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【令和元年度計画】

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	12	3か月		
小 計		12			
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	10	3か月		
	簿記初級科				
小 計		10			
テクノアカデミー浜	パソコン事務科	10	3か月		
小 計		10			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	パソコン事務実践科 (障がい者向けデュアルシステム)	3	3か月		
小 計		3			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (実践能力習得訓練コース)	35	2か月～3か月	随時	
小 計		35			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (eラーニングコース)	3	3か月	随時	
小 計		3			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (特別支援学校早期訓練コース)	4	1か月	10月以降随時	
小 計		4			
合 計		77			

【平成30年度実績】

(単位:人)

(令和元年6月末日現在)

施設名	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入校者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン基礎科	12	3か月	5,6,8,11,12月	13		12	2	1	10	6	
	パソコン応用科	4	3か月	5,12月	5		4	1		3	1	
	不動産ビジネス科	1	5か月	5月	1		1			1		
	経理事務科	4	4か月	7,11月	4		4	1		3	2	
	医療事務科	1	3か月	10月	1		1	1				
	介護補助科	2	2~3か月	10,11月	2		2	1		1		
	環境整備補助科	1	2か月	2月	1		1			1	1	
	喫茶サービス科	1	2か月	7月	1		1			1	1	
	事務補助科	1	2か月	6月	1		1			1	1	
	清掃補助科	2	1か月	8,2月	2		2			2	2	
	調理補助科	1	2か月	11月	1		1			1		
	販売補助科	3	1~3か月	6,2月	3		3			3	2	
	小計	33				35		33	6	1	27	16
テクノアカデミー会津	パソコン基礎科	9	3か月	6,8,11,12月	8		8	1		7	3	
	一般事務補助科	1	2か月	1月	1		1			1	2	
	介護サービス補助科	1	1か月	12月	1		1			1	1	
	環境整備補助科	1	2か月	2月	1		1			1	1	
	業務補助科	1	3か月	1月	1		1			1		
	組立製造補助科	1	3か月	5月	1		1			1	1	
	荷扱い補助科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	発達障がい児童支援補助科	1	3か月	1月	1		1			1		
	販売補助科	2	2~3か月	6,1月	2		2			2	2	
小計	18				17		17	1		16	11	
テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	3	3か月	7,8月	3		3			3		
	衣料品販売科	1	3か月	10月	1		1			1	1	
	サロンサービス科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	調理補助科	1	3か月	11月	1		1			1	1	
	販売補助科	3	3か月	5,7,10月	3		3	1		2	2	
	ホールサービス科	1	3か月	7月	1		1			1	1	
	小計	10				10	0	10	1		9	6
合計	61				62	0	60	8	1	52	33	

3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧

(1) 認定職業訓練実施状況

年度	実施校数	訓練生数		年度	実施校数	訓練生数			
		普通課程	短期課程			普通課程		短期課程	
S63	18	400	1,073	17	21	366		776	
H元	18	335	1,049	18	22	268		735	
2	20	334	1,052	19	21	293		729	
3	19	411	1,060	20	19	248		469	
4	19	533	1,106	21	18	241		475	
5	21	619	1,069	22	18	241		479	
6	20	637	1,107	23	17	214		407	
7	20	680	1,171			当初	実績	当初	実績
8	20	669	1,300			24	16	244	209
9	19	538	1,632	25	16	226	204	344	305
10	19	534	2,156	26	15	221	202	322	273
11	22	556	1,755	27	15	221	204	270	253
12	20	528	1,434	28	16	211	197	690	605
13	19	447	963	29	16	200	181	964	585
14	19	394	747	30	16	177	155	810	479
15	21	366	745	31 (R1)	15	170		602	
16	21	384	707						

※平成24年度分より当初計画訓練生数(4月末)及び年度末現在の実績数を表示する。

※補助対象外の訓練生を含む。

(2) 認定職業訓練施設一覧

① 共同認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
福島共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28)〕	会長 宮地 明 校長 佐藤 言司	〒960-0103 福島市本内字南街道下35-1 (024) 553-3077	93	S30.10. 1	S33. 7. 1
福島県技能士会連合会	会長 折笠 久夫	〒960-8043 福島市中町8番2号 (024) 523-1755	933	S55. 4. 1	S55. 4.15
郡山高等職業能力開発校 〔職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20)〕	会長 大桃 勝治 校長 草野 今朝義	〒963-8017 郡山市長者3-2-19 (024) 932-5281	51	S33. 4. 1	S34. 4. 2

[上段:H30実績、下段:H31(R1)計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	4 1	2 4	4 2	10 7	鉄骨造2階建 教室(3) 118.8㎡ 実習場(4) 501.12㎡ 福島市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S40.11.9 S49.11.1
	左官・タイル施工科	3年	0 3	2 0	1 2	3 5		
	建築塗装科	3年	0 1	2 0	0 2	2 3		
	建築板金科	3年	1 0	0 1	1 0	2 1		
	畳科	3年	1 2	4 1	1 4	6 7		
	計		6 7	10 6	7 10	23 23		
短期課程	建築科	48H				7 5	福島県ものづくり支援センター 多目的ホール(1) 549.78㎡ 研修室(1) 170.6㎡	
	塗装科	40H				12 5		
	畳科	24H				0 5		
	建築板金科	48H				0 5		
	左官科	24H				6 5		
	計					25 25		
短期課程	建設科	16H				0 20	福島県ものづくり支援センター 多目的ホール(1) 549.78㎡ 研修室(1) 170.6㎡	
	屋根施工科 (福島)	16H				7 8		
	計					7 28		
普通課程	木造建築科	3年	5 1	2 5	2 2	9 8	鉄筋コンクリート造2階建 教室(6) 883.27㎡ 実習場(4) 266.9㎡ 郡山市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S38.10.28 (板金) S43.11.25 (鉄工) S45.10.27 (左官) S47.11.1 S53.11.1
	建築板金科	3年	4 3	5 3	5 5	14 11		
	左官・タイル施工科	3年	1 8	5 0	2 5	8 13		
	建築塗装科	3年	5 1	2 3	2 2	9 6		
	計		15 13	14 11	11 14	40 38		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
郡山商工会議所ビジネス スクール 〔郡山商工会議所〕	学校長 滝田 康雄	〒963-8691 郡山市清水台1-3-8 (024) 921-2610	5,060	S56. 4. 1	H1. 3.17
田村建築共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47. 4.18) 〕	会長 山野辺 耕一 校長 村上 武正	〒963-4312 田村市船引町船引字 南町通151-2 (0247) 82-1279	32	S33. 4. 1	S34. 4. 2
白河地域高等職業訓練校 〔職業訓練法人 白河地域職業訓練協会 (60. 3.26) 〕	会長 進藤 徹也 校長 永山 龍太郎	〒961-0053 白河市中田140 (0248) 22-3512	28	S58. 4. 1	S58. 3.16
会津共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47. 3.13) 〕	会長 鈴木 英男 校長 菅原 正晴	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27-1800	226	S39. 4. 1	S39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	理事長 高瀬 淳 校長 高瀬 淳	〒965-0042 会津若松市大町一丁目7-3 (0242) 24-5757	106	H15. 4. 1	H15. 3.24

[上段:H30実績、下段:H31(R1)計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	経理事務科 (3級簿記)	64H				37	鉄骨造陸屋根地下1階付6階建 教室(6) 808.6㎡ 郡山商工会議所会館	
	経理事務科 (2級簿記)	100H				60		
	情報処理科 (パソコン初級)	42H				10		
	情報処理科 (ホームページ)	16H				20		
	情報処理科 (CADコース)	16H				12		
	販売科 (3級販売士)	26H				20		
	法務科 (建築法務)	80H				0		
	法務科 (社会法務)	100H				15		
	事務科 (ビジネス英会話)	30H				15		
						8		
					20			
					27			
					30			
					11			
					20			
					11			
					20			
					131			
	計				220			
普通課程	木造建築科	3年	1 2	1 1	3 1	5 4	鉄骨造 2階建 教室(3) 139㎡ 実習場(3) 99㎡	労働大臣表彰 S42.11.16
普通課程	縫製科	1年	3 0	/	/	3 0	鉄筋コンクリート造2階建 教室(3) 202㎡ 実習場(1) 112㎡ 白河市産業プラザ人材育成 センター継続的借用	
短期課程	IT人材育成科	16H				29 0		
普通課程	木造建築科	3年	3 5	1 3	4 1	8 9	木造 平家建 教室(5) 264㎡ 実習場(1) 188㎡ 会津建築総合協同組合所 有 継続的借用	労働大臣表彰 S46.11.1 S54.11.1
普通課程	漆器科	2年	4 3	3 3	/	7 6	県ハイテクプラザ借用	

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
原町建築高等職業訓練校 〔職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46.6.18)〕	会長理事 猪苺 律	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字 小原29-9 (0244) 23-4753	16	S37.1.9	S37.5.31
いわき共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)〕	会長 猪狩 篤一 校長 馬場 正嗣	〒970-1151 いわき市好間町下好間字叶 田58-1 (0246) 36-2631	44	S35.7.1	S39.12.20
いわきコンピュータ・カレッジ 〔職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 (2.8.29)〕	理事長 清水 敏男 校長 四家 茂勝	〒971-8185 いわき市泉町4-13-12 (0246) 56-0711	53	H 3.4.12	H 3.4.6
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合〕	会長 有賀 義裕 校長 有賀 義裕	〒960-0112 福島市南矢野目古屋敷54-11 (024) 573-2131	65	H 5.4.12	H 5.4.7
福島県板金高等職業訓練校 〔福島県板金工業組合〕	理事長 宇佐見 進 校長 宇佐見 進	〒963-0723 郡山市田村町桜ヶ丘2丁目5 (024) 955-5525	179	H10.4.20	H10.4.20
普通課程実施校 (7校)					
短期課程実施校 (8校)					
合計 (実数) 12校			6,886		

[上段:H30実績、下段:H31(R1)計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	建築科	28H				0 1	木造平家建 会議室(2) 100㎡	労働大臣表彰 S48.1.1
普通課程	木造建築科	3年	2 4	0 2	4 0	6 6	鉄骨造平屋建 教室(2) 96.96㎡ 実習場(2) 164.40㎡ いわき市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S41.11.10
	左官・タイル施工科	3年	2 5	3 2	1 3	6 10		
	建築設計科	2年	2 3	1 1	1 1	3 4		
	計		6 12	4 5	5 3	15 20		
短期課程	左官科	16H				12 12		
普通課程	システム設計科	2年	23 44	29 24	1 1	52 68	鉄筋コンクリート造2階建 教室(4) 360㎡ 実習室(4) 510㎡	
短期課程	情報処理科 (Excel講座)	12.5H				2 10		
	情報処理科 (JWCAD講座)	12.5H				8 15		
	計					10 25		
短期課程	醗酵製品製造科 (初級)	104H				12 15	県ハイテクプラザ 借用	
	醗酵製品製造科 (中級)	104H				14 11		
	醗酵製品製造科 (上級)	104H				12 14		
	計					38 40		
短期課程	技能検定受験準備講習 (1級実技)	12H				13 15	福島県ものづくり支援セン ター 借用 郡山市東部勤労者研修セン ター 借用	
	技能検定受験準備講習 (2級実技)	12H				15 15		
	計					28 30		
			61 86	62 53	30 29	153 168		
						280 381		
						433 549		

② 単独認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	事業の 種類	訓練開始 年月日	認定 年月日
増子建築職業能力開発校 〔(株)増子建築工業〕	校長 増子 則雄 (代表取締役)	〒963-8061 郡山市富久山町福原字 東内打5-1 (024) 933-8322	建設業	H5.4.1	H5.3.31
ジョイ美容職業訓練校 〔(有)ジョイ商事〕	校長 中島 正喜 (代表取締役)	〒963-0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945-8194	美容業	H18.8.6	H18.8.3
エイジェックグループ能力開発 センター郡山校 〔(株)エイジェック〕	常務取締役 栗原 禎久 校長 橋本 富志雄	〒963-0725 郡山市田村町金屋字 川久保99-2 (024) 941-0088	その他 サービス 業	H28.5.9	H28.4.11
普通課程実施校 計 (1校)					
短期課程実施校 計 (2校)					
合計 (実数) 3校					

総合計	普通課程実施校 (8校)			
	短期課程実施校 (10校)			
	総計 (実数) 15校			

※実施校数については、平成31年度(令和元年度)に実施計画があるものである。

[上段:H30実績、下段:H31(R1)計画(4/30現在)]

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	10	11	01	22	鉄骨2階建 教室 85㎡ 実習場 85㎡	
短期課程	美容科 (美容ベーシック)	20H				3	鉄筋コンクリート造 教室 102.95㎡ 実習場 102.95㎡	
	美容科 (美容アドバンス)	62.5H				1		
	計					2		
短期課程	製造科 (製造全般コース)	47H				0	(郡山校)	
	製造科 (製造基本コース)	15H				2	鉄筋造平屋建 教室 39.60㎡ 実習場 165.16㎡	
	製造科 (製造応用コース)	32H				68	(郡山分校)	
	製造科 (製造管理者コース)	55H				32	鉄骨造 地上9階建 64.13㎡	
	製造科 (保全技能士基礎コース)	40H				0	(福島分校)	
	製造科 (保全技能士応用コース)	120H				2	鉄骨鉄筋コンクリート造 地 上9階建 56.79㎡	
	製造科 (品質管理コース)	24H				55	(二本松分校)	
	施設管理科 (警備新任教育基本コース)	15H				125	木造2階建(一部鉄骨)	
	施設管理科 (警備業務別教育コース)	15H				3	49.59㎡	
	施設管理科 (施設管理基礎コース)	14H				35	(須賀川分校)	
	行政科 (初任者コース)	20H				0	鉄骨造 3階建 47.20㎡	
	電気工事科 (電気工事士コース)	80H				2	(白河分校)	
	計					4	鉄骨コンクリート造 5階建 69.30㎡	
						5	(いわき分校)	
					6	軽量鉄骨造 3階建 27㎡		
					5			
					59			
					2			
					195			
					217			
			10	11	01	22		
						199		
						221		
						201		
						223		

			62	63	30	155	
			86	54	30	170	
						479	
						602	
						634	
						772	

4 技能照査実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程(一定の訓練時間以上のものに限る。)及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受検にあたって、学科の免除を受けることができる。

◎年度別実施状況(過去5年間)

【普通課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %
26	19	19	19	100.0	42	42	41	97.6	37	37	37	100.0	98	98	97	99.0
27	19	19	19	100.0	41	41	34	82.9	40	40	40	100.0	100	100	93	93.0
28	17	17	15	88.2	34	34	28	82.4	32	32	31	96.9	83	83	74	89.2
29	16	16	16	100.0	26	26	22	84.6	35	35	35	100.0	77	77	73	94.8
30	18	18	18	100.0	28	28	22	78.6	35	35	34	97.1	81	81	74	91.4

【専門課程】

年度	県立テクノアカデミー															
	郡山				会津				浜				計			
	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %	修了者 人	受験者 人	合格者 人	合格率 %
26	39	39	36	92.3	10	10	10	100.0	10	10	10	100.0	59	59	56	94.9
27	41	41	40	97.6	12	12	12	100.0	19	19	19	100.0	72	72	71	98.6
28	34	34	28	82.4	11	11	11	100.0	7	7	7	100.0	52	52	46	88.5
29	31	31	25	80.6	9	9	9	100.0	10	10	10	100.0	50	50	44	88.0
30	44	44	44	100.0	20	20	20	100.0	6	6	6	100.0	70	70	70	100.0

年度	認定職業訓練校								
	単 独			共 同			計		
	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %	受験者 人	合格者 人	合格率 %
26	0	0	0	80	78	97.5	80	78	97.5
27	1	1	100	68	66	97.1	69	67	97.1
28	0	0	0	85	79	92.9	85	79	92.9
29	0	0	0	66	63	95.5	66	63	95.5
30	0	0	0	64	61	95.3	64	61	95.3

5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況

(1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、①指導員訓練のうち長期課程または専門課程等を修了した者、②職業訓練指導員試験に合格した者、その他①又は②に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度～昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名である。

新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度～平成30年度)

職 種	交付者数	職 種	交付者数	職 種	交付者数
園 芸 科	5	寝 具 科	165	木 材 工 芸 科	9
造 園 科	(2) 360	帆 布 製 品 科	18	漆 器 科	16
森 林 環 境 保 全 科	5	木 型 科	1	印 章 彫 刻 科	26
鉄 鋼 科	2	木 工 科	437	塗 装 科	(1) 515
鋳 造 科	16	紙 器 科	21	広 告 美 術 科	(1) 39
鍛 造 科	13	製 版 ・ 印 刷 科	8	デ ザ イ ン 科	12
熱 処 理 科	29	プ ラ ス チ ッ ク 製 品 科	10	義 肢 装 具 科	8
塑 性 加 工 科	(3) 570	石 材 科	(2) 193	電 気 通 信 科	2
溶 接 科	105	麵 科	1	事 務 科	35
構 造 物 鉄 工 科	(2) 149	パ ン ・ 菓 子 科	(1) 39	流 通 ビ ジ ネ ス 科	1
金 属 表 面 処 理 科	6	食 肉 科	4	写 真 科	27
機 械 科	(9) 857	発 酵 科	1	理 容 科	463
電 子 科	(4) 216	建 築 科	(5) 3,442	美 容 科	521
電 気 科	202	枠 組 壁 建 築 科	3,164	ホ テ ル ・ 旅 館 ・ レ ス ト ラ ン 科	4
コ ン プ ュ ー タ 制 御 科	(1) 17	と び 科	82	観 光 ビ ジ ネ ス 科	2
発 変 電 科	9	建 設 科	(7) 146	日 本 料 理 科	(5) 13
送 配 電 科	55	プ レ ハ ブ 建 築 科	17	中 国 料 理 科	1
電 気 工 事 科	169	屋 根 科	91	西 洋 料 理 科	(1) 5
自 動 車 製 造 科	1	ス レ ー ト 科	9	フ ラ ワ ー 装 飾 科	(2) 28
自 動 車 整 備 科	(6) 1,187	防 水 科	(2) 42	メ カ ト ロ ニ ッ ク ス 科	37
自 動 車 車 体 整 備 科	1	サ ッ シ ン ・ ガ ラ ス 施 工 科	82	情 報 処 理 科	(1) 23
航 空 機 製 造 科	1	建 築 板 金 科	(6) 71	フ ォ ー ク リ フ ト 科	1
鉄 道 車 輛 科	20	量 科	193	建 築 物 衛 生 管 理 科	7
時 計 科	31	イ ン テ リ ア 科	54	公 害 検 査 科	(1) 1
光 学 ガ ラ ス 科	(1) 14	床 仕 上 げ 科	19	小 計	(72) 16,486
光 学 機 器 科	(4) 21	表 具 科	51	[電 子 管 科]	2
計 測 機 器 科	1	左 官 ・ タ イ ル 科	904	[電 線 被 装 科]	1
製 材 機 械 科	5	ブ ロ ッ ク 建 築 科	(1) 131	[蓄 電 池 科]	1
内 燃 機 関 科	10	熱 絶 縁 科	12	[乾 電 池 科]	1
建 設 機 械 科	97	冷 凍 空 調 機 器 科	(1) 39	[合 板 科]	1
農 業 機 械 科	241	配 管 機 器 科	200	[化 学 反 応 科]	4
縫 製 機 械 科	2	住 宅 設 備 機 器 科	10	[化 学 繊 維 科]	1
織 機 科	1	さ く 井 科	5	[地 質 調 査 科]	1
織 機 調 整 科	1	土 木 科	(1) 29	[が ん 具 科]	1
染 色 科	1	測 量 科	(1) 8	[工 事 管 理 科]	3
洋 裁 科	249	建 築 物 設 備 管 理 科	3	小 計	16
洋 服 製 科	84	ボ イ ラ ー 科	2		
縫 製 科	47	建 設 機 械 運 転 科	97		
和 裁 科	79	化 学 分 析 科	(1) 10	合 計	(72) 16,502

※1 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。

2 [] の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。

3 () は、平成30年度の交付者数で内数

(2) 職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

平成30年度職業訓練指導員試験実施状況

受験免許職種	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格率
機械	10 ^人	9 ^人	8 ^人	88.9%
建設	1	1	1	100.0%
建設機械	1	1	1	100.0%
建築	5	5	5	100.0%
建築板金	6	6	6	100.0%
光学ガラス科	1	1	1	100.0%
光学機器	4	4	4	100.0%
広告美術	1	1	1	100.0%
構造物鉄工	1	1	1	100.0%
自動車整備	6	6	5	83.3%
西洋料理	1	1	1	100.0%
石材	2	2	2	100.0%
造園	1	1	1	100.0%
塑性加工	1	1	1	100.0%
電子	2	2	2	100.0%
塗装	5	5	4	80.0%
日本料理	5	5	5	100.0%
フラワー装飾	1	1	1	100.0%
ブロック建築	1	1	1	100.0%
防水	2	2	2	100.0%
屋根	1	1	1	100.0%
冷凍空調機器	1	1	1	100.0%
合計 22 職種	59	58	55	94.8%

6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

(1) 平成30年度技能検定実施状況

① 前期実施

(1級及び2級)

職種名	作業名	1 級		2 級			合 計			
		受検申請者・合格者数		受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	
		人	人	%	人	人	%	人	人	%
造園	造園工事作業	21	3	14.3%	23	15	65.2%	44	18	40.9%
金属熱処理	一般熱処理作業	25	7	28.0%	34	12	35.3%	59	19	32.2%
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	8	4	50.0%	4	2	50.0%	12	6	50.0%
	高周波・炎熱処理作業	8	4	50.0%	6	3	50.0%	14	7	50.0%
機械加工	普通旋盤作業	10	2	20.0%	23	12	52.2%	33	14	42.4%
	数値制御旋盤作業	17	4	23.5%	43	16	37.2%	60	20	33.3%
	フライス盤作業	2	0	0.0%	16	10	62.5%	18	10	55.6%
	数値制御フライス盤作業	14	8	57.1%	20	4	20.0%	34	12	35.3%
	平面研削盤作業	2	1	50.0%	15	5	33.3%	17	6	35.3%
	円筒研削盤作業	3	2	66.7%	17	3	17.6%	20	5	25.0%
	ホブ盤作業	4	2	50.0%	3	1	33.3%	7	3	42.9%
	マシニングセンタ作業	26	10	38.5%	37	16	43.2%	63	26	41.3%
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業	2	0	0.0%	1	1	100.0%	3	1	33.3%
	ワイヤ放電加工作業	2	1	50.0%	4	3	75.0%	6	4	66.7%
金属プレス加工	金属プレス作業	3	2	66.7%	1	0	0.0%	4	2	50.0%
鉄工	製缶作業	7	6	85.7%	2	1	50.0%	9	7	77.8%
	構造物鉄工作業	5	3	60.0%	8	3	37.5%	13	6	46.2%

職種名	作業名	級 別		1 級			2 級			合 計		
		受検申請者・合格者数		受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
		人	人	%	人	人	%	人	人	%		
建築板金	内外装板金作業	16	6	37.5%	24	10	41.7%	40	16	40.0%		
	ダクト板金作業	9	1	11.1%	3	2	66.7%	12	3	25.0%		
工場板金	曲げ板金作業	3	2	66.7%	0	0	-	3	2	66.7%		
仕上げ	治工具仕上げ作業	4	0	0.0%	3	2	66.7%	7	2	28.6%		
	金型仕上げ作業	2	0	0.0%	3	0	0.0%	5	0	0.0%		
	機械組立仕上げ作業	7	0	0.0%	11	6	54.5%	18	6	33.3%		
切削工具研削	工作機械用切削工具研削作業	2	2	100.0%	5	3	60.0%	7	5	71.4%		
電子機器組立て	電子機器組立て作業	47	14	29.8%	159	45	28.3%	206	59	28.6%		
電気機器組立て	変圧器組立て作業	3	2	66.7%	6	4	66.7%	9	6	66.7%		
	配電盤・制御盤組立て作業	19	5	26.3%	14	2	14.3%	33	7	21.2%		
鉄道車両製造・整備	内部ぎ装作業	0	0	-	4	1	25.0%	4	1	25.0%		
	配管ぎ装作業	0	0	-	3	1	33.3%	3	1	33.3%		
	電気ぎ装作業	0	0	-	4	2	50.0%	4	2	50.0%		
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	14	2	14.3%	21	6	28.6%	35	8	22.9%		
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%		
建設機械整備	建設機械整備作業	25	9	36.0%	71	35	49.3%	96	44	45.8%		
冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施工作業	0	0	-	2	2	100.0%	2	2	100.0%		
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作作業	0	0	-	6	2	33.3%	6	2	33.3%		
家具製作	家具手加工作業	4	4	100.0%	0	0	-	4	4	100.0%		
建具製作	木製建具手加工作業	2	0	0.0%	1	0	0.0%	3	0	0.0%		
プラスチック成形	射出成形作業	10	2	20.0%	35	15	42.9%	45	17	37.8%		
石材施工	石張り作業	2	0	0.0%	0	0	-	2	0	0.0%		
	石積み作業	2	0	0.0%	0	0	-	2	0	0.0%		
建築大工	大工工事作業	0	0	-	9	9	100.0%	9	9	100.0%		

級 別 受検申請者・ 合格者数		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
職種名	作業名	人	人	%	人	人	%	人	人	%
とび	とび作業	80	39	48.8%	46	17	37.0%	126	56	44.4%
左官	左官作業	14	7	50.0%	11	7	63.6%	25	14	56.0%
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	7	1	14.3%	10	5	50.0%	17	6	35.3%
タイル張り	タイル張り作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
畳製作	畳製作作業	2	2	100.0%	3	3	100.0%	5	5	100.0%
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	12	7	58.3%	0	0	-	12	7	58.3%
	シーリング防水工事作業	18	6	33.3%	2	0	0.0%	20	6	30.0%
	FRP防水工事作業	7	4	57.1%	0	0	-	7	4	57.1%
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	4	1	25.0%	3	0	0.0%	7	1	14.3%
	鋼製下地工事作業	13	12	92.3%	1	1	100.0%	14	13	92.9%
	ボード仕上げ工事作業	13	11	84.6%	0	0	-	13	11	84.6%
	化粧フィルム工事作業	11	2	18.2%	0	0	-	11	2	18.2%
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	13	8	61.5%	0	0	-	13	8	61.5%
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	4	4	100.0%	6	5	83.3%	10	9	90.0%
表装	壁装作業	13	6	46.2%	10	6	60.0%	23	12	52.2%
塗装	建築塗装作業	27	15	55.6%	36	19	52.8%	63	34	54.0%
	金属塗装作業	23	7	30.4%	18	7	38.9%	41	14	34.1%
	鋼橋塗装作業	2	2	100.0%	0	0	-	2	2	100.0%
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業	2	2	100.0%	2	2	100.0%	4	4	100.0%
フラワー装飾	フラワー装飾作業	2	1	50.0%	0	0	-	2	1	50.0%
合 計		598	246	41.1%	790	327	41.4%	1,388	573	41.3%

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
		0	0	-
合 計		0	0	-

(3 級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造園	造園工事作業	21	11	52.4
機械加工	普通旋盤作業	30	26	86.7
	フライス盤作業	3	3	100.0
機械検査	機械検査作業	46	33	71.7
電子機器組立て	電子機器組立て作業	14	12	85.7
建築大工	大工工事作業	27	22	81.5
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	11	10	90.9
舞台機構調整	音響機構調整作業	25	16	64.0
フラワー装飾	フラワー装飾作業	6	5	83.3
合 計		183	138	75.4

(随時3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
機械加工	普通旋盤作業	6	4	66.7
金属プレス加工	金属プレス作業	5	0	0.0
鉄工	構造物鉄工作業	2	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	16	0	0.0
ニット製品製造	靴下製造作業	4	0	0.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	85	55	64.7
石材施工	石材加工作業	1	1	100.0
建築大工	大工工事作業	9	0	0.0
とび	とび作業	15	4	26.7
配管	建築配管作業	5	0	0.0
型枠施工	型枠工事作業	2	0	0.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	2	0	0.0
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事作業	2	2	100.0
塗装	建築塗装作業	3	0	0.0
	金属塗装作業	7	0	0.0
	噴霧塗装作業	5	0	0.0
合 計		169	66	39.1

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造作業	7	7	100.0
機械加工	普通旋盤作業	19	18	94.7
	フライス盤作業	4	4	100.0
金属プレス加工	金属プレス作業	12	10	83.3
鉄工	構造物鉄工作業	2	2	100.0
仕上げ	金型仕上げ作業	2	2	100.0
	機械組立仕上げ作業	2	1	50.0
機械検査	機械検査作業	8	2	25.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	13	12	92.3
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	155	138	89.0
紳士服製造	紳士既製服製造作業	2	2	100.0
家具製作	家具手加工作業	5	5	100.0
プラスチック成形	射出成形作業	16	14	87.5
石材施工	石材加工作業	2	1	50.0
パン製造	パン製造作業	4	4	100.0
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	7	6	85.7
建築大工	大工工事作業	20	11	55.0
とび	とび作業	34	30	88.2
左官	左官作業	2	2	100.0
配管	建築配管作業	8	6	75.0
型枠施工	型枠工事作業	11	11	100.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	12	12	100.0
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	2	2	100.0
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事作業	5	5	100.0
塗装	建築塗装作業	2	1	50.0
	金属塗装作業	20	13	65.0
	噴霧塗装作業	8	6	75.0
工業包装	工業包装作業	7	7	100.0
合 計		391	334	85.4

② 後期実施
(特 級)

職 種 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
金属熱処理	人 7	人 3	% 42.9
機械加工	26	7	26.9
放電加工	1	0	0.0
金属プレス加工	2	1	50.0
工場板金	2	0	0.0
めっき	1	0	0.0
仕上げ	7	0	0.0
機械検査	2	1	50.0
電子機器組立て	5	1	20.0
電気機器組立て	8	5	62.5
光学機器製造	9	2	22.2
空気圧装置組立て	1	1	100.0
油圧装置調整	3	1	33.3
建設機械整備	3	1	33.3
プラスチック成形	5	2	40.0
合 計	82	25	30.5

(1級及び2級)

職種名	作業名	1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 人	合格者 人	合格率 %	受 検 申請者 人	合格者 人	合格率 %	受 検 申請者 人	合格者 人	合格率 %
さく井	ロータリー式さく井工事作業	11	8	72.7%	10	7	70.0%	21	15	71.4%
機械加工	数値制御旋盤作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
金型製作	プラスチック成形用金型製作作業	1	0	0.0%	0	0	-	1	0	0.0%
建築板金	内外装板金作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
工場板金	機械板金作業	21	7	33.3%	9	7	77.8%	30	14	46.7%
	数値制御タレットパンチプレス板金作業	4	4	100.0%	8	1	12.5%	12	5	41.7%
機械検査	機械検査作業	26	2	7.7%	53	17	32.1%	79	19	24.1%
電子機器組立て	電子機器組立て作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
電気機器組立て	シーケンス制御作業	4	0	0.0%	9	0	0.0%	13	0	0.0%
プリント配線板製造	プリント配線板設計作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
	プリント配線板製造作業	0	0	-	20	9	45.0%	20	9	45.0%
鉄道車両製造・整備	走行装置整備作業	1	0	0.0%	4	4	100.0%	5	4	80.0%
	鉄道車両点検・調整作業	11	10	90.9%	13	8	61.5%	24	18	75.0%
光学機器製造	光学機器組立て作業	42	18	42.9%	65	26	40.0%	107	44	41.1%
内燃機関組立て	量産形内燃機関組立て作業	2	2	100.0%	1	1	100.0%	3	3	100.0%
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て作業	17	9	52.9%	39	23	59.0%	56	32	57.1%
油圧装置調整	油圧装置調整作業	10	3	30.0%	11	3	27.3%	21	6	28.6%
農業機械整備	農業機械整備作業	24	14	58.3%	39	20	51.3%	63	34	54.0%
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	20	14	70.0%	22	15	68.2%	42	29	69.0%
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	0	0	-	13	10	76.9%	13	10	76.9%
プリプレス	DTP作業	2	2	100.0%	5	4	80.0%	7	6	85.7%
石材施工	石材加工作業	2	0	0.0%	0	0	-	2	0	0.0%
みそ製造	みそ製造作業	6	4	66.7%	2	1	50.0%	8	5	62.5%
建築大工	大工工事作業	22	9	40.9%	30	7	23.3%	52	16	30.8%
かわらぶき	かわらぶき作業	1	1	100.0%	1	0	0.0%	2	1	50.0%
配管	建築配管作業	40	10	25.0%	20	1	5.0%	60	11	18.3%
型枠施工	型枠工事作業	21	8	38.1%	6	3	50.0%	27	11	40.7%
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	17	12	70.6%	3	2	66.7%	20	14	70.0%
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	12	6	50.0%	9	6	66.7%	21	12	57.1%

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %	受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %	受 検 申請者 人	合 格 者 人	合 格 率 %
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水 工事作業	2	2	100.0%	0	0	-	2	2	100.0%
	合成ゴム系シート防水工 事作業	3	0	0.0%	0	0	-	3	0	0.0%
	塩化ビニル系シート防水 工事作業	5	1	20.0%	0	0	-	5	1	20.0%
	改質アスファルトシートチ工 法防水工事作業	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
樹脂接着剤注 入施工	樹脂接着剤注入工事作 業	11	4	36.4%	3	1	33.3%	14	5	35.7%
ガラス施工	ガラス工事作業	1	0	0.0%	4	1	25.0%	5	1	20.0%
塗装	鋼橋塗装作業	18	13	72.2%	14	11	78.6%	32	24	75.0%
義肢・装具製作	義肢製作作業	2	2	100.0%	1	1	100.0%	3	3	100.0%
	装具製作作業	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%
合 計		361	167	46.3%	418	193	46.2%	779	360	46.2%

(注)「機械保全」については、平成27年度から公益社団法人日本プラントメンテナンス協会にて技能検定試験等を実施。

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
バルコニー施工	金属製バルコニー工事作 業	6	3	50.0
合 計		6	3	50.0

(3 級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
造園	造園工事作業	6	4	66.7
機械加工	普通旋盤作業	40	28	70.0
機械検査	機械検査作業	70	38	54.3
電子機器組立て	電子機器組立て作業	6	5	83.3
電気機器組立て	シーケンス制御作業	18	7	38.9
建築大工	大工工事作業	32	21	65.6
合 計		172	103	59.9

(随時3級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造作業	2	2	100.0
機械加工	普通旋盤作業	8	4	50.0
	数値制御旋盤作業	2	0	0.0
	フライス盤作業	13	7	53.8
金属プレス加工	金属プレス作業	1	1	100.0
鉄工	構造物鉄工作業	6	4	66.7
建築板金	ダクト板金作業	8	4	50.0
仕上げ	機械組立仕上げ作業	2	0	0.0
機械検査	機械検査作業	6	0	0.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	24	0	0.0
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	4	0	0.0
冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施工作業	2	0	0.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	135	61	45.2
紳士服製造	紳士既製服製造作業	6	0	0.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	6	3	50.0
家具製作	家具手加工作業	11	0	0.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	4	4	100.0
プラスチック成形	射出成形作業	6	0	0.0
パン製造	パン製造作業	4	0	0.0
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	10	0	0.0
建築大工	大工工事作業	13	7	53.8
とび	とび作業	35	9	25.7
配管	建築配管作業	2	0	0.0
型枠施工	型枠工事作業	17	5	29.4
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	24	6	25.0
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事作業	3	0	0.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	6	2	33.3
塗装	建築塗装作業	5	2	40.0
	金属塗装作業	3	0	0.0
	噴霧塗装作業	1	0	0.0
合 計		369	121	32.8

(基礎級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
		人	人	%
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造作業	28	24	85.7
機械加工	普通旋盤作業	33	33	100.0
	フライス盤作業	20	20	100.0
	数値制御旋盤作業	6	6	100.0
金属プレス加工	金属プレス作業	18	15	83.3
鉄工	構造物鉄工作業	6	3	50.0
建築板金	ダクト板金作業	2	2	100.0
工場板金	機械板金作業	2	2	100.0
仕上げ	金型仕上げ作業	8	7	87.5
	機械組立仕上げ作業	2	2	100.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	44	42	95.5
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	2	2	100.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製作業	111	102	91.9
紳士服製造	紳士既製服製造作業	9	7	77.8
帆布製品製造	帆布製品製造作業	3	3	100.0
家具製作	家具手加工作業	8	4	50.0
建具製作	木製建具手加工作業	2	2	100.0
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造作業	4	4	100.0
プラスチック成形	射出成形作業	17	13	76.5
パン製造	パン製造作業	15	13	86.7
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	6	6	100.0
建築大工	大工工事作業	12	12	100.0
とび	とび作業	37	30	81.1
左官	左官作業	4	4	100.0
配管	建築配管作業	3	2	66.7
型枠施工	型枠工事作業	11	11	100.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	17	17	100.0
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	1	1	100.0
防水施工	シーリング防水工事作業	6	4	66.7
内装仕上げ施工	ボード仕上げ工事作業	6	6	100.0

職 種 名	作 業 名	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	2	2	100.0
塗装	建築塗装作業	2	2	100.0
	金属塗装作業	11	11	100.0
	噴霧塗装作業	8	7	87.5
工業包装	工業包装作業	12	8	66.7
合 計		478	429	89.7

(2) 年度別技能検定実施状況

(単位:人,%)

年 度	S34~ H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
特 級	受 検 申請者	(注1) 161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68	78
	合格者	(注1) 40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14	9
	合格率	24.8%	22.9%	13.6%	21.6%	17.4%	22.2%	23.2%	15.3%	14.6%	33.3%	12.0%	20.6%	11.5%
一 級	受 検 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514	1,500
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535	519
	合格率	40.7%	43.9%	41.0%	39.0%	41.2%	40.8%	37.5%	37.4%	37.8%	42.1%	40.8%	35.3%	34.6%
単 一 等 級	受 検 申請者	1,400	93	112	99	145	127	106	105	118	68	85	48	81
	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11	55
	合格率	40.9%	53.8%	70.5%	54.5%	48.3%	62.2%	55.7%	49.5%	64.4%	61.8%	67.1%	22.9%	67.9%
二 級	受 検 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959	1,959
	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734	758
	合格率	36.2%	47.7%	45.8%	39.9%	44.8%	42.6%	42.0%	42.9%	45.4%	46.2%	39.7%	37.5%	38.7%
三 級	受 検 申請者	(注2) 22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81	136
	合格者	(注2) 12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30	79
	合格率	54.5%	94.4%	78.1%	74.2%	73.3%	76.2%	88.0%	63.2%	81.8%	61.5%	45.7%	37.0%	58.1%
随 時 三 級	受 検 申請者													3
	合格者													3
	合格率													100.0%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者									10	1	7	3	
	合格者									8	1	7	3	
	合格率									80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660	661
	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650	645
	合格率	94.7%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	95.3%	89.6%	98.5%	97.6%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者													
	合格者													
	合格率													
計	受 検 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337	4,421
	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981	2,071
	合格率	37.9%	47.0%	45.7%	41.7%	45.8%	44.3%	44.3%	45.9%	48.2%	50.8%	47.7%	45.7%	46.8%

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。

(注2) 3級は、H5～H6までの累計を表す。

(注3) 基礎1級及び基礎2級は、平成29年11月1日から基礎級として統合。

(単位：人，%)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	累 計	
特 級	受 検 申請者	70	88	83	80	82	79	88	78	69	88	87	82	1,772
	合格者	18	12	24	16	10	10	27	28	8	16	15	25	368
	合格率	25.7%	13.6%	28.9%	20.0%	12.2%	12.7%	30.7%	35.9%	11.6%	18.2%	17.2%	30.5%	20.8%
一 級	受 検 申請者	1,352	1,283	1,166	1,208	941	1,104	1,124	1,175	960	1,013	1,029	959	53,628
	合格者	464	521	503	498	385	489	489	496	402	439	445	413	21,729
	合格率	34.3%	40.6%	43.1%	41.2%	40.9%	44.3%	43.5%	42.2%	41.9%	43.3%	43.2%	43.1%	40.5%
単 一 等 級	受 検 申請者	52	49	72	25	14	23	8	17	50	14	10	6	2,927
	合格者	27	28	49	17	11	11	7	8	34	9	10	3	1,470
	合格率	51.9%	57.1%	68.1%	68.0%	78.6%	47.8%	87.5%	47.1%	68.0%	64.3%	100.0%	50.0%	50.2%
二 級	受 検 申請者	1,893	1,982	1,728	1,703	1,509	1,541	1,466	1,546	1,243	1,315	1,233	1,208	90,418
	合格者	666	753	720	673	575	616	614	645	533	577	524	520	35,030
	合格率	35.2%	38.0%	41.7%	39.5%	38.1%	40.0%	41.9%	41.7%	42.9%	43.9%	42.5%	43.0%	38.7%
三 級	受 検 申請者	176	197	225	237	237	272	320	268	291	301	283	355	3,686
	合格者	100	115	160	157	174	193	254	203	233	228	181	241	2,557
	合格率	56.8%	58.4%	71.1%	66.2%	73.4%	71.0%	79.4%	75.7%	80.1%	75.7%	64.0%	67.9%	69.4%
随 時 二 級	受 検 申請者	45	60	50	8	0	0	0	0	7	35	209	538	955
	合格者	32	60	48	7	0	0	0	0	5	23	117	187	482
	合格率	71.1%	100.0%	96.0%	87.5%	-	-	-	-	71.4%	65.7%	56.0%	34.8%	50.5%
基 礎 一 級 (注3)	受 検 申請者	3	25	35	8	0	0	0	0	0	3	0	0	95
	合格者	3	23	26	8	0	0	0	0	0	3	0	0	82
	合格率	100.0%	92.0%	74.3%	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	86.3%
基 礎 二 級 (注3)	受 検 申請者	894	719	665	371	303	363	449	474	655	728	517	0	9,658
	合格者	861	687	652	359	297	327	440	465	599	669	429	0	9,170
	合格率	96.3%	95.5%	98.0%	96.8%	98.0%	90.1%	98.0%	98.1%	91.5%	91.9%	83.0%	-	94.9%
基 礎 級 (注3)	受 検 申請者											347	869	1,216
	合格者											304	763	1,067
	合格率											87.6%	87.8%	87.7%
計	受 検 申請者	4,485	4,403	4,024	3,640	3,086	3,382	3,455	3,558	3,275	3,497	3,715	4,017	164,355
	合格者	2,171	2,199	2,182	1,735	1,452	1,646	1,831	1,845	1,814	1,964	2,025	2,152	71,955
	合格率	48.4%	49.9%	54.2%	47.7%	47.1%	48.7%	53.0%	51.9%	55.4%	56.2%	54.5%	53.6%	43.8%

※ 平成29年度の基礎1級及び基礎2級は、平成29年4月～10月までの数値。

※ 平成29年度の基礎級は、平成29年11月～平成30年3月までの数値。

7 技能競技大会での成績

(1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第3回(S40)	49	48	10	1	1				配管、峰屋道夫国際大会 (ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1		1	
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術、片平義雄スペイン国内技 能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1		1	家具、安斎二三雄、広告美術、古川 求スペイン国内技能競技大会へ参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1				1	広告美術、伊藤幸芳スペイン国内技 能競技大会へ参加
第21回(58)	102	96	8			1	1		
第22回(59)	119	119	9	1					配管、遠藤心一ポルトガル国内技能競 技大会へ参加
第23回(60)	101	95	7			1			
第24回(61)	71	69	4				1		
第25回(62)	110	98	4				1		
第26回(63)	63	63	2					1	
第27回(H元)	36	35	3			2			
第28回(2)	34	33	3					1	
第29回(3)	12	12	3	1					広告美術、類家常雄、第31回技能五 輪国際大会(アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第31回(5)	26	26	4			1			
第32回(6)	56	56	4	1	1				配管、阿久津昌久、第33回技能五輪 国際大会(フランス・リヨン)へ参加
第33回(7)	57	57	5						
第34回(8)	47	47	7		1			2	
第35回(9)	83	83	13		1	1			
第36回(10)	110	107	17		1	1		3	
第37回(11)	161	161	43		2	4		8	
第38回(12)	205	196	59	2	5	4		12	左官 大橋賢、建築大工 神尾雄二、第 36回技能五輪国際大会(韓国・ソウ ル)へ参加
第39回(13)	215	206	120	9	13	12		35	
第40回(14)	145	144	40	3	3	6		8	造園 杉岡康平・赤井俊典、 広告美術 三坂太志、 建具 新明一弥、第37回技能五輪国 際大会(スイス・ザンクトガレン)へ参加
第41回(15)	165	161	57	2	6	2		9	
第42回(16)	155	154	49	1	4	3		13	
第43回(17)	141	141	39		4	2		6	
第44回(18)	134	132	25	2		5		8	理容 河野健太、第39回技能五輪国 際大会(日本・静岡)へ参加
第45回(19)	131	131	17	2	3	3		3	
第46回(20)	119	119	9	1	1	2		3	美容・理容 田中優衣 第40回技能五輪国際大会(カナダ・カ ルガリー)へ参加
第47回(21)	93	92	10			2		2	
第48回(22)	77	77	15		1			2	
第49回(23)	65	65	19	1		2		2	
第50回(24)	56	53	14	1		2		2	洋裁 小林冬美 第42回技能五輪国際大会(ドイツ・ライ プツィヒ)へ参加
第51回(25)	57	56	10					3	
第52回(26)	60	59	12		1			3	
第53回(27)	60	60	9		1	1			
第54回(28)	50	50	10		3			1	
第55回(29)	61	61	12		2			2	
第56回(30)	64	64	6		2			1	
累 計	4,971	4,720	846	32	66	67		140	

(2) 一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能競技を行うものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																入 賞 者			
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤		レストラ ン サービ ス	石工	計
第1回 (S56)	1	1	1	4	1		1												9	5位 建築板金…伊藤英男
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1											7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1										6	5位 洋 服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1										6	5位 建 具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1											6	3位 広告美術…高木丈児 3位 建 具…真壁充 5位 洋 服…加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1											6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1								8	3位 広告美術…山口延夫 4位 建築配管…猪股殿男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1								8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (H元)		1	1				1	1											4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1									6	2位 建 具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1									4	4位 洋 服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1	1								5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋 服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1	1								5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1	2								6	1位 写 真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 壁 装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1	1								6	2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 広告美術…古川求
第16回 (8)			2				3	1		1	2								9	1位 写 真…橋本直吉 3位 粘着シート仕上げ 敢闘賞 広告美術…佐藤卓司 敢闘賞 写 真…酒井則江
第17回 (9)			2							2	1	2							7	2位 写 真…須田隆夫 3位 壁 装…小林博之 敢闘賞 粘着シート仕上げ 敢闘賞 広告美術…佐藤卓司

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																	計	入 賞 者		
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤	レストラ ンサー ビス			石工	
第18回 (10)		1	1									2	3							7	1位 写 真…酒井則江 3位 紳士服製作…加藤清春 3位 写 真…安藤勇一 敢闘賞 表具…土屋秀男 敢闘賞 ペイント仕上げ 広告美術…橋本清信
第19回 (11)		1	2		1						1	1	3							9	2位 建築大工…村田剛 3位 粘着シート仕上げ 広告美術…橋本好一 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 表具…土屋秀男
第20回 (12)			1							1	1	3	1	2						9	2位 畳製作…吉田克浩 3位 紳士服製作…加藤清春
第21回 (13)			1		1								2	1						5	1位 粘着シート仕上げ 広告美術…目黒猛 2位 畳製作…吉田克浩 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 建築大工…石川吉登
第22回 (14)			1		2					1		2	1	1						8	1位 畳 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)			2		1					1		2	1	1	1					9	3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川眞弘 敢闘賞 建築大工…村田剛 敢闘賞 ペイント仕上げ 広告美術…松本英明
第24回 (18)												1								1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)											1		1							2	3位 かわらぶき…金澤勝也 敢闘賞 畳製作…佐々木寛明
第26回 (22)										1		1	1				2			5	1位 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 レストランサービス…伊藤邦夫
第27回 (24)			1			1				1	1									4	2位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 2位 壁装…宗像浩一 2位 かわらぶき…遊佐寿彦 敢闘賞 建具…金澤良一
第28回 (26)		2	2			1							1							6	2位 表具…土屋秀男 2位 粘着シート仕上げ 広告美術…吉田 知恵子 3位 表具…三本木 朋彰
第29回 (28)			2							1				1	1				6	11	1位 ペイント仕上げ 広告美術…古川求 3位 石工…野崎英治 敢闘賞 石工…渡邊仁 敢闘賞 畳製作…橋内直也
第30回 (30)			1											1	2				5	9	2位 畳製作…橋内直也 敢闘賞 石工…野崎栄治
累 計	3	11	34	4	16	10	20	10	2	17	6	11	20	8	7	1	2	11		193	

(3) 全国障害者技能競技大会(アピリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																計	入 賞 者		
	家具	建具	洋服	時計修理	洋裁	広告美術	和裁	日本語ワープロ	パソコン表計算	歯科技工	パソコン機作	縫製	ワードプロセッサ	データベース	パソコンデータ入力	喫茶サービス			ビルクリーニング	オフィスアシスタント
第1回 (547)			1	1	1	1													4	金賞 洋服…鈴木 ヨネ 銀賞 広告美術…関 邦治
第2回 (48)	2	1		1	1														5	
第3回 (49)	1			1	1														3	
第4回 (50)		1					1												2	銀賞 建具…橋本登美治
第5回 (51)					1														1	
第6回 (52)			1	2															3	銀賞 洋裁…薄葉 妙子
第7回 (53)				2															2	
第8回 (54)				1	1	2													4	
第9回 (55)				1	1														2	銀賞 広告美術…小野寺 醸
第10回 (57)		1			1														2	銅賞 建具…黒鳥 淳
第11回 (58)			1			1													2	金賞 広告美術…熊谷 昭二 銀賞 洋服…菅野 文春
第12回 (59)		1																	1	銅賞 建具…松林 正一
第13回 (61)					1														1	
第14回 (62)			1																1	銅賞 洋服…木村ちか子
第15回 (63)		1			1														2	銀賞 建具…矢吹 正志
第16回 (H元)	1																		1	銀賞 家具…後藤 洋二
第17回 (2)	1																		1	金賞 家具…後藤 洋二 (国際大会、3年度銅賞)
第18回 (4)			1																1	
第19回 (5)					1														1	銅賞 洋裁…渡部 文雄
第20回 (6)					1			1											2	
第21回 (8)								1											1	
第22回 (9)								1	1										2	

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																	入 賞 者	
	家具	建具	洋服	時 修 理	洋 裁	広 美 術	和 裁	日 本 語 フ ァ ー プ	バ ソ コ ン 表 計 算	歯 科 技 工	バ ソ コ ン 操 縦	縫 製	ワ ー ド ・ プ ロ セ ッ サ	デ ー タ ベ ー ス	バ ソ コ ン デ ー タ 入 力	喫 煙 サ ー ビ ス	ビ ル ク リ ー ニ ン グ		オ フ ィ ス ア シ ス タ ン ト
第23回 (10)																			0
第24回 (11)																			0
第25回 (13)																			0
第26回 (14)										1									1
第27回 (16)												1	1	1	1				4 銀賞 パソコン操作…久保 賢 銅賞 縫 製…岩井 米子 努力賞 データベース…遠藤 朝幸
第28回 (17)											1	1	1	1					4 努力賞 パソコン操作…久保 賢 努力賞 データベース…遠藤 朝幸
第29回 (18)											1	1	1	1					4
第30回 (20)												1	1			1			3
第31回 (21)										1		1	1		1	1			5 金賞 パソコンデータ入力…近内神尋
第32回 (22)												1	1		※2	1			3 ※1名は招聘者として参加
第33回 (24)												1	1						2
第34回 (25)													1		1	1			3
第35回 (26)															1	1	1		3
第36回 (28)											1	1			1	1	1	1	6 銅賞 オフィスアシスタント…苔米地 直樹
第37回 (29)												1			1	1	1	1	5 銀賞 ビルクリーニング…佐藤 里南
第38回 (30)												1	1		1	1	1		5
合計	5	5	5	9	11	4	1	3	1	2	4	10	9	3	6	8	4	2	92

※平成27年度は国際アビリンピック開催のため、全国アビリンピックの開催はなし

8 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

(1) 卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
S43	金 属 溶 接	佐 藤 嘉 之 吉		
44	指 物 建 具	宍 戸 昇		
47	蒔 絵	関 谷 彦 藏		
48	陶 磁 器	田 代 清 治 右 衛 門		
49	建 築	木 村 長 久		
50	板 金	佐 戸 川 政 造	鉄 道 車 両 組 立 修 理	鈴 木 照 雄
	建 具	木 村 徳 治	こ け し 工 人	佐 藤 春 二
51	広 告 美 術	篠 崎 守 三	造 型 物 工	佐 藤 熊 吉
52	絵 ロ ー ソ ク 工	星 栄 作		
53	冷 凍 空 調 整 備 工	遠 藤 貞 雄		
54	時 計 修 理	菅 波 錦 平	畳 職	高 橋 辰 治
	看 板 工	土 屋 正 二		
55	一 般 機 械 組 立	宮 川 弘	洋 服 仕 立	熊 田 留 一
56	左 官	涌 井 慶 次 郎		
57	陶 工	佐 竹 一 夫	大 工	山 岸 清 次
58	看 板 工	高 木 秀 雄	板 金 工	鈴 木 前 右 衛 門
59	建 具	山 崎 文 治	左 官	池 田 庄 司
60	左 官	梅 津 敏 美	家 具 製 造 工	畠 山 忠 吉
61	男 子 服 仕 立 職	佐 藤 俊 秋	木 彫 工	安 斎 喜 一 郎
62	大 工 職	君 利 美	木 製 建 具 製 造 工	山 岡 六 郎
63	木 彫 工	菅 野 俊 勝		
H元	漆 器 工	中 村 正 榮	左 官	鈴 木 七 郎
	絵 幟 師	大 野 恒 雄		
2	紙 器 製 造 工	齋 藤 正 一		
3	左 官	五 十 嵐 和 好	漆 器 工	曾 根 卓 男
4	製 か ん 工	荒 井 傳 吉	板 金 工	村 上 武 雄
	石 工	沼 昇 一		
5	大 工	志 賀 善 雄	広 告 美 術 工	遠 藤 光 晴
6	木 製 家 具 製 造 工	菊 池 幹	広 告 美 術 工	長 谷 川 義 雄

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
7	建 築 板 金 工	岡 一 郎	量 工	吉 田 長 三 郎
8	建 築 大 工	馬 場 正 義	左 官	小 林 勝 利
	写 真 工	三 瓶 公 士		
9	和 服 仕 立 職	金 成 文 子	広 告 美 術 工	三 室 金 秋
	か わ ら ふ き 工	深 作 武		
10	表 具 師	熊 田 健	と び 工	山 口 留 男
	ブ ロ ッ ク 積 工	佐 久 間 正	建 築 板 金	星 正 申
	コ ン ク リ ー ト 枠 組 立	柳 沼 次 男		
11	宮 大 工	松 本 庸 一	漆 器 木 地 製 造	荒 井 祐 輔
	石 彫 工	遠 藤 忠 重		
12	建 築 大 工	瀬 谷 善 壽	広 告 美 術 工	佐 藤 義 信
	石 彫 工	万 波 孝		
13	左 官	佐 川 孝 行	量 工	本 田 喜 一 郎
	日 本 料 理 人	金 田 亮 一		
14	ブ ロ ッ ク 積 工	折 笠 久 夫	表 具 師	小 林 昇
	石 彫 工	宗 像 周 正		
15	と び 工	石 原 章 男	木 製 建 具 製 造 工	政 井 寛 明
	男 子 服 仕 立 職	佐 川 賢	石 積 工	渡 邊 佳 春
16	と び 工	齋 藤 修 一		
17	ニ ッ ト 製 品 編 立 工	植 田 静 子	タ イ ル 張 工	蒲 倉 信 六
18	と び 工	宍 戸 隆 司	は く 押 沈 金 工	角 田 弘 司
	石 積 工	菊 地 芳 夫		
19	男 子 服 仕 立 職	熊 田 智 光	ア ー ク 溶 接 工	阿 部 隆
20	建 築 板 金 工	小 手 森 重 勝	清 酒 製 造 工	尾 形 義 雄
	杜 氏	佐 藤 壽 一	漆 工	富 樫 洋 一
21	量 工	今 川 一 芳	建 築 大 工	菊 地 定 吉
	左 官	緑 川 潔		
22	人 形 製 造 工	荒 井 久 彌	鉄 道 車 両 組 立 工 ・ 修 理 工	濱 津 修 弘
23	紳 士 服 注 文 仕 立 職	菅 野 重 信	広 告 美 術 工	橋 剛
	木 製 建 具 製 造 工	黒 津 鐵 夫	旋 盤 工	中 島 重 夫
24	理 容 師	中 野 竹 治	紳 士 服 注 文 仕 立 職	渡 邊 良 助
	広 告 美 術 工	野 地 良 三		
25	木 製 建 具 製 造 工	白 井 司 一		
26	左 官	伊 藤 和 男	建 築 と び 工	松 本 勲
27	建 築 大 工	増 子 則 雄	建 築 板 金 工	宇 佐 見 進
28	造 園 工	野 尻 晃 晃	広 告 美 術 工	高 橋 敏 夫
	酒 類 製 造 工	佐 藤 孝 信		
29	紳 士 服 注 文 仕 立 職	安 藤 勇	建 築 と び 工	成 田 幸 志
	石 積 工	宗 像 良 三		
30	旋 盤 工	今 野 和 男	清 酒 製 造 工	坂 井 義 正
	広 告 美 術 工	松 本 英 明		

計112名

(2) 福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
S51	建 築 大 工	鈴 木 伴 作	塗 装 工	二 瓶 喜 代 夫
	プ ラ ス チ ッ ク 成 形	奥 村 實	建 具 工	佐 久 間 善 治
	塗 装 工	古 川 喜 八		
52	畳 工	高 橋 辰 治	建 築 大 工	富 塚 一 正
	木 工	鈴 木 孫 次	紳 士 服 製 造	江 川 倅 雄
	と び	片 寄 孝 平	広 告 美 術 仕 上	土 屋 正 二
	板 金	松 田 榮	板 金	鈴 木 次 郎 吉
	木 工	畠 山 忠 吉	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	遠 藤 貞 雄
53	紳 士 服 製 造	熊 田 留 一	左 官	白 岩 啓 助
	広 告 美 術 仕 上	松 浦 貫 二	建 築 大 工	佐 々 木 忠 幸
	木 工	江 口 嘉 一	塗 装 工	二 瓶 富 士 夫
	左 官	涌 井 慶 次 郎	紳 士 服 製 造	鈴 木 正 寿
	建 築 大 工	四 家 太 一	板 金	見 滝 一 男
54	歯 車 製 作	藤 崎 樹 三 郎	金 属 溶 接	佐 藤 和 衛
	板 金	小 手 森 重 与	一 般 機 器 組 立	宮 川 弘
	左 官	佐 藤 栄 一	窯 業 絵 付 加 工	樋 山 淳 次
	石 工	馬 上 光 一	製 材 工	大 竹 善 太
	建 具	馬 場 金 一 郎	漆 器 沈 金	角 田 一 司
55	板 金	鈴 木 前 右 衛 門	一 般 機 械 修 理	若 林 武
	洋 服 仕 立	和 知 武 四 郎	社 寺 建 築	山 岸 清 次
	大 工	渡 辺 嘉 造	左 官	古 山 繁 太 郎
	漆 器 素 地 板 物 木 地 製 作	加 藤 美 好	建 具	山 崎 文 治
56	パ ン 製 造	新 妻 芳 美	菓 子 製 造	荒 井 政 一
	木 型 工	平 野 保	木 工	柳 沼 要
	計 器 組 立 工 ・ 調 整 工	阿 部 光 雄	蒔 絵 加 工	中 村 正 栄
	大 工	関 口 藤 吉	広 告 美 術 工	梅 津 秀 雄
	建 築 板 金	光 野 政 治	美 容 師	坂 本 ヨ シ ノ
57	石 工	大 間 政 一	伽 藍 彫 刻	安 斎 喜 一 郎
	洋 服 仕 立	菅 野 太 重	木 工	島 明
	建 築 板 金	渡 辺 順	パ ン ・ 菓 子 製 造	市 川 祐 男
	左 官	池 田 庄 司	看 板 工	遠 藤 光 晴
	と び 工	渡 辺 栄 七	塗 装 工	松 本 勲
石 工	伊 藤 政 蔵	表 具 師	松 本 菊 郎	

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
58	溶接	岡 部 守	板 金	吉 田 金 藏
	鉄道車両組立・修理	大 越 庄 三 郎	洋 服 仕 立	佐 藤 俊 秋
	左 官	梅 津 敏 美	石 工	田 中 忠 弘
	木 工	山 岡 六 郎	沈 金	松 坂 政 次 郎
広 告 美 術	三 室 金 秋	刀 劍 研 磨	古 内 清 身	
59	板 金 工	伊 藤 英 男	左 官	渡 邊 春 吉
	洋 服 仕 立	佐 川 賢 賢	木 工	荒 井 祐 輔
	和 服 仕 立	藤 沢 陽 野	建 具	佐 藤 金 安
	大 工	君 利 美	建 具	田 村 建 治
大 工	渡 部 一 正	看 板 工	長 谷 川 義 雄	
60	金 属 工 作 機 械 工	荒 井 傳 吉	陶 磁 器 工	鈴 木 幸 喜
	鉄 道 車 輛 組 立 工	松 本 昌 人	木 製 お け ・ た る 製 造 工	郡 司 久 一
	洋 服 仕 立 官	植 木 廣 克	紙 器 製 造 工	齋 藤 正 一
	左 官	鈴 木 七 郎	酒 類 製 造 工	佐 藤 壽 一
畳 工	中 根 佐 平 治	塗 装 工	根 本 專 一	
61	板 金 工	村 上 武 雄	和 服 仕 立 職	杉 山 昌 造
	大 工	津 田 一 郎	石 工	大 和 田 敬 次 郎
	建 具 製 造 工	富 塚 今 朝 雄	木 彫 工	菅 野 俊 勝
	こ け し 工	西 山 憲 一	紙 製 品 製 造 工	森 川 清 光
看 板 工	長 谷 川 利 雄	絵 幟 師	大 野 恒 雄	
62	男 子 服 仕 立 職	森 下 公 博	建 具 製 造 工	菊 池 幹
	大 工	遠 藤 孝 孝	漆 器 工	曾 根 卓 男
	左 官	大 橋 石 松	甲 冑 師	橘 久 斌
	畳 工	吉 田 長 三 郎	看 板 工	中 岡 久 雄
石 工	村 上 好 永	写 真 技 師	金 田 實	
63	鉄 工 ・ 製 缶 工	佐 々 木 茂	左 官	廣 瀬 寅 次 郎
	板 金 工	岡 一 郎	建 築 塗 装 工	菊 地 勝 男
	婦 人 ・ 子 供 服 仕 立 職	田 原 ハ ル	ブ ロ ッ ク 建 築 工	佐 久 間 正
	大 工	小 林 昭 治	漆 器 工	加 藤 武 雄
左 官	五 十 嵐 和 好	理 容 師	松 本 善 一 郎	
H元	板 金 工	橋 本 美 義	左 官	小 川 道 雄
	男 子 服 仕 立 職	須 藤 友 弥	畳 工	宗 像 宗 雄
	大 工	松 山 義 雄	こ け し 工	阿 部 一 郎
	大 工	志 賀 善 雄	水 引 細 工 師	増 賀 勝 實
左 官	遠 藤 清	菓 子 製 造 工	長 谷 川 市 四 郎	

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
2	板 金 工	寺 木 作 美	石 工	沼 昇 一
	大 工	内 藤 健 助	建 具 製 造 工	島 崎 忠 兵 衛
	大 工	松 本 庸 一	表 具 師	佐 藤 太 利
	と び 工	名 和 重 夫	漆 器 工	川 俣 傳 次
左 官	檜 和 繁	窯 業 絵 付 士	山 田 留 八	
3	板 金 工	捧 正 二	木製おけ・たる製造工	矢 吹 信 保
	婦人・子供服仕立職	五 十 嵐 ツ キ ヨ	だるま製造工	渡 邊 忠 治
	屋 根 ふ き 工	柳 沼 正 直	板 物 木 地 師	大 塚 典 四 雄
	左 官	加 藤 仁 嗣	表 具 師	小 林 昇
	木製家具・建具製造工	柴 田 定 三	塗 装 工	松 本 幸 仁
4	時 計 修 理 工	眞 藤 正 雄	左 官	本 多 一 三
	和 服 仕 立 ・ 修 理 職	金 成 文 子	石 工	清 野 隆 弘
	大 工	馬 場 正 義	酒 類 製 造 工	伊 藤 勝 次
	と び 工	小 林 黄 喜	広 告 美 術 工	伊 藤 藤 博 士
タイル張り工	佐 藤 正 春	写 真 技 師	三 瓶 公 士	
5	紳 士 服 仕 立 職	千 葉 芳 男	石 工	渡 邊 佳 春
	和 服 仕 立 ・ 修 理 職	押 山 ミ ュ キ	木製家具・建具製造工	栃 本 武 男
	型 わ く 工	柳 沼 次 男	木製家具・建具製造工	室 井 信 雄
	と び 工	新 田 松 男	草・つる製品製造工	長 郷 千 代 喜
	屋 根 ふ き 工	小 栗 義 光	紙 器 製 造 工	佐 々 木 敏 夫
左 官	神 保 正 己	塗 装 工	加 藤 誠 次	
6	板 金 工	酒 井 定 一	煉 瓦 ・ 瓦 類 製 造 工	深 作 武
	男 子 服 仕 立 職	菅 野 重 信	木製家具・建具製造工	矢 仲 四 郎
	ブ ロ ッ ク 積 工	折 笠 久 夫	表 具 師	熊 田 健
	左 官	小 林 勝 利	画 工 ・ 広 告 美 術 工	上 杉 良 穂
建 築 塗 装 工	高 野 忠 良	張 り 子 細 工 師	橋 本 芳 信	
7	板 金 工	須 藤 榮 吉	左 官	佐 々 木 武
	その他の電気工事作業者	渡 邊 実 次	植 木 職 、 造 園 師	小 滝 毅
	染 色 ・ 仕 上 工	渡 邊 幸 雄	石 工	吉 田 時 房
	大 工	瀬 谷 善 壽	表 具 師	宍 戸 春 郎
	型 枠 工	佐 久 間 章 男	塗 装 工	宍 戸 金 治
と び 工	山 口 留 男	フ ラ ワ ー 装 飾 士	高 橋 一 之	
8	金 属 彫 刻 工	伊 藤 仁 久	木製家具・建具製造工	金 澤 良 吉
	大 工	五 十 嵐 實 次	草・つる製品製造工	久 保 田 節 子
	と び 工	日 下 部 安 治	紙 製 品 製 造 工	荒 井 久 彌
	左 官	佐 藤 和 良	広 告 美 術 工	丹 治 藤 吉
	配 管 工	七 海 仁 美	広 告 美 術 工	野 地 良 三
	建 築 塗 装 工	柴 崎 利 男	写 真 工	伊 藤 正 春
石 工	遠 藤 忠 重			

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
9	製 かん 工	廣 川 孝 吉	石 工	万 波 孝
	板 金 工	千 葉 文 雄	調 理 人	金 田 亮 一
	編 物 工	植 田 靜 子	木製家具建具製造工	政 井 寛 明
	と び 工	石 原 章 男	漆 器 工	庄 司 勝 夫
畳 工	本 田 喜 一 郎	広 告 美 術 工	佐 藤 義 信	
10	漆 器 工	磯 部 昇	板 金 工	鈴 木 孝
	夕 イ ル 張 工	蒲 倉 信 六	酒 類 製 造 工	高 津 恭 次
	紙 器 製 造 工	小 林 信 夫	屋 根 ふ き 工	寺 山 朝 次
	左 官	佐 川 孝 行	表 具 師	柄 山 澤 和 男
広 告 美 術 工	三 瓶 孝 孝	石 工	宗 像 周 正	
11	屋 根 ふ き 工	加 藤 威 夫	大 塗 工	新 妻 篤
	夕 イ ル 張 工	川 木 滋 男	美 容 師	渡 部 才 記
	広 告 美 術 工	黒 澤 藤 修 一 夫	金 属 研 磨 工	久 保 田 藤 幸 一
	と び 工	齋 澤 正 夫	漆 器 木 地 製 造 工	後 松 澤 幸 一
左 官				
12	大 酒 類 製 造 工	岡 江 政 門	漆 器 工	島 影 民 夫
	左 官	尾 形 義 雄	酒 類 製 造 工	白 井 光 夫
	大 工	菅 野 久 吉	塗 装 工	武 田 一 康
	と び 工	菊 地 定 隆 司	夕 イ ル 張 工	牧 野 内 康 治
木 製 建 具 製 造 工				
13	左 官	大 橋 弘 信	菓 子 製 造 工	水 口 忠 好
	石 工	菊 地 芳 夫	理 容 師	水 野 登 志 夫
	漆 器 工	小 林 昇 勉	大 工	八 木 澤 規 矩 夫
	金 属 工 作 機 械 工	後 藤 芳 市	夕 イ ル 張 工	渡 邊 正 良 助
大 工				
14	男 子 服 仕 立 職	安 藤 勇 一	ブ ロ ッ ク 積 工	白 石 三 男
	左 官	安 部 信 一 男	広 告 美 術 工	橋 沼 郁 夫
	漆 器 工	市 田 巨 菊 夫	塗 装 工	菱 宗 像 良 三 郎
	調 理 人	浦 山 菊 義 人	石 工	網 大 工
夕 イ ル 張 工	小 澤 義 政			
男 子 服 仕 立 職				
15	木 製 家 具 ・ 建 具 製 造 工	遠 藤 清	美 容 師 ・ 着 付 師	田 名 部 靜 江
	板 金 工	小 手 森 重 勝	配 管 工	寺 木 樫 惠 美 男
	男 子 服 仕 立 職	後 藤 藤 良 雄	漆 器 工	富 橋 本 川 一 雄
	鍛 造 工	齋 藤 喜 馬 男	型 わ く 工	橋 緑 本 川 潔
石 工	佐 藤 英 丈 児	左 官		
広 告 美 術 工	高 木 芳 児			
16	男 子 服 仕 立 職	今 川 一 芳	漆 器 工	角 田 弘 司
	防 水 工	熊 田 智 光 次	美 容 び 工	寺 新 橋 妻 本 津 坂 修 初
	金 属 工 作 機 械 工	小 児 山 勇 生 男	と び 工	
	屋 根 ふ き 工	佐 藤 菊 定 義	大 電 氣 溶 接 工	
左 官	白 鈴 木 正 繼			
調 理 人				

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
17	電 気 溶 接 工	阿 部 隆	広 告 美 術 工	高 橋 敏 夫
	左 官	伊 藤 和 男	理 容 師	仲 井 勝 美
	こ け し 工 人	井 上 ゆ き 子	大 工	根 本 正 夫
	漆 器 工	小 椋 昭 次 朗	鉄道車両組立工・修理工	矢 吹 久 次 吉
	木 製 建 具 製 造 工	黒 津 鐵 夫	大 工	山 西 田 美 忠
紙 手 す き 工	瀬 谷 安 雄	大 工	和 田 美 忠 吉	
18	板 金 工	氏 家 紀 六	板 金 工	高 橋 保 久
	漆 器 工	大 森 茂 光	左 官	松 本 次 夫
	調 理 人	大 神 田 茂 雄	広 告 美 術 工	松 本 英 巳 喜
	大 工	齋 藤 伊 三 男	石 工	水 野 巳 信
	男 子 服 仕 立 職	齋 藤 邦 弘	広 告 美 術 工	水 野 井 信 夫
そ の 他 の 建 設 作 業 者	佐 藤 定 市			
19	理 容 師	阿 部 照 夫	塗 装 工	菅 井 正 男
	板 金 工	太 田 剛	金 属 工 作 機 械 工	中 島 重 夫
	男 子 服 仕 立 職	加 藤 清 春	大 工	増 室 子 井 則 昭
	酒 類 製 造 工	鎌 田 敬 次 二	左 官	室 井 満 常 克
	鉄道車両組立工・修理工	川 名 研 哲	大 工	雪 吉 田 克 浩
漆 器 工	儀 同 藤 忠	大 工		
植 木 職 造 園 工	後 藤 忠			
20	内 装 仕 上 工	梅 原 幹 生	左 官	佐 藤 司
	ブ ロ ッ ク 積 工	大 内 隆 雄	男 子 服 仕 立 職	鈴 木 慎 一 郎
	大 工	小 島 喜 雄	理 容 師	中 野 竹 治 志
	表 具 師	小 見 誠 清	と び 工	成 田 山 成 志
塗 装 工	佐 藤 清	酒 類 製 造 工	晴 山 成 志	
21	理 容 師	安 藤 重 一	調 理 人	紺 野 昭 治
	左 官	伊 藤 一 年	石 工	佐 藤 暉 邦 信
	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	岩 上 雄 隆	大 工	佐 藤 井 司 一 男
	漆 器 工	大 塚 桃 勝 治 文	木 製 家 具 ・ 建 具 製 造 工	白 鈴 木 英 辰 男
	塗 装 工	大 桃 勝 治 文	大 工	鈴 木 橋 光 一 晃
金 属 工 作 機 械 工	菊 地 佳 文	大 工	高 橋 本 邦 正 清 典	
22	石 工	會 川 幸 親	大 工	田 邊 光 一 晃
	大 工	猪 狩 篤 一	植 木 職 造 園 師	野 尻 本 邦 正 清 典
	板 金 工	宇 佐 見 進 栄 男	紙 器 製 造 工	橋 宗 像 井 幸 典
	と び 工	加 藤 野 和 光	表 具 師	桃 井 辺 幸 典
	金 属 工 作 機 械 工	今 野 和 光	調 理 人	渡 辺 幸 典
塗 装 工	三 瓶 光 彦	染 色 ・ 仕 上 げ 工		
23	調 理 人	阿 部 一 男	漆 器 工	曾 根 英 昭
	石 工	阿 部 浩 國 司	調 理 人	高 橋 保 一 郎 夫 和
	左 官	佐 藤 田 但 寛	量 装 工	浜 尾 辺 部 文 義
	板 金 工	島 田 根	塗 装 工	渡 辺 部 文 義
一 般 機 械 機 器 修 理 工	関 根	大 工	渡 辺 部 文 義	
24	広 告 美 術 工	飯 澤 武 司	塗 装 工	古 溝 忠 一 勲
	大 工	石 川 吉 登 郎 男 一	と び 工	松 本 野 勝 利 子
	花 火 製 造 工	糸 井 一 勝 男 一	石 工	水 野 井 勝 恵 美 子
	電 気 工 事 作 業 者	穴 戸 勝 男 一	美 容 師 ・ 着 付 師	
	酒 類 製 造 工	菅 原 榮 一		

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
25	プラスチック製品成形工	安 齋 由 二	美 容 師 ・ 着 付 師	橋 本 祥 江
	植 木 職 ・ 造 園 師	木 田 充	左 官	原 浦 圭 一
	その他の建設作業	後 藤 秀 正	漆 器 工	三 浦 圭 一
	板 金 工	笹 島 孝 夫	その他の建設作業	和 田 保 彰
26	と び 工	佐 藤 一 光	調 理 人	渡 邊 彰
	理 容 師	鈴 木 光	建 具 製 造 工	土 橋 勤
	漆 器 工	大 森 弘	と び 工	西 槇 昭 光
	塗 装 工	北 村 三 男	大 工	吉 田 正 吉
27	大 調 理 人	倉 本 文 夫	植 木 職 ・ 造 園 師	四 ツ 倉 理 達
	広 告 美 術 工	齋 藤 清 幸	染 色 ・ 仕 上 工	渡 邊 達 雄
	漆 器 工	荒 井 勝 祐	調 理 人	齋 藤 雅 行
	左 配 管 工	小 野 久 雄	酒 類 製 造 工	佐 藤 孝 信
28	広 告 美 術 工	小 熊 谷 実 一	調 理 人	鈴 木 義 男
	官 工	小 林 聖 一	建 設 用 機 械 運 転 工	本 田 正 男
	酒 類 製 造 工	小 椋 貞 義 雄	調 理 人	工 藤 登 喜 雄
	広 告 美 術 工	坂 井 川 求	型 わ く 工	鈴 木 義 明
29	調 理 人	阿 部 武 敏	塗 装 工	庄 司 實
	左 官	遠 藤 清 和 彦	変 電 員	土 井 政 利
	電 気 溶 接 工	小 関 多 美 夫	広 告 美 術 工	橋 本 敏 夫
	石 工	小 松 信 一	畳 工	宗 像 良 雄
30	調 理 人	小 松 本 信 一	大 工	柳 沼 利 保
	理 容 師	佐 藤 裕 一	植 木 職 ・ 造 園 師	渡 邊 曉
	木 製 家 具 ・ 建 具 製 造 工	安 齋 征 治	調 理 人	陣 野 安 彦
	木 彫 工	井 上 栄 政	パ ン ・ 菓 子 製 造 工	鈴 木 光 夫
30	ク リ ー ニ ン グ 工	加 藤 行 郎	調 理 人	高 橋 博 行
	大 工	佐 藤 清 伍	型 わ く 工	七 海 力 夫
	広 告 美 術 工	佐 藤 卓 司	電 気 溶 接 工	渡 邊 賢 史
	石 工	佐 藤 達 好	理 容 師	渡 邊 仁 宏

計 445 名

(3) 認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
S51	高 萩 正 巳	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
52	宗 像 留 藏	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
53	鈴 木 伴 作	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
55	林 博	(訓) 原 町 建 築 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
58	四 家 太 一	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
59	三 瓶 伊 勢 吉	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
60	井 上 吉 男	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
61	村 上 一 夫	(訓) 県 南 地 区 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
62	鈴 木 長 九 郎	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
63	内 藤 衛	内 藤 工 業 所 高 等 職 業 訓 練 校 (校 長)
H元	遠 藤 一 重	(訓) 田 村 地 区 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
2	廣 瀬 寅 次 郎	(訓) 県 南 地 区 職 業 訓 練 協 会 (副 会 長)
3	佐々木 修	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
4	遠 藤 孝	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (相 談 役)
5	下 重 勇 喜	東 白 地 区 建 築 共 同 高 等 職 業 訓 練 校 (校 長)
6	橋 本 美 義	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (副 会 長)
7	松 山 義 雄	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (相 談 役)
8	七 海 國 栄	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
9	渡 部 一 正	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (常 任 相 談 役)
10	穴 戸 金 治	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (理 事)
11	内 藤 健 助	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
12	橋 本 好 一	(訓) 県 南 地 区 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
13	伊 東 正	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
14	加 藤 龍 子	(訓) 福 島 理 容 美 容 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
15	矢 内 清 助	福 島 共 同 高 等 職 業 訓 練 校 (校 長)
16	渡 邊 正 一	(訓) 郡 山 理 容 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
17	國 分 善 郎	(訓) 郡 山 理 容 職 業 訓 練 協 会 (理 事 長)
18	加 藤 誠 次	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (理 事)
	佐 藤 菊 男	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (副 会 長)
19	永 山 龍 雄	(訓) 白 河 地 域 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
21	菊 池 定 吉	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
22	高 橋 次 男	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (会 長)
23	山 岸 清	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
24	山 西 美 次	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (副 会 長)
25	大 橋 弘 信	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
26	氏 家 紀 六	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (理 事)
27	小 島 喜 雄	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (常 任 相 談 役)
28	古 溝 忠 一	(訓) 福 島 職 業 訓 練 技 能 協 会 (会 長)

年度	氏 名	所 属 等
29	齋 藤 伊 三 男	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
30	白 石 定 義	(訓) 郡 山 職 業 訓 練 協 会 (理 事)

計 40名

(4) 技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏 名	所 属 等
S52	三 品 茂 平	
56	松 本 菊 郎	
59	紺 野 好 次 郎	
60	奥 山 金 光	
62	名 城 寛	名 城 硝 子 店
	渡 邊 喜 司	(有)渡辺技研・会津プレス工業(株)
63	本 田 三 男	(株)郡山ヒヨケ
	坂 田 謙 太 郎	坂 田 表 具 内 装
H元	菊 地 勝 男	菊 地 建 設 塗 装 (株)
	白 土 佐 平 次	白 土 瓦 工 業 所
2	佐 藤 敏 子	(株)川上商店
	岩 見 守	パ ー マ ラ イ ト (株)
3	大 河 内 徳 雄	(株)大河内硝子店
	瀬 谷 善 壽	(有)瀬谷工務店
4	捧 正 二	(有)ささげ板金工業所
5	今 泉 克 巳	(有)忠光園・(有)緑化総合卸園芸センター
6	池 田 俊 一	香 取 (株)
7	齋 藤 貞 夫	(株)晃 建 設
8	加 藤 洋 一	高 橋 電 機 (株)
9	佐 藤 和 雄	(有)佐藤生花店
10	横 山 日 出 夫	佐 藤 建 設 機 械 販 売 (株)
11	山 田 俊 文	松 下 電 器 産 業 (株)
	齋 藤 勝 美	(株)石川屋
12	金 田 亮 一	(有)割烹金田
13	熊 谷 隆	(株)テクノスタッフ
14	寺 木 恵 美 男	三 洋 設 備 工 業 所
	今 井 新 次	東 北 リ ズ ム (株)
15	柳 沼 克 実	(株)福島クボタ
	佐 藤 芳 和	(株)モリヨシ技研
16	矢 吹 眞	(株)協和サーモテック
	清 野 賢 一	川 俣 精 機 (株)
17	小 松 季 次	(有)富士防水工業社
	鈴 木 工 雄	キ タ シ バ 技 研 (株)
18	小 林 良 一	(有)旭写真館
	設 楽 昭 一	福 島 フ ラ ワ ー セ ン タ ー ハ ナ シ ョ ー
19	久 米 美 知 子	学 校 法 人 今 泉 学 園
	千 葉 善 美	千 葉 鋼 建
20	大 内 豊	福 島 鋳 金 工 業 (株)
	海 野 壽 夫	福 島 造 機 工 業 (株)

年度	氏 名	所 属 等
21	渡 辺 功	C K F (株)
	佐 藤 友 昭	日 進 工 業 (株)
22	笠 原 忠 雄	(株) 福 装 2 1
	小 島 一 則	不 動 産 熱 (株)
23	松 永 淳 二	パナソニック(株)AVCネットワークス社
24	矢 吹 由 利 子	元 永 山 産 業 (株) 平 田 中 央 工 場
25	須 藤 和 徳	(株) 福 島 地 下 開 発
26	齋 藤 道 代	金 成 和 裁 所
27	渡 辺 文 夫	(株) ワ タ ナ ベ 建 装
28	杉 村 数 馬	郡 山 エ ー ビ ー シ ー 建 材 (株)
29	古 川 正 幸	(有) 花 正
30	金 澤 正 夫	郡 山 シ ー リ ン グ (株)

計51名

(5) 技能検定功労団体厚生労働大臣表彰

年 度	団 体 名
H7	福 島 県 板 金 工 業 組 合
8	福 島 県 紙 器 段 ボ ー ル 箱 工 業 組 合
9	福 島 県 屋 外 広 告 美 術 協 同 組 合
10	福 島 県 表 具 内 装 組 合 連 合 会
11	福 島 県 石 材 業 技 能 士 会
12	福 島 か わ ら ぶ き 技 能 士 会
14	福 島 県 豊 工 業 組 合
15	福 島 県 プ ラ ス チ ッ ク 工 業 会
16	福 島 県 建 具 ・ 木 工 組 合 連 合 会
17	福 島 県 鉄 筋 業 協 同 組 合
18	福 島 県 写 真 技 能 士 会
23	福 島 県 瓦 工 事 組 合 連 合 会
24	福 島 県 ダ ク ト 工 業 会
25	福 島 県 室 内 装 飾 事 業 協 同 組 合
26	福 島 県 板 硝 子 商 工 業 組 合 連 合 会
27	福 島 県 プ ロ ッ ク 建 築 技 能 士 会
28	東 北 保 温 保 冷 工 業 協 会 福 島 県 支 部
29	福 島 県 さ く 井 技 術 協 会
30	福 島 花 卉 商 業 協 同 組 合

計19団体

(6) 叙勲・褒章

(受章 春:毎年4月29日、秋:毎年11月3日)

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 等	氏 名	職 種 等
S51秋	菅野 実	認定職業訓練	—	—
52秋	佐戸川 政造	板金工	—	—
54秋	遠藤 貞雄	一般機械組立	—	—
55秋	星 栄作	絵ローソク製作	—	—
	篠崎 守三	広告美術	—	—
	佐藤 熊吉	型物工	—	—
56秋	鈴木 伴作	大工・認定訓練	—	—
	三品 茂平	技能検定	—	—
57秋	菅波 錦平	時計修理	—	—
58秋	佐竹 一夫	陶磁器	宮川 弘	一般機械組立
59春	土屋 正二	広告美術	涌井 慶次郎	左官
59秋	高木 秀雄	広告美術	鈴木 前右衛門	板金
60春	穴戸 昇	建具	大間 政一	石工
60秋	高橋 辰治	畳工	島 明	木工
61春	木村 徳治	建具	古川 喜八	漆器工(蒔絵)
61秋	熊田 留一	洋服仕立	鈴木 孫治	漆器工(塗)
62春	山岸 清次	大工	梅津 秀雄	広告美術
62秋	宗像 留藏	認定職業訓練	田中 忠弘	石工
63春	山崎 文治	建具	池田 庄司	左官
63秋	畠山 忠吉	家具製造工	藤澤 陽野	和服仕立職
H元春	君 利美	大工	菅野 太重	洋服仕立職
元秋	山岡 六郎	建具	田村 健治	建具製造工
2春	安斎 喜一郎	木彫工	松浦 貫二	広告美術
2秋	佐藤 俊秋	洋服仕立	二瓶 富士夫	漆器工(塗)
3春	菅野 俊勝	木彫工	渡邊 順	建築板金工
3秋	大野 恒雄	絵幟師	佐藤 金安	建具製造工
4春	長谷川 利雄	広告美術	津田 一郎	大工
4秋	曾根 卓男	漆器工	鈴木 正壽	紳士服製造
5春	廣瀬 寅次郎	左官	渡辺 榮七	とび工
5秋	荒井 傳吉	製かん工	松本 菊郎	表具師
6春	中村 正榮	漆器工	宗像 宗雄	畳工
6秋	鈴木 七郎	左官	—	—
7春	捧 正二	板金工	眞藤 正雄	時計修理工
7秋	志賀 善雄	大工	橋本 美義	板金工
8春	長谷川 義雄	広告美術	松本 幸仁	塗装工
8秋	菊池 幹	建具	菊地 勝男	塗装工

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 等	氏 名	職 種 等
9春	—	—	佐藤正春	タイル工
9秋	—	—	—	—
10春	松山義雄	認定職業訓練(大工)	村上武雄	建築板金
	—	—	齋藤正一	紙器製造
10秋	—	—	沼昇一	石工
11春	岩見守	技能検定功勞	五十嵐和好	左官
11秋	七海國栄	認定職業訓練(大工)	岡一郎	板金工
	渡部一正	認定職業訓練(大工)	—	—
12春	—	—	吉田長三郎	畳工
	—	—	馬場正義	建築大工
12秋	内藤健助	認定職業訓練(大工)	本田三男	室内装飾
	—	—	三瓶公士	写真
13春	—	—	深作武	かわらぶき
	—	—	三室金秋	広告美術
13秋	橋本好一	認定職業訓練(大工)	熊田健	表具師
	—	—	佐久間正	ブロック積工
14春	—	—	柳沼次男	型わく工
	—	—	山口留男	とび工
14秋	伊東正	認定職業訓練(大工)	遠藤忠重	石彫工
	—	—	松本庸一	宮大工
15春	三瓶伊勢吉	認定職業訓練(大工)	万波孝	石彫工
	—	—	佐藤義信	広告美術
15秋	内藤衛	職業能力開発協会	瀬谷善壽	建築大工
	—	—	本田喜一郎	畳工
16春	鈴木長九郎	職業能力開発協会	金田亮一	日本料理
	加藤龍子	認定職業訓練(美容)	小林昇	表具
16秋	大河原徳雄	技能検定功勞	—	—
17春	矢内清助	職業訓練功勞	佐川賢	男子服仕立職
	—	—	石原章男	とび職
	—	—	家久来格次	管工事業
17秋	庄司勝夫	伝統工芸業務功勞	叶八治	タイル工事業
	—	—	後藤泰治	建設機械器具賃貸業

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 等	氏 名	職 種 等
18春	加 藤 洋 一	技 能 検 定 功 労	齋 藤 修 一	と び 工
	寺 木 恵 美 男	技 能 検 定 功 労	佐 川 孝 行	左 官
	横 山 日 出 夫	技 能 検 定 功 労	渡 邊 佳 春	石 積 工
	渡 邊 正 一	職 業 訓 練 功 労	-	-
18秋	熊 谷 隆	技 能 検 定 功 労	蒲 倉 信 六	タ イ ル 張 業
	国 分 善 郎	職 業 訓 練 功 労	星 正 申	建 築 板 金 業
	小 松 季 次	技 能 検 定 功 労	-	-
	齋 藤 勝 美	技 能 検 定 功 労	-	-
	鈴 木 工 雄	技 能 検 定 功 労	-	-
19春	今 井 新 次	技 能 検 定 功 労	-	-
	佐 藤 芳 和	技 能 検 定 功 労	-	-
	清 野 賢 一	技 能 検 定 功 労	-	-
	柳 沼 克 美	技 能 検 定 功 労	-	-
	矢 吹 真	技 能 検 定 功 労	-	-
	山 田 俊 文	技 能 検 定 功 労	-	-
19秋	加 藤 誠 次	技 能 検 定 功 労	菊 地 芳 夫	石 積 工
	佐 藤 菊 男	技 能 検 定 功 労	穴 戸 隆 司	と び 工
	設 楽 昭 一	技 能 検 定 功 労	角 田 弘 司	は く 押 沈 金 工
20春	小 林 良 一	技 能 検 定 功 労	-	-
20秋	遠 藤 孝	職 業 訓 練 功 労	-	-
	穴 戸 金 治	職 業 訓 練 功 労	-	-
21春	久 米 美 智 子	技 能 検 定 功 労	熊 田 智 光	男 子 服 仕 立 職
	千 葉 善 美	技 能 検 定 功 労	-	-
21秋	海 野 壽 夫	技 能 検 定 功 労	小 手 森 重 勝	建 築 板 金 工
	大 内 豊	技 能 検 定 功 労	尾 形 義 雄	清 酒 製 造 工
	-	-	佐 藤 壽 一	杜 氏
22秋	菊 地 定 吉	職 業 訓 練 功 労	今 川 一 芳	畳 工
	渡 裕 功	技 能 検 定 功 労	緑 川 潔	左 官
	佐 藤 友 昭	技 能 検 定 功 労	-	-
23秋	-	-	荒 井 久 彌	人 形 製 造 工
24秋	永 山 龍 雄	職 業 訓 練 功 労	菅 野 重 信	男 子 服 仕 立 職
	山 岸 清	職 業 訓 練 功 労	橋 剛	広 告 美 術 工

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 等	氏 名	職 種 等
25春	-	-	黒 津 鐵 夫	建 具 製 造 工
	-	-	中 島 重 夫	旋 盤 工
25秋	山 西 美 次	職 業 訓 練 功 勞	野 地 良 三	広 告 美 術 工
	-	-	渡 邊 良 助	男 子 服 仕 立 職
26秋	大 橋 弘 信	職 業 訓 練 功 勞	白 井 司 一	木 製 建 具 製 造 工
	須 藤 和 徳	技 能 検 定 功 勞	濱 津 修 弘	鉄 道 車 両 修 理 工
27秋	氏 家 紀 六	職 業 訓 練 功 勞	伊 藤 和 男	左 官
	齋 藤 道 代	技 能 検 定 功 勞		
28春			折 笠 久 夫	ブ ロ ッ ク 積 工
28秋	小 島 喜 雄	職 業 訓 練 功 勞	増 子 則 雄	建 築 大 工
	渡 辺 文 夫	技 能 検 定 功 勞	宇 佐 見 進	建 築 板 金 工
29秋	古 溝 忠 一	職 業 訓 練 功 勞	野 尻 晃	造 園 工
	杉 村 数 馬	技 能 検 定 功 勞	高 橋 敏 夫	広 告 美 術 工
			佐 藤 孝 信	杜 氏
30秋	齋 藤 伊 三 男	職 業 訓 練 功 勞	安 藤 勇	男 子 服 仕 立 職
	古 川 正 幸	技 能 検 定 功 勞	笠 原 忠 雄	婦 人 子 供 服 仕 立 職

計 91名

計 87名

9 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年 月	事 項
S. 18. 4	福島機械工指導所を開設
S. 20. 7	福島機械工指導所を福島女子技術指導養成所と改称
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S. 22. 10	福島女子技術指導養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 33. 7	郡山公共職業補導所を郡山職業訓練所と改称
S. 33. 7	二本松木工補導所を二本松職業訓練所と改称
S. 33. 7	相馬職業補導所を相馬職業訓練所と改称
S. 33. 7	石城職業補導所を石城職業訓練所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 34. 4	双葉郡富岡町夜ノ森、旧双葉農業に富岡職業訓練所を開設
S. 36. 3	郡山職業訓練所を郡山市小次郎木地内に新築移転
S. 36. 4	耶麻郡塩川町堂島中学校跡地に会津職業訓練所を開設
S. 36. 4	白河市上の原に白河職業訓練所を開設
S. 39. 8	石城職業訓練所を内郷市宮町台に分庁舎新築移転
S. 40. 4	郡山職業訓練所三春分所を開設
S. 41. 4	相馬職業訓練所を相馬市黒木字斧谷地に新築移転
S. 41. 10	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S. 42. 3	福島職業訓練所を廃止
S. 42. 4	石川郡石川町立ヶ岡に石川職業訓練所を開設
S. 44. 10	職業訓練法の改正に伴い職業訓練所を専修職業訓練校と改称(郡山・郡山(三春分校)・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8校1分校)
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S. 54. 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称(郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設)
S. 56. 4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S. 57. 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S. 57. 4	(郡山・会津)職業訓練校を(郡山・会津)高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	郡山高等技術専門校石川分校、(相馬・富岡)技術専門校を廃校
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H. 15. 4	会津高等技術専門校を全科高卒2年課程とし、3校13科高卒者対象の2年課程訓練科を整備
H. 21. 3	郡山高等技術専門校自動車整備科、浜高等技術専門校アパレルシステム科を廃科
H. 21. 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山[テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校専門課程2科(精密機械工学科・組込技術工学科)、テクノアカデミー郡山職業能力開発校普通課程1科(建築科)]に整備
H. 22. 4	会津高等技術専門校をテクノアカデミー会津[テクノアカデミー会津職業能力開発短期大学校専門課程1科(観光プロデュース学科)、テクノアカデミー会津職業能力開発校普通課程1科(電気配管設備科)]を開設、浜高等技術専門校をテクノアカデミー浜[テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校専門課程1科(計測制御工学科)、テクノアカデミー浜職業能力開発校普通課程1科(機械技術科)]を開設
H. 25. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在(ハイテクプラザいわき技術支援センター内)を開設(いわき地域の委託訓練を担当)
H. 27. 4	テクノアカデミー郡山いわき駐在(ハイテクプラザいわき技術支援センター内)をテクノアカデミー浜に移管し、テクノアカデミー浜いわき駐在と改称

	S44.10	S52.4	S53.3	S54.4	S56.4	S57.3	S57.4	H3.3	H6.4	H7.3	H7.4	H15.4
本 二 住 科 期 間 ・ 定 員	松 本 専 修 業 訓 練 校			二 本 松 職 業 訓 練 校	山 本 職 業 訓 練 校 分 校	業 校 廃	校	校	業 校 廃	校		
山 郡 住 科 期 間 ・ 定 員	山 郡 専 修 業 訓 練 校	山 郡 高 等 専 修 業 訓 練 校		山 郡 職 業 訓 練 校			山 郡 技 術 専 門 校					
山 郡 住 科 期 間 ・ 定 員	山 郡 専 修 業 訓 練 校 分 校	山 郡 高 等 専 修 業 訓 練 校 分 校	校	山 郡 職 業 訓 練 校								
会 津 住 科 期 間 ・ 定 員	会 津 専 修 業 訓 練 校			会 津 職 業 訓 練 校			会 津 技 術 専 門 校					
白 河 住 科 期 間 ・ 定 員	白 河 専 修 業 訓 練 校			白 河 職 業 訓 練 校		廃						
石 川 住 科 期 間 ・ 定 員	石 川 専 修 業 訓 練 校			石 川 職 業 訓 練 校			石 川 技 術 専 門 校	石 川 技 術 専 門 校 分 校		校		
い わ き 住 科 期 間 ・ 定 員	い わ き 専 修 業 訓 練 校			い わ き 職 業 訓 練 校			い わ き 技 術 専 門 校	校				
富 岡 住 科 期 間 ・ 定 員	富 岡 専 修 業 訓 練 校			富 岡 職 業 訓 練 校			富 岡 技 術 専 門 校			校		
相 馬 住 科 期 間 ・ 定 員	相 馬 専 修 業 訓 練 校			相 馬 職 業 訓 練 校			相 馬 技 術 専 門 校			校		
南 相 馬 住 科 期 間 ・ 定 員											専 門 技 術 高 等 専 門 校	
島 住 科 期 間 ・ 定 員												

S44.7職業訓練法の一部改正
専修職業訓練校と改名
商工労働部職業訓練課

S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名
H 2.4商工労働部職業能力開発課

H15.4商工労働部
技能振興グループ

	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4
二本 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山所 住所 期間・定員	テクノアカデミー郡山											
山所 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
津所 住所 期間・定員			テクノアカデミー会津									
河所 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川所 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
き 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡所 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬所 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
馬相 住所 期間・定員			テクノアカデミー浜									
高所 住所 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

H20.4商工労働部
産業人材育成課

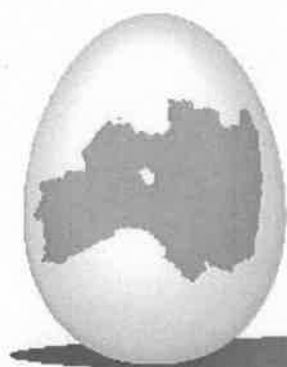
10 関係団体等一覧／関係出先機関等一覧

(1) 産業人材育成課関係団体一覧

機 関 名	代表者(職・氏名)	所 在 地	電 話 番 号
福 島 労 働 局	局長 岩 瀬 信 也	〒960-8021 福島市霞町1-46 福島合同庁舎4F	024(536)7733
独 立 行 政 法 人 高 齢・障 害・求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部	支部長 高 野 裕 之	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3637
独 立 行 政 法 人 高 齢・障 害・求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー	所 長 高 野 裕 之	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3644
独 立 行 政 法 人 高 齢・障 害・求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー い わ き 訓 練 セ ン タ ー	セ ン タ ー 長 藤 井 裕 久	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1	0246(26)1231
独 立 行 政 法 人 高 齢・障 害・求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 職 業 能 力 開 発 促 進 セ ン タ ー 会 津 訓 練 セ ン タ ー	セ ン タ ー 長 池 田 浩 也	〒965-0858 会津若松市神指町南四合深川西292	0242(26)0520
独 立 行 政 法 人 高 齢・障 害・求 職 者 雇 用 支 援 機 構 福 島 支 部 福 島 障 害 者 職 業 セ ン タ ー	所 長 伊 藤 透	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(526)1005
福 島 県 職 業 能 力 開 発 協 会	会 長 福 井 邦 顕	〒960-8043 福島市中町8-2(福島県自治会館5階)	024(525)8681
福 島 県 技 能 士 会 連 合 会	会 長 折 笠 久 夫	〒960-8043 福島市中町8-2(福島県自治会館5階)	024(523)1755
福 島 県 名 工 会	会 長 菊 地 芳 夫	〒960-8043 福島市中町8-2(福島県自治会館5階)	024(523)1755

(2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 郡 山	〒963-8816 郡山市上野山5	024(944)1663
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 会 津	〒969-3527 喜多方市塩川町御殿場4丁目16	0241(27)3221
テ ク ノ ア カ デ ミ ー 浜	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-112	0244(26)1555
県北地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒960-8043 福島市中町1-19	024(523)2364
県中地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒963-8540 郡山市麓山一丁目1-1 県郡山合同庁舎内	024(935)1292
県南地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒961-0971 白河市昭和町269 県白河合同庁舎内	0248(23)1546
会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5 県会津若松合同庁舎内	0242(29)5292
南会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒967-0004 南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1 県南会津合同庁舎内	0241(62)5207
相双地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町一丁目30 県南相馬合同庁舎内	0244(26)1117
いわき地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒970-8026 いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎内	0246(24)6006



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

令和元年9月2日印刷

令和元年9月5日発行

ふくしまの職業能力開発

〒960-8670

福島市杉妻町2番16号

編集 福島県商工労働部産業人材育成課

Tel 024-521-7300

Fax 024-521-7932